

教 育 要 覧

平成 25 年度

岡崎市教育委員会

目 次

I 総説			
1. 市勢の概要			
市勢概要	2		
隣接町村合併沿革	4		
人口及び世帯数の推移	4		
2. 教育委員会			
教育委員	5		
平成24年度教育委員会	6		
3. 教育行財政			
平成25年度教育費予算	8		
平成23年度教育費歳出決算	9		
21世紀教育ビジョン	10		
行政組織図	11		
職員配置状況	12		
事務局・教育機関の事務分掌	13		
		2. 社会教育施設等	
		市民センター	62
		視聴覚ライブラリー	64
		中央図書館	67
		Libra	73
		美術館	75
		美術博物館	76
		少年自然の家	77
		岡崎少年愛護センター	78
		3. 文化財	
		文化財保護	79
		旧本多忠次邸	81
		4. 社会体育	
		体育振興	83
		岡崎市体育協会	86
II 学校教育		IV 資料	
学校教育の視点	18	1. 教育委員会関係	
平成25年度研究発表会	18	歴代教育委員会委員	90
新たな教育への挑戦	19	歴代教育委員会委員長	91
特色ある教育活動・取組	23	歴代教育長	92
情報教育	24	2. 学校関係	
国際理解教育	26	市内学校数	93
特別支援教育	27	進路別卒業生数の推移（中学校）	93
教職員の研修	28	市立小学校概要	94
教育委員会特別委員会	35	市立中学校概要	98
学校評価（園・学校 経営評価）	37	児童・生徒定期健康診断	100
開かれた学校づくり	38	学校施設	102
いじめ・不登校対策	40	学校事故	103
危機管理対策	42	学校保健	105
就学・奨学制度	45	平成25年児童生徒数一覧表	106
教育関係表彰	46	市立以外の学校等	108
全市的行事	47	3. 体育施設	
総合学習センター	50	体育施設現況	110
教育相談センター	53	体育施設利用状況	112
学校給食センター	55		
III 生涯学習			
1. 社会教育			
生涯学習	58		
成人教育	60		
家庭教育	61		

I 総説

1. 市勢の概要
2. 教育委員会
3. 教育行財政

総説
1. 市勢の概要

○市章

岡崎市の市章は、外まわりに竜の爪が宝珠をつかんだ形を配し、その中は岡崎の「岡」の漢字を図案化したもので、岡崎城の故事を取り入れてこの形になったとされている。



○市の花 ふじ（昭和45年6月2日選定）

岡崎公園の西南部、菅生川を望む藤棚に見られるフジの古株「五万石藤」が有名である。昭和38年には市の天然記念物に指定。かつて城の入口付近にもあったものを今場所に移したもので、古くから五万石藤の名で市民に親しまれている。



○市の鳥 ハクセキレイ（昭和50年3月27日選定）

生活圏が主に水辺で清流のまち岡崎のイメージに合い、矢作川や乙川などの水辺でよく姿を見ることができるところから選ばれた。



○市の木 みかわくろまつ（昭和46年12月21日選定）

市民の投票によって決定した。西三河には古くから、盆栽、庭木として優れたクロマツが多いことから、岡崎で見られるものを「みかわくろまつ」と称賛してつけられた。



○市歌

<p>3</p> <p>煙（けぶり）にぎわう 新興の 時代の勢（きおい）ここに 音にきこゆる 産業の 誉（ほまれ）は高し この栄（さかえ） 奮えよ我等 眉わかく 躍進の都市 いまどよむ 岡崎これや 我が光 岡崎これや 我が郷土</p>	<p>2</p> <p>名にしゆたけき 天恵の 矢作の流（ながれ）まさに見よ 土は肥えたり 西三河 眺（ながめ）は広し この平野（へいや） 奮えよ我等 明（あき）らけく 営（えい）々の業（わざ）世に布（し）かん 岡崎これや 我が光 岡崎これや 我が郷土</p>	<p>1</p> <p>雲にかがやく 竜城の 青葉の嵐 仰ぎ見よ 国に築きし 先傑（せんけつ）の 勲（いさお）は高し この力 奮（ふる）えよ我等 後永（のちなが）く 堅実の地歩 日に継がん 岡崎これや 我が光 岡崎これや 我が郷土（きょうど）</p>	<p>岡崎市歌</p> <p style="text-align: right;">北原白秋 作詞 山田耕筈 作曲</p>
---	--	---	---

総 説

1. 市勢の概要

◆ 隣接町村合併沿革 ◆

(単位 km²)


年 月 日	編 入 町 村	編入面積	総面積
明治22年10月1日	町制施行 (30町村合併)	4.07	4.07
明治35年9月23日	男川村の一部 (大字欠) 合併	1.45	5.52
明治39年5月1日	三島村、乙見村の一部 (大字稲熊、大字小呂) 合併	9.87	15.39
大正3年10月1日	広幡町合併	4.29	19.68
大正5年7月1日	市制施行		
昭和3年9月1日	岡崎村、美合村、男川村、常磐村の一部 (大字箱柳) 合併	31.16	50.84
昭和30年2月1日	岩津町、福岡町、本宿村、山中村、藤川村、竜谷村、河合村、常磐村合併	139.31	190.15
昭和30年4月1日	矢作町合併	22.70	212.85
昭和35年1月1日	旧矢作町の一部 (河野村、宇頭茶屋町、尾崎町、柿崎町、橋目町の一部) 安城市へ編入	△3.12	209.73
昭和37年10月15日	六ツ美町合併	17.32	227.05
平成元年11月10日	※全国都道府県市区町村面積調査による		226.97
平成18年1月1日	額田町合併	160.27	387.24


◆ 人口及び世帯数の推移 ◆


各年4月1日現在


年 度	総 数	男	女	世帯数	備 考
大正5年	34,895人	16,485人	18,410人	7,687世帯	7月市制施行
昭和3年	51,700人	25,292人	26,408人	11,825世帯	9月岡崎村他3村合併
10	71,623人	34,196人	37,427人	15,961世帯	
20	97,686人	48,105人	49,581人	20,507世帯	
30	143,575人	68,812人	74,763人	28,634世帯	2月岩津町他7町合併、4月矢作町合併
35	165,453人	79,560人	85,893人	34,566世帯	1月安城市に一部境界変更
37	172,069人	83,557人	88,512人	36,998世帯	10月六ツ美町合併
40	193,559人	94,475人	99,084人	43,075世帯	
50	231,083人	114,186人	116,897人	67,279世帯	
60	281,914人	139,614人	142,300人	83,656世帯	
平成元年	299,628人	149,115人	150,513人	92,504世帯	
10	331,779人	166,249人	165,530人	113,883世帯	
15	348,049人	174,949人	173,100人	126,753世帯	4月中核市に移行
16	351,467人	176,792人	174,675人	129,739世帯	
17	355,359人	178,839人	176,520人	133,212世帯	
18	367,850人	185,452人	182,398人	138,706世帯	1月額田町合併
19	371,413人	187,548人	183,865人	141,815世帯	
20	375,067人	189,605人	185,462人	145,040世帯	
21	376,220人	190,067人	186,153人	146,402世帯	
22	376,120人	189,667人	186,453人	146,941世帯	
23	376,469人	189,787人	186,682人	148,074世帯	
24	378,217人	190,834人	187,383人	149,932世帯	
25	378,249人	190,879人	187,370人	149,060世帯	


◆ 教 育 委 員 ◆

	職 名	委 員 長
	氏 名	畔 柳 美奈子
	委員長就任年月日	平成24年10月1日
	委員就任年月日	平成17年10月1日

	職 名	委員長職務代理者
	氏 名	土 屋 武 志
	委員長職務代理者 就 任 年 月 日	平成24年10月1日
	委員就任年月日	平成22年10月1日

	職 名	委 員
	氏 名	小 出 義 信
	委員就任年月日	平成23年10月1日

	職 名	委 員
	氏 名	櫻 井 敬 子
	委員就任年月日	平成20年11月17日

	職 名	教 育 長
	氏 名	高 橋 淳
	委員就任年月日	平成24年11月17日

総 説

2. 教育委員会

◆ 平成24年度教育委員会 ◆

開催日	議 案 等 件 名
平成24年5月23日 (平成24年第5回)	1 岡崎市スポーツ推進委員の委嘱及び辞任の承認の臨時代理について 2 岡崎市学校給食運営委員会委員の任命について 3 岡崎市美術博物館協議会委員の任命及び辞任の承認について 4 議会の議決を経るべき議案に関する意見について 5 平成24年度研究委嘱校と研究発表校について 6 平成24年度中央図書館の主要事業について
平成24年6月21日 (第6回)	1 岡崎市社会教育委員の委嘱について 2 岡崎市旧本多忠次邸条例施行規則の制定について 3 平成23年度就学指導の結果について 4 平成23年度不登校対策事業の結果について 5 平成24年度岡崎市民大学について
平成24年7月19日 (第7回)	1 岡崎市少年愛護センター運営委員の委嘱の臨時代理について 2 教科用図書の採択について 3 岡崎市図書館協議会委員の任命について
平成24年8月20日 (第8回)	1 損害賠償の額を定める専決処分について 2 議会の議決を経るべき議案に関する意見について 3 岡崎市立額田図書館の臨時休館について
平成24年9月14日 (第9回)	1 学校給食費等徴収システムの導入について 2 岡崎市立翔南中学校の進捗状況について 3 旧本多忠次邸の利用状況について
平成24年10月1日 (第10回)	1 岡崎市教育委員会委員長選挙について 2 岡崎市教育委員会委員長職務代理者の指定について
平成24年10月18日 (第11回)	1 岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部改正について 2 岡崎市教育委員会教育長の任命について 3 校長の人事異動の内申について 4 教育委員会事務局職員の人事異動について
平成24年11月17日 (第12回)	1 損害賠償の額を定める専決処分について 2 議会の議決を経るべき議案に関する意見について 3 岡崎市立中央図書館の臨時休館等について
平成24年12月20日 (第13回)	1 岡崎市少年愛護支援センター運営委員の委嘱の臨時代理について 2 岡崎市学校給食センター管理規則の一部改正について 3 教科用図書採択地区について

総 説
2. 教育委員会

平成25年 1月24日 (平成 25 年第 1 回)	<ol style="list-style-type: none"> 1 岡崎市立翔南中学校の開校準備状況について 2 岡崎市立中央図書館の特別整理期間について 3 県費負担教職員の人事の内申について
平成25年 2月14日 (第 2 回)	<ol style="list-style-type: none"> 1 議会の議決を経るべき議案に関する意見について 2 岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部改正について 3 岡崎市視聴覚ライブラリー管理規則の一部改正について 4 教育に関する事務の点検・評価について 5 校長の定期人事異動の内申について 6 平成25年度全国学力・学習状況調査の実施について
平成25年 3月28日 (第 3 回)	<ol style="list-style-type: none"> 1 21世紀教育ビジョン推進計画の改定について 2 岡崎市教育委員会職員の職名及び補職名規則の一部改正について 3 教育委員会事務局及び教育機関職員の定期人事異動について



〈教育委員会会議〉



総説

3. 教育行財政

◆ 平成25年度教育費予算 ◆

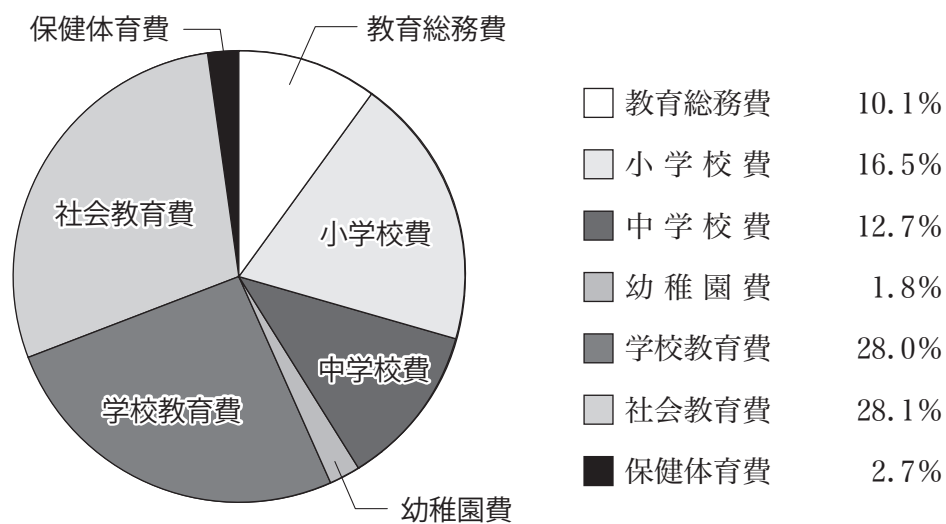
(千円)

	25年度	24年度	増減	対前年比
1 教育総務費	1,380,456	1,309,179	71,277	105.44%
1 教育委員会費	3,190	3,197	-7	99.78%
2 事務局費	870,508	864,689	5,819	100.67%
3 私立学校振興費	506,758	441,293	65,465	114.83%
2 小学校費	1,966,724	1,802,336	164,388	109.12%
1 学校管理費	1,731,025	1,562,459	168,566	110.79%
2 教育振興費	166,661	164,615	2,046	101.24%
3 学校建設費	69,038	75,262	-6,224	91.73%
3 中学校費	1,263,230	3,444,853	-2,181,623	36.67%
1 学校管理費	1,000,137	850,490	149,647	117.60%
2 教育振興費	155,956	148,395	7,561	105.10%
3 学校建設費	49,220	2,387,251	-2,338,031	2.06%
4 寄宿舎管理費	57,917	58,717	-800	98.64%
4 幼稚園費	251,298	235,688	15,610	106.62%
1 幼稚園費	251,298	235,688	15,610	106.62%
5 学校教育費	3,576,103	3,512,534	63,569	101.81%
1 指導研修費	314,842	301,572	13,270	104.40%
2 学校保健費	227,312	231,098	-3,786	98.36%
3 学校体育費	39,878	43,361	-3,483	91.97%
4 学校給食センター費	2,690,511	2,772,803	-82,292	97.03%
5 教育研究費	189,625	163,700	25,925	115.84%
6 学校給食センター建設費	113,935	0	113,935	-
6 社会教育費	2,290,789	3,187,635	-896,846	71.86%
1 社会教育総務費	43,177	138,812	-95,635	31.10%
2 青少年費	16,983	17,046	-63	99.63%
3 少年愛護センター費	8,319	8,683	-364	95.81%
4 文化振興費	342,910	701,200	-358,290	48.90%
5 文化財保護費	113,975	396,808	-282,833	28.72%
6 図書館費	464,140	604,795	-140,655	76.74%
7 美術館費	59,941	60,603	-662	98.91%
8 美術博物館	288,649	294,497	-5,848	98.01%
9 視聴覚ライブラリー費	57,651	57,929	-278	99.52%
10 市民センター費	184,227	185,514	-1,287	99.31%
11 少年自然の家費	73,289	61,804	11,485	118.58%
12 地域文化広場費	155,667	151,546	4,121	102.72%
13 六名会館管理費	2,360	2,617	-257	90.18%
14 図書館交流プラザ費	479,501	505,781	-26,280	94.80%
7 保健体育費	412,670	375,572	37,098	109.88%
1 社会体育費	299,299	266,895	32,404	112.14%
2 体育館費	98,330	104,058	-5,728	94.50%
3 地区体育館費	15,041	4,619	10,422	325.63%
合 計	11,141,270	13,867,797	-2,726,527	80.34%

◆ 平成23年度教育費歳出決算 ◆

(千円)

項	決 算 額	構 成 比
1 教育総務費	1,241,337,868	10.1%
2 小学校費	2,018,283,868	16.5%
3 中学校費	1,558,192,225	12.7%
4 幼稚園費	225,539,459	1.8%
5 学校教育費	3,423,693,647	28.0%
6 社会教育費	3,441,074,662	28.1%
7 保健体育費	334,273,617	2.7%
合 計	12,242,395,346	100.0%



3. 教育行財政

◆ 21世紀教育ビジョン ◆

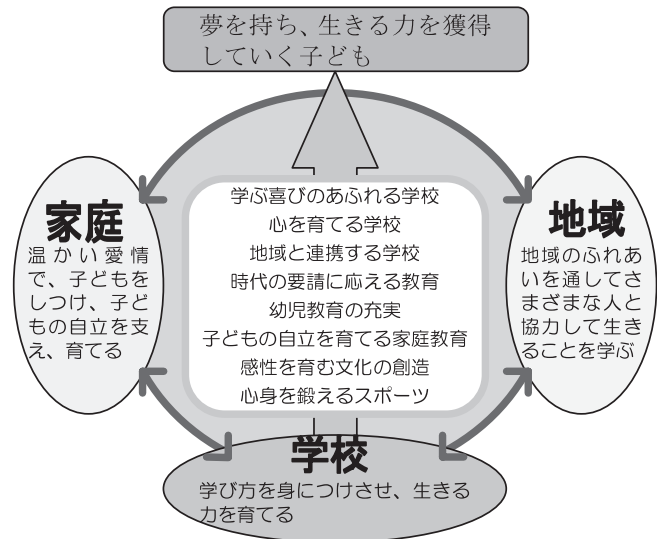
生きる力を育てる教育

21世紀の社会は、マルチメディア、インターネット技術等、産業技術が急速に発展している。しかし産業の発展のみでは、人の幸せにつながらない。自然や人とのふれあいを大切に、豊かな人間性を一人一人が身につけ、真に豊かな調和のある社会を目指した生き方を身につけていかねばならない。

こうした21世紀を生きる力を育てていくためには、学校、家庭、地域が協力して、子ども達一人一人の個性を伸ばし、自ら学び、自ら考え、解決していく教育へ転換を図る必要がある。学校、家庭、地域との連携を図り、子ども達に生きる力を育むために、岡崎市では次の8点に重点を置いて教育を推進している。

《重点項目》

- 学ぶ喜びのあふれる学校
- 心を育てる学校
- 地域と連携する学校
- 時代の要請に応える教育
- 幼児教育の充実
- 子どもの自立を育てる家庭教育
- 感性を育む文化の創造
- 心身を鍛えるスポーツ



21世紀教育ビジョン推進計画

岡崎市教育委員会が3年間で取り組む施策を取りまとめたもので、市民一人一人の生涯にわたる学習、スポーツ活動の推進を図るとともに、未来を担う子どもたちが学ぶ楽しさを実感できる学校で生きる力を育むことができるように展開する施策を体系化した計画である。教育を取り巻く社会環境の変化や求められる役割の変化に対応して、年度ごとに見直しを行っている。

《基本方針》

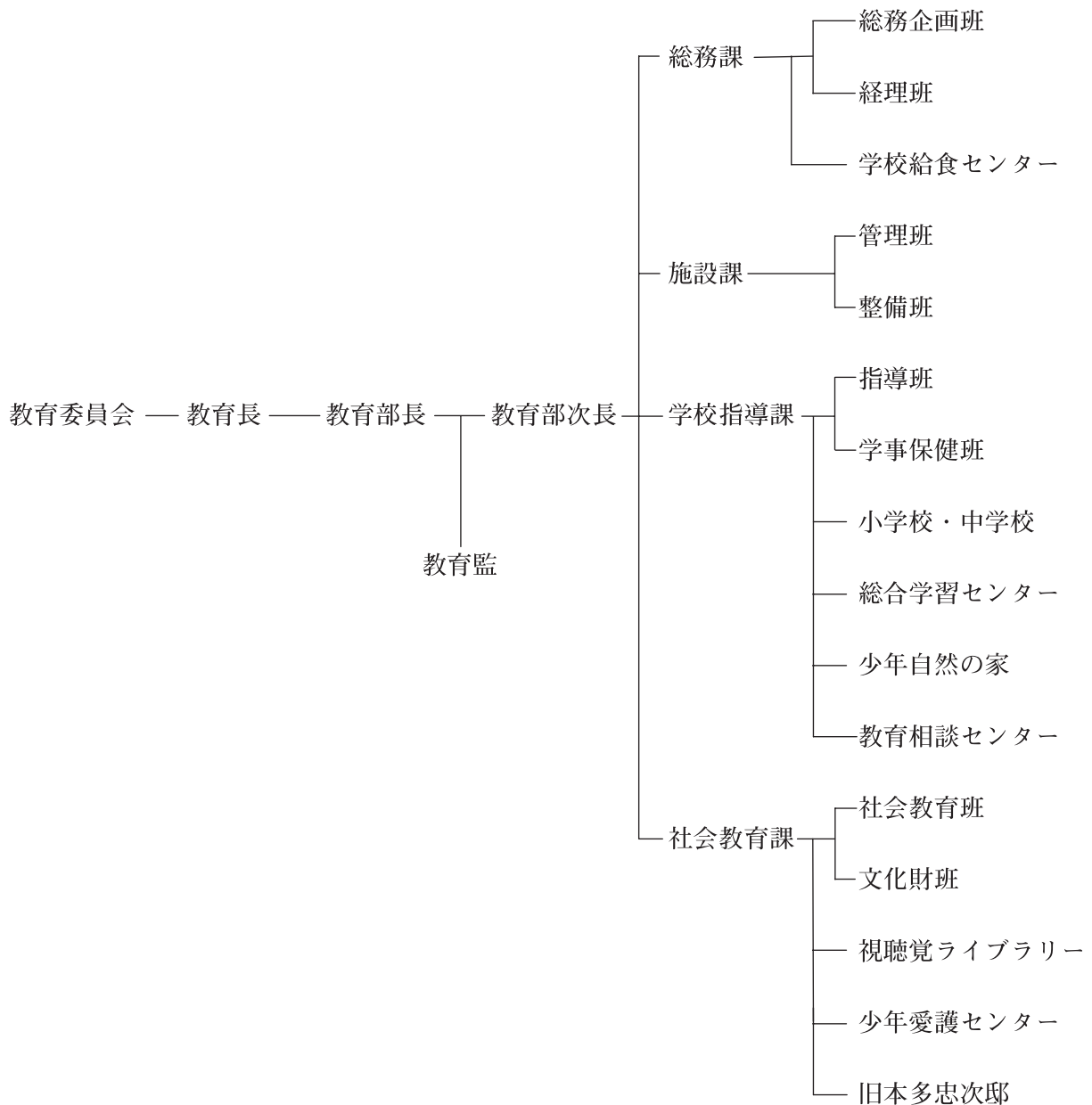
- I 生きがいと活力あふれる生涯学習の推進
- II 生きる力を育む学校教育の推進
- III 子育てのネットワーク化の推進

◆ 行政組織図 ◆

(職員の数) 平成 25 年 4 月 1 日現在

教 育 長	1 人
事 務 局	67 人
教 育 機 関	55 人
123 人	

(派遣指導主事を含む)
(嘱託職員、臨時職員等は除く)



総説
3. 教育行財政

◆ 職員配置状況 ◆

(平成25年4月1日現在)

区 分	行 政 職 員				技能業務 職員	合 計
	部長等	課長等	事務職員 技術職員	指導主事		
事 務 局	2					2
総 務 課		1	11		2	14
施 設 課		1	10		11	22
学 校 指 導 課		2	5	12		19
社 会 教 育 課		1	9			10
小 ・ 中 学 校					42	42
学校給食センター		1	3			4
総合学習センター				1		1
教育相談センター				2		2
少年自然の家			1		2	3
視聴覚ライブラリー			1	1	1	3
合 計	2	6	40	16	58	122

※ 教育長は除く

◆ 事務局・教育機関の事務分掌 ◆

事 務 局

課 名 等	事 務 分 掌
総 務 課	<ul style="list-style-type: none"> (1) 事務局内の総合調整に関すること。 (2) 教育委員会の会議の庶務を処理すること。 (3) 教育委員会規則その他公表を要する規程を公布すること。 (4) 組織を計画すること。 (5) 文書を収受し、発送し、及び完結文書を整理保存すること。 (6) 公印を管守すること。 (7) 職員の任免、分限、懲戒及び表彰をすること。 (8) 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件を決定すること。 (9) 公務災害補償の事務を処理すること。 (10) 奨学資金に関する事務を処理すること。 (11) 教育行政に関する相談に関すること。 (12) 予算を見積ること。 (13) 予算の執行計画その他予算の執行管理をすること。 (14) 学校（市立の小学校及び中学校をいう。以下同じ。）の施設の設置、変更及び廃止の手続をすること。 (15) 学校給食センターと連絡すること。 (16) 西三河地方教育事務協議会と連絡すること。 (17) 学校災害に係る補償等の事務を処理すること。 (18) 他の課の所管に属さない事務を処理すること。
施 設 課	<ul style="list-style-type: none"> (1) 学校その他教育機関の施設の用に供する土地の取得に関すること。 (2) 学校の施設の保守管理及び修繕に関すること。 (3) 学校の用に供する教育財産（運動場の夜間照明設備を除く。）の目的外使用を許可すること。 (4) 学校の施設及び設備の整備を計画し、及び工事を施行すること。 (5) 学校の施設及び設備に関する国庫負担金及び県費補助金に関する事務を処理すること。 (6) 教育機関の施設の整備等に関する技術的調整をすること。

総 説
3. 教育行財政

課 名 等	事 務 分 掌
学 校 指 導 課	(1) 学校教育について指導し、及び助言を与えること。 (2) 県費負担教職員の人事及び給与について内申すること。 (3) 県費負担教職員のサービスを監督し、及び勤務成績の評定に係る事務を処理すること。 (4) 教科書その他教材の取扱いに関する事務を処理すること。 (5) 県費負担教職員の県外旅行に関する事務を処理すること。 (6) 学齢生徒及び学齢児童の就学並びに生徒及び児童の入学、転学及び退学の手続をすること。 (7) 通学区域を設定し、廃止し、及び変更すること。 (8) 就学援助に係る事務を処理すること。 (9) 学校保健について指導し、及び助言を与えること。 (10) 学校の環境衛生に関する事務を処理すること。 (11) 岡崎市立学校衛生委員会の庶務を処理すること。 (12) 就学児童の健康診断に係る事務を処理すること。 (13) 学校医等に関すること。 (14) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに係る事務を処理すること。 (15) 学校、総合学習センター、岡崎市少年自然の家及び岡崎市教育相談センターと連絡すること。
社 会 教 育 課	(1) 社会教育に関する事業を計画し、及び実施すること。 (2) 社会教育に係る指導者を養成すること。 (3) 青少年に関する事務を処理すること。 (4) 文化財の保護及び活用に関すること。 (5) 文化財の調査及び研究に関すること。 (6) 文化財に関する講習会、講演会その他の催しを主催すること。 (7) 岡崎市視聴覚ライブラリー、岡崎少年愛護センター及び岡崎市日本多忠次邸と連絡すること。 (8) 岡崎市社会教育審議会、岡崎市青少年問題協議会、岡崎市少年愛護センター運営委員会及び岡崎市文化財保護審議会の庶務を処理すること。

主な教育機関

課 名 等	事 務 分 掌
学校給食センター	(1) 小学校及び中学校（岡崎市立夏山小学校、岡崎市立宮崎小学校、岡崎市立形埜小学校、岡崎市立下山小学校及び岡崎市立額田中学校を除く。）の児童及び生徒に対し学校給食を実施する事業を行う。 (2) 幼稚園の幼児に対し、給食を実施する事業を行うことができる。
総合学習センター	(1) 教育に関する専門的及び技術的な事項の調査研究を行うこと。 (2) 教育関係職員の研修を実施すること。 (3) 教育に関する情報及び資料の収集及び提供に関すること。 (4) 地域住民等の生涯学習活動のために施設を利用に供すること。 (5) 前各号に掲げるもののほか、総合学習センターの事業として教育委員会が適当と認めるものを実施すること。
少年自然の家	(1) 少年の自然探究その他自然に親しむ諸活動の指導及び助言をすること。 (2) 少年の集団宿泊訓練及び助言をすること。 (3) 少年団体の指導者の養成及びその資質の向上のため、講習会、研究会等を開催すること。 (4) 前各号に掲げるもののほか、少年自然の家の設置の目的を達成すること。
教育相談センター	(1) 教育相談を行うこと。 (2) 教育相談に関する調査及び研究並びに情報の収集及び提供を行うこと。 (3) 不登校の児童及び生徒に対する適応指導教室を実施すること。
視聴覚ライブラリー	(1) 視聴覚教育に関する器材及び資料を収集し、及び利用に供すること。 (2) 視聴覚教育に関する講習会、研究会等を開催すること。 (3) 視聴覚教育の向上及び普及に関し指導すること。 (4) 前3号に掲げるもののほか、視聴覚ライブラリーの設置の目的を達成すること。
旧本多忠次邸	(1) 旧本多忠次邸に関する資料を展示すること。 (2) 文化財を通じた歴史及び文化に関する展覧会、講演会、講習会、研究会等を開催すること。 (3) 文化財を通じた歴史及び文化に関する資料の展示のために施設を利用に供すること。 (4) 前3号に掲げるもののほか、旧本多忠次邸の事業として教育委員会が適当と認める事業を実施すること。

II 学校教育

学 校 教 育

◆ 学校教育の視点 ◆

学校教育に求められているものは、幼児・児童・生徒が人間として生涯にわたって心豊かで、力強く生きぬくための基盤となる能力を育成することと、知・徳・体の調和のとれた感性豊かな人間形成を図ることである。

各園・学校においては、基礎的、基本的な内容を重視し、個に応じた指導を充実するなかで、幼児・児童・生徒の個性を伸ばす教育を行うとともに、公共の精神を養うことが大切である。そのために園・学校や地域に応じて、創意工夫を生かした特色ある教育課程を編成して、子供が自他を敬愛し、喜んで通うことのできる、安全で魅力ある園・学校づくりを目指す。

「教育は人なり」の至言のごとく、岡崎の教師は、教育者としての使命感に燃え、全園・全校一致の指導体制のもと、敬愛の情で結ばれた師弟関係を築き、家庭と地域と園・学校とが協働して信頼される教育の創造に努める。

指導の重点

- 学ぶ楽しさを実感し、学び続けるための「確かな学力」を育む教育の推進
- 命の大切さを自覚し、「ふるさとを愛する心」を育む教育の推進
- 自らを律し、たくましく生きる「健やかな体」を育む教育の推進

◆ 平成25年度研究発表会・授業公開 ◆

月日	曜日	日程	学校名(委嘱等)	研 究 主 題	領 域
10/11	金	午後	本宿小学校 (自主)	生きる力を育む小学校英語の創造2013 -英語が話せる本宿っ子をめざして-	英語活動
10/16	水	午後	常磐南小学校 (岡崎市)	未来へつなごう！常南のころ - E S Dの視点に立った教育活動の展開-	E S Dプロジェクトの推進
10/22	火	午後	葵中学校 (授業公開)	I C Tを積極的に活用した授業	全教科
11/13	水	午後	竜海中学校 (自主)	自ら学び、表出する生徒の育成 -コミュニケーションを取り入れた 教科学習を中心に-	全教科 特別支援教育
11/22	金	午後	六ツ美中部小学校 (岡崎市)	明るい未来をひらく六ツ美中部の子の育成 -環境学習を基盤にしたE S Dの推進-	E S Dプロジェクトの推進
2/14	金	午後	連尺小学校 (授業公開)	コミュニケーション能力を生かした算数 科の授業づくり	算数科

◆ 新たな教育への挑戦 ◆

英語教育の充実

小学校において、文部科学省より教育課程特例校の指定を受け、1年生から6年生までの英語活動の時間（週一こま）を新設した。毎日8分間、ネイティブスピーカーの英語に触れることができるように、英語ビデオ教材の視聴を行う。また、特別委員会「英語が話せるおかざきっ子研究委員会」を設置し、小学校1年生から中学校3年生までの9年間の英語指導カリキュラムと中学生の副教材「Our City OKAZAKI」の効果的な活用方法を研究する。さらに、児童・生徒の英語によるコミュニケーション能力を高めるために、ALTとの協同授業を、中学校では週一度、小学校では学校の実態に応じて週に一度から月に一度程度、会話を中心とした英語を学べる環境をつくる。小学校では、地域の英語が堪能な方を、小学校英語支援員として派遣し、授業の充実を図る。

環境教育の推進

岡崎市では、平成22年度に「岡崎市環境学習プログラム」を作成し、小学校、中学校すべての学年において、環境教育に系統的に取り組んでいる。これは、全国初の試みである。近年、環境問題は大きくクローズアップされている。21世紀は環境の世紀とも言われる。私たちは、この問題を解決し、かけがえのない地球環境を守り、保全し、未来に引き継いでいくことが求められている。次代を担う子供たちが環境問題を十分に理解し、解決する能力を養うことは大変重要になってきている。

そこで、市独自の環境学習プログラムに基づいて実践する中で、環境教育の目指す人間像「人間と環境のかかわりについての正しい認識に立ち、自らの責任ある行動をもって、持続可能な社会づくりに主体的に参画できる人材を育成すること」に迫ろうと考えた。プログラムに合わせたワークシートも市独自に開発し、実践を進める。

本市の児童・生徒が発信源となって、共生社会が築かれていくことを願っている。

「岡崎の心」醸成

岡崎市では、平成22年度より「岡崎の心の醸成」につながる学習を進めている。岡崎にかかわる人・もの・ことを教材や題材として取り上げた学習をすると、岡崎のことがよくわかるようになる。そうすると、郷土岡崎への愛着や誇りが生まれてくる。たとえば、岡崎には、徳川家康、本多光太郎、木村資生といった偉人がいる。そうした人たちの業績や生き方を学び、そこから得られた思いを子供たちが自分の生活や生き方に生かしていけるようにする。子供たちが自分の生活や生き方に生かしていこうとするこの思いを「岡崎の心」とし、その心を醸成する学習を取り入れている。

岡崎の心の醸成をめざす学習の内容

(1) 国語科

他教科・領域での郷土学習を生かして書写作品を制作し、市書き初め展で「岡崎の心醸成の部」を設けて展示する。作品を制作することを通して、心が養われる。

学 校 教 育

<作品例>

- ・本多光太郎博士のことを学んだ後に、「つとめてやむな」と書く。
- ・家康公の生き方を学んだ後に、遺訓の気に入った部分を書く。
- ・故郷を詠んだ自作の俳句を短冊に書く。
- ・「夢 ふくらませ」の学校独自の歌詞を作って書く。

(2) 社会科

郷土読本「おかざき」(3・4年)、「おかざき」別冊(6年)、「岡崎」(中1～3年)を活用し、郷土に対する理解と愛情を深め、社会的な見方や考え方を養う。

- ・小学校3年 郷土読本巻頭に掲載された、徳川家康遺訓の意味を理解し、親しみをもつ。
- ・小学校4年 徳川家康の生い立ち、学区とのつながり、家康の願いについて学び家康と岡崎市との深いかかわりをつかむ。
- ・小学校6年 関ヶ原の戦い以前の家康の歩みと、それを支えた家臣団について学び、家康の業績や残された言葉について考える。
- ・中学校 徳川家康、志賀重昂、石田茂作、本多光太郎など、岡崎と関わりのある人物に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察する。

(3) 算数・数学

「岡崎の心の醸成」につながる授業のアイデアを、算数・数学部編集・発行の「アイデア集(第28集)」に「岡崎の心の醸成を育む教材」として掲載している。授業の教材として取り上げることで郷土岡崎への関心を高めることをねらいとする。

- ・小学校1年「お城(岡崎城)をつくってみよう」
- ・小学校2年「町別人口集計表を使って数を学習しよう」
- ・小学校3年「ほくのふるさと「岡崎」をあん内しよう」
- ・小学校4年「二十七曲がりを進む向きの角度はどれだけ変わるか調べよう」
- ・小学校5年「徳川家将軍の身長や寿命をもとにして割合をマスターしよう」
- ・小学校6年「昔と今の岡崎市、面積のわりに人口が多いのはどっち？」
- ・中学校1年「味噌樽の容積を考えよう」
- ・中学校2年「岡崎市の人口推移を予想しよう」
- ・中学校3年「統計グラフを作って「岡崎」のよさを伝えよう」

(4) 理科

木村資生博士のDVDの視聴をとおして、努力することの大切さと科学のおもしろさを学ぶ。

- ・小学校6年「生物と地球の環境」「生物とその環境」

人間を含めた生物の生活がまわりの自然環境と密接に関わっていることを学ぶ。生物が多様な自然環境と適応して進化していった事例を木村資生博士のアニメを視

聴することで学ぶ。

- ・ 中学校 2 年「動物の生活と生物の進化」
- ・ 中学校 3 年「生命の連続性」

生物の進化に対する興味・関心を高める発展的内容として木村資生博士の「分子進化中立説」を学ぶ。ダーウィンと肩を並べるほどの偉業を成し遂げた科学者が、岡崎から生まれたことを紹介する。

(5) 音楽科

授業をはじめ、式典や行事などで歌うことをとおして、岡崎の自然、歴史、産業、先人の生き方などにふれ、夢や憧れをもたせるとともにふるさと岡崎への誇りと愛着をもたせる。

- ・ 小学校「夢 ふくらませ」

小学生が歌えるように親しみのある旋律と日本の代表的な文学である俳句や短歌の伝統的な様式を踏まえた七五調による歌詞に、岡崎の自然、偉人、生活、伝承などが詠われている。歌うことで岡崎の人・もの・ことを理解し、岡崎への愛着や誇りといった思いをもたせる。

- ・ 中学校「夢 受け継いで」

現代的な旋律と今を生きる子供と偉人の思いを重ね歌唱できる混声三部合唱曲。自分を振り返り、偉人の生き方へ思いをめぐらし、未来への思いをふくらませる。

(6) 図工・美術科

岡崎に伝わる伝統的な美・技法・素材・話・人・建物・自然・行事などを扱った表現や鑑賞を通して実践する。小学校中学年、小学校高学年、中学校のそれぞれの段階で年間に少なくとも一題材は取り組むようにする。

(7) 保健体育科

児童生徒が岡崎の心をリズム体操やダンスで表現を行う。

- ・ 小学校「リズム体操－夢 おどる－」
- ・ 中学校「岡崎の舞－夢 おどる－」
- ・ 共通「ヒップホップダンス－夢 おどる－」

(8) 技術・家庭科

小学校では八丁みそを使用したみそ汁づくり、中学校では鍋づくりをとおして、食と健康の関係について学ぶ。

- ・ 小学校 5 年

徳川家康が食したとされる三つの根菜と五つの葉の野菜が入った「三根五葉汁」について調べ学習を行う。それをもとに、岡崎の赤みそを使って栄養価の高いみそ

学 校 教 育

汁づくりを実習する。それぞれの家庭の好みや季節に合わせた素材を活用し、家庭での実践を図る。

・中学校

「三根五菜汁」で学んだ旬の地元野菜に加え、季節の魚介類を入れ、家康が食したとされる「家康鍋」を実施する。みそには技術分野で育てた矢作大豆を加工したものを使用し、地産地消についても学ぶ。



〈家庭科授業風景〉

(9) 英語科

テキスト教材「Our City OKAZAKI」の活用

・中学校2年、3年

岡崎について書かれた英文を聞いたり読んだりする活動をとおして、郷土岡崎についての理解を深め、話したり書いたりして発信する力を養う。

・内容

- ①ビスタライン ②岡崎城 ③八丁みそ ④花火 ⑤りぶら ⑥東公園
⑦石工業 ⑧浄瑠璃姫 ⑨男川やな ⑩二十七曲がり ⑪ホテル ⑫伊賀八幡宮
⑬本多光太郎 ⑭欣求浄土 ⑮土呂八幡宮 ⑯ジャズの街

(10) 道徳

偉人の功績と生きざまに触れ、努力、思いやり、郷土愛などの大切さを学ぶ。

- | | | | |
|------------|-------|------------|-------|
| ・徳川 家康 (人) | 小学校1年 | ・加藤 源重 (人) | 小学校2年 |
| ・本多光太郎 (人) | 小学校3年 | ・橋本増治郎 (人) | 小学校4年 |
| ・志賀 重昂 (人) | 小学校5年 | ・徳川 家康 (人) | 小学校6年 |
| ・石田 茂作 (人) | 中学校1年 | ・大給 亘 (人) | 中学校2年 |
| ・木村 資生 (人) | 中学校3年 | | |

◆ 特色ある教育活動・取組 ◆

感性を育む心の教育

本事業は、芸術・文化活動の優れた作品などの鑑賞や体験活動を通して、資質と感性をほぐくみ、未来を担う子供たちの健やかな成長を図ることを目的としている。

毎年、中学生には名古屋フィルハーモニーによるクラシックコンサートを、小学生には観劇を実施している。

年度	演 目	公 演 団 体
16	シンデレラ	劇団東少
17	ハックルベリー・フィン	劇団青い鳥ティアティカルカンパニー
18	白雪姫	劇団東少
19	ピーターパンとウェンディ	劇団ポプラ
20	アラジンと魔法のランプ	劇団かかし座
21	人間になりたかった猫	劇団四季
22	エルコスの祈り	劇団四季
23	はだかの王様	劇団四季
24	ガンバの大冒険	劇団四季
25	桃次郎の冒険	劇団四季

教員補助者活用事業

本事業は、社会全体で学校を支え学校教育の一層の活性化を図ることを目的に、性別や教員免許の有無を問わず、生活経験が豊かで学校教育に理解ある社会人を教員補助者として臨時的に採用し活用するものである。学校の指導計画に基づき、少人数編成による学習指導や学級担任の補助、障がいのある児童・生徒への対応補助・理科の授業補助など、各学校が必要とする場面で教育活動が展開される。

公共施設無料化および割引（わくわくカード）

平成14年度からの完全学校週5日制の実施に伴い、子供たちに岡崎の歴史や文化、芸術に親しむ機会を増やすことを目的に開始され、市内在住・在学の小・中学生は受付窓口に「わくわくカード」もしくは生徒手帳を提示することにより、市内の5施設（岡崎城、家康館、世界子ども美術博物館、美術館、美術博物館）を無料で利用できる。また、平成23年度から、まちバス乗車が割引料金（100円で乗車）で利用できる。

学校図書館支援員活用事業

本市のすべての子供が充実した読書環境と多種多様な読書の機会を得ることができるよう、平成21年4月に「岡崎市子ども読書活動推進計画」が策定された。学校図書館の運営においても、読書センター、情報センターとしての機能を充実させ、魅力的な学校図書館づくりを進めるため、学校図書館の運営に理解のある地域の人材を学校図書館支援員（臨時職員）として雇用し、平成23年度には、小学校16校、中学校4校に、各1名ずつ、合計20名を配置した。平成24年度は、小学校24校、中学校7校に各1名ずつ、合計31名を配置した。

スーパーサイエンススクール推進事業

本事業は、理科学習指導要領が求める科学館や博物館などの外部学術機関との連携を具現化したり、地域の科学的資産を効果的に活用したりすることで、理科授業の充実・向上を図るとともに、児童生徒の科学的リテラシーを向上させることがねらいである。平成25年度は、小学校3校、中学校3校を指定する。自然科学研究機構、特色ある理科教育を行っている高校、地元企業などとの連携を図った理科教育を実践する。

学 校 教 育

◆ 情 報 教 育 ◆

岡崎市では、国際化・情報化が進む社会で生き抜く力をつけることを目的とし、コンピュータの学校教育への導入を早くから推し進めてきている。

情報教育施設

平成22年に政府のIT戦略本部で決定された「新たな情報通信技術戦略」の重点施策として、教育分野については、「情報通信技術を活用して、子供同士が教え合い学び合うなど、双方向でわかりやすい授業の実現、教職員の負担軽減、児童生徒の情報活用能力の向上が図られるよう、21世紀にふさわしい学校教育を実現できる環境を整える」ことが盛り込まれた。また、同年に閣議決定された「新成長戦略」では、「子供同士が教え合い学び合う協働学習の実現」のために、情報通信技術の利活用を更に進めることなどが盛り込まれた。これらを受けて、文部科学省が示した「教育の情報化ビジョン」をもとに、「21世紀にふさわしい学びと学校の創造」を目指し、今後も積極的に環境整備を進めていく。

- 1 パソコン教室にパソコン42台（1人に1台）配備と活用促進
- 2 校内LAN整備と超高速ネットワークの構築
- 3 教職員用、校内LAN用パソコン整備と活用促進
- 4 普通教室の大型ディスプレイおよびパソコン等のICT環境整備

教員のコンピュータ活用技能の向上

児童生徒を指導する教員のコンピュータ指導技能の向上を図るために、各種研修を各学校を中心に執り行っている。教員に対して実施される研修は、基礎研修とネットワーク管理者用研修の両面で実施するとともに、学校や岡崎教育ネットワークに導入しているソフトに関しても実施している。基礎研修は、役職者を含めた学校のすべての教員を対象に実施している。

平成24年度実施研修

- ・パソコン基礎研修（学習情報主任者会と連携）
 - 研修時間：6時間程度
 - 目的：導入しているハードとソフトの利用と指導法の理解
 - 人数：30人程度
 - 会場：六名小学校
- ・パソコン室更新校と教職員ノートパソコン等更新校における操作研修会
 - 研修時間：3時間程度
 - 目的：導入したハードとソフトの利用と指導法の理解
 - 人数：430人程度
 - 対象：教職員パソコン更新校11校
- ・初任者パソコン研修
 - 研修時間：6時間程度
 - 目的：ICTの効果的活用方法と教材作成
 - 人数：80人程度
 - 会場：羽根小学校、矢作南小学校、葵中学校

パソコン配備及びインターネット・校内LAN整備の現状

年度	パソコン配備		インターネット・校内LAN整備	
	小学校	中学校	小学校	中学校
9	パソコン教室に11台 配備完了			
10		パソコン教室に42台配 備完了		インターネット導入
11	井田小、藤川小のパソ コン教室に22台配備		インターネット導入	
13	パソコン教室に42台 配備（10校）		校内LAN整備工事 （10校）	
14	パソコン教室に42台 配備 （前期10校、後期20校）		校内LAN運用開始 （10校）	
15		パソコン教室のパソコ ン更新（18校）		
16	パソコン教室に42台 配備（2校） ※配備完了		校内LAN整備工事（3校） 〃 運用開始（3校）	
17			校内LAN整備工事（1校） 〃 運用開始（2校）	校内LAN整備工事（2校） 〃 運用開始（3校）
18	パソコン教室のパソコ ン更新（10校）			校内LAN整備工事（3校） 〃 運用開始（3校） 教職員用パソコン運用開始 （8校）
19	パソコン教室のパソコ ン更新 （前期10校、後期20校）		教職員のパソコン配備	校内LAN整備工事（4校） 〃 運用開始（4校） 教職員用パソコン運用開始 （1校）
20		パソコン教室のパソコ ン更新（18校）	校内LAN整備工事（2校） 〃 運用開始（2校） 教職員用パソコン運用開始 （13校）	
21	パソコン教室のパソコ ン更新（実施せず）	普通教室のパソコン整 備	校内LAN整備工事（8校） 〃 運用開始（8校） 教職員用パソコン（20校）	校内LAN整備工事（1校） 〃 運用開始（1校）
22	パソコン教室のパソコ ン更新（8校）		校内LAN整備工事（11校） 地デジ対応工事（2校） 教職員用パソコン更新 （2校）	校内LAN整備工事（4校） 改築による整備（1校） 教職員用パソコン更新 （3校）
23			地デジ対応工事（1校）	教職員用パソコン更新 （11校）
24	パソコン教室のパソコ ン更新（20校）		地デジ対応工事（1校） 教職員用パソコン更新 （10校）	地デジ対応工事（6校） 教職員用パソコン更新 （6校）

学 校 教 育

◆ 国際理解教育 ◆

中学生海外派遣事業

未来を担う児童生徒に夢と希望をもたせ、広い視野にたって郷土の発展を考え、国際親善・交流を深めている。昭和55年に派遣を開始し、現在、姉妹都市（アメリカ・ニューポートビーチ市、中学生6名派遣）と友好都市（中国・呼和浩特市、中学生7名派遣）との間で学校訪問、ホームステイ等を入れながら、相互訪問の形式をとり、実施してきた。

さらに、平成16年度より、この2つの事業に加えて、もう一つの姉妹都市であるスウェーデンのウッデバラ市への訪問（中学生6名派遣）を始めた。

また、平成18年度より3年間に限って、旧額田町の交流事業として行ってきたマレーシア・クアラルンプール市への訪問（額田中学生10名派遣）を継続した。これらの交流を通して異文化体験を深め、一層国際理解が深まることが期待される。

外国語指導助手招致事業

外国語指導助手（ALT）を市内の小中学校へ派遣し、英語教育、国際理解教育の推進に役立っている。平成2年夏より市独自でALTを採用した。平成25年度より20名に増員をし、英語教育の一層の充実を図る。

小学校英語支援員派遣事業

小学校において効果的な英語活動の授業が実施できるように、英語が堪能で小学校英語に理解のある地域の人材を小学校英語支援員として派遣している。平成22年度より18名に増員し、英語活動の授業でALTや学級担任と協同授業をしたり、教材作りの補助をしたりする。

日本語教育講師派遣事業

市内小中学校に在籍する日本語教育が必要な外国籍の児童生徒を中心に、語学指導員を派遣し、担当教員と共に、日本語教育及び生活適応相談を行っている。現在、語学指導員を6名（ポルトガル語4名、中国語1名、タガログ語1名）をお願いし、市内拠点校を巡回訪問している。その他、保護者との個人懇談会などに通訳が必要な場合にも随時対応している。

国籍別児童生徒数

（平成25年3月1日現在）

国 籍	生 徒 数 (人)	
	小 学 校	中 学 校
ブ ラ ジ ル	161	101
フ ィ リ ピ ン	68	28
中 国	27	15
そ の 他	24	18

◆ 特別支援教育 ◆

平成19年度より特殊学級の名称は特別支援学級となる。

特別支援教育は、通常の学級に在籍する発達障がいのある子供への支援部会と特別支援学級に在籍する子供への支援部会がある。そして、それらを統合し、外部機関との連携を図る特別支援教育連携協議会を平成17年8月に設置した。

その連携協議会は、就学前から、卒業後まで、何らかの支援を必要とする子供たちへの具体的な支援を検討し、福祉、労働、教育、行政の関係機関から代表者を募り、横の連携を図っている。校内支援委員会を立ち上げ、その運営の責任者として特別支援教育コーディネーターを設置している。関係機関との連携を図り、通常の学級に在籍する発達障がいのある子供への具体的な支援策を検討、実践し、評価する。

特別支援学級の教育を担当する部会は、日常の教育内容を研究する部門と交流及び共同学習を推進する部門と就学、進路指導に関わる部門などを内容とする。

就学指導

1 就学指導委員会・教育相談会

就学指導委員会は、医師、教師、発達障がいの専門家などで構成されている。障がいのある児童・生徒や就学対象児の行動観察や面接、医師の診断、教育相談会などを通して、様々な角度から子供にとって必要な教育的支援の内容及び適切な就学先について、総合的に調査・審議・判定を行っている。

2 「そよかせ相談室」

新入学児童の就学及び、通常の学級に在籍している子供に関して、不安や悩みを抱えている保護者を対象に、気軽に相談できる窓口「そよかせ相談室」を開設している。悩みや不安の解消に効果を上げている。

中学校特別支援学級進路指導

1 中学校特別支援学級進路指導部会

進路希望状況や進路希望先など様々な情報交換を行い、生徒の適切な進路先を決定する。

2 施設見学会

生徒・保護者・担当教師が春日台職業訓練校への見学会に参加し、訓練内容や寮生活を直接見ることにより進路選択の正しい情報を得る。



〈特別支援学級絵画作品展〉

子どもと親の集い交流会

昭和58年度から開催されてきた「子どもと親の集い運動会」に代わり、平成15年度より市内小中学校を10ブロックに分け、ブロック単位の「子どもと親の集い交流会」を実施している。

24年度は12ブロックで、ゲーム大会、レクリエーション、運動会等、様々な内容の交流が行われ、子供も大人も一緒に楽しみ、親睦を深めた。

特別支援学級児童・生徒数（平成25年5月1日現在）

	知的障がい	自閉症・情緒障がい	病弱・身体虚弱(含院内)	計
小学校	135	131	3	269
中学校	77	87	2	166

学 校 教 育

◆ 教職員の研修 ◆

平成25年度初任者研修（校外研修）年間計画

※第1回、第19回（開・閉講式）は新規採用事務職員も参加

回	月 日	曜	研修対象者	会 場	研修領域	内 容
1	4月17日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭 新規採用事務職員	総合学習C 小ホール	基礎的素養	〔開講式〕 ・講話 ・接遇、教育公務員としての服務
2	5月8日	水	小学校初任者	総合学習C	教科指導 学級経営	・授業の進め方、評価について ・学級経営の進め方
			中学校初任者 新規採用養護教諭	市内各教育施設	基礎的素養 総合的な学習 生徒指導	・市内教育関連施設巡回 岡崎城、家康館、世界子ども美術博物館、消防署、相談センター・ハートピア
自主	5月18日	土	小学校初任者 新規採用養護教諭	中央総合公園	葵三大イベント～岡崎の教育 力・技・美の祭典～ 中学校総合体育大会開会式	
3	5月22日	水	小学校初任者	市内各教育施設	基礎的素養 総合的な学習 生徒指導	・市内教育関連施設巡回 岡崎城、家康館、世界子ども美術博物館、消防署、相談センター・ハートピア
			中学校初任者	総合学習C	教科指導 学級経営	・授業の進め方、評価について ・学級経営の進め方
			新規採用養護教諭		専門研修	・保健室経営の進め方 ・救急処置の理論と実際
4	6月5日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	総合学習C 小ホール	基礎的素養 総合的な学習	・特別支援教育の基本的な考え方 ・ESD、岡崎の教育三本柱の意義と進め方
5	6月12日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	総合学習C 小ホール	生徒指導 教科指導	・いじめ、問題行動の理解と指導 ・教研レポート、論文の書き方
6	7月23日 ～7月30日 (1日間)	火 ～ 火	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	中央クリーン センター	基礎的素養	社会奉仕体験 ・ごみ収集体験 *7/23～7/30のうち1日間実施
7	7月23日 ～7月30日 (1日間)	火 ～ 火	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	市内保育園	基礎的素養	社会奉仕体験 ・保育園実習体験 *7/23～7/30のうち1日間実施
8	7月31日 8月2日 (1日間)	水 金	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	総合学習C 市内各教育施設	教科指導	・授業力・教師力アップセミナー基礎編に 参加（1日間）
9	8月7日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	市内小中学校	基礎的素養	・情報、視聴覚機器を用いた授業づくり ・動画編集やプレゼンテーションソフトを 利用した教材づくり
10～ 12	8月21日 ～8月23日 (3日間)	水 ～ 金	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	岡崎市 少年自然の家	特別活動 道徳 基礎的素養	〔宿泊研修〕 ・宿泊体験、野外活動 ・部活指導 ・道徳指導 ・救急処置法
13	9月3日	火	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	総合学習C 市内各教育施設	教科指導	・実践研究発表と研究協議
14	10月16日	水	小学校初任者 中学校初任者	常磐南小学校	教科指導	・教科学習の進め方（模範授業参観）
			新規採用養護教諭	総合学習C	専門研修	・健康観察と保健指導の進め方 ・学校保健計画と学校保健委員会
自主	10月26日	土	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	おかざき世界 子ども美術博 物館	葵三大イベント～岡崎の教育 力・技・美の祭典～ 造形おかざきっ子展作品鑑賞	
15	10月30日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	市内小中学校	道徳 (模範授業参観)	・小学校 道徳教育の進め方 ・中学校 道徳教育の進め方

学 校 教 育

自主	11月2日	土	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	岡崎市民会館	葵三大イベント～岡崎の教育 力・技・美の祭典～ 小中連合音楽会岡崎のハーモニー鑑賞	
16	11月13日	水	小学校初任者 中学校初任者	竜海中学校	教科指導	・教科学習の進め方（模範授業参観）
			新規採用養護教諭	総合学習C	専門研修	・養護教諭が行う心身の健康相談 ・健康診断の効果的な進め方とその課題
17	11月22日	金	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	六ツ美中部小学校	教科指導	・教科学習の進め方（模範授業参観）
18	1月22日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭	市内小中学校	教科指導	・小学校 初任者研究授業、授業分析 ・中学校 初任者研究授業、授業分析
19	2月5日	水	小学校初任者 中学校初任者 新規採用養護教諭 新規採用事務職員	総合学習C	基礎的素養	・体験発表「1年間を振り返って」 〔閉講式〕 ・挨拶 ・初任者代表挨拶

学 校 教 育

平成25年度 10年経験者研修（校外研修）年間計画

月 日	曜	対 象	時間	会 場	領 域	内 容
5月24日 ①	金	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	15:00	総合学習 センター	共通研修	・講義「教育の今日的課題」 ・講義「中堅教員としての役割」 ・講義「危機管理」
7月31日 8月2日 ②	水 ・ 金	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	9:00	総合学習 センター 他	選択研修 Ⅰ	・授業力・教師力アップセミナー 【基礎編】での受講
8月6・7 日 ③	火 ・ 水	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	9:10	総合学習 センター 他	教科指導 研修Ⅰ	・授業力・教師力アップセミナー 【応用編】での受講
8月8日 ④	木	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	9:10	総合学習 センター 他	選択研修 Ⅱ	・授業力・教師力アップセミナー 【応用編】での受講
夏季休業中 (2日間) ⑤⑥		小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	終日	各施設	社会体験 研修	・市内の福祉施設や社会教育施設、 企業での社会体験研修
6月から12月 (1日間) ⑦		小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	終日又 は午後	異校種 各学校等	異校種 体験研修	・異校種の研究発表会に参加 ・研究協議会、分科会等に参加 ・生徒指導や教科指導に関する研修
8月22日 ⑧	木	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	13:30	総合学習 センター	生徒指導 研修Ⅰ	・講義「いじめ・不登校児童生徒、 発達障がい児への理解と対応」
9月3日 ⑨	火	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	13:50	教育研究 大会会場	教科指導 研修Ⅱ	・実践研究発表と協議
2月5日 ⑩	水	小中学校教諭 養護教諭 10年経験者	15:00	総合学習 センター	生徒指導 研修Ⅱ	・生徒指導総括講話

授業力・教師力アップセミナー「基礎編」「応用編」

8月上旬を中心に、18の教科・領域で講習会を設け、参加者を募り実施する。授業研究を中心とした学習指導の基礎・基本を身につけるための研修を行い、教員の力量向上を図る。

1 基礎編

(平成25年度 実施予定)

月 日	教科・領域	会 場	内 容
7・31 (水)	国語(書写)	岡崎市民会館 (集会1号室)	毛筆書写の実技指導 国語科教材の教材研究
8・2 (金)	社 会	市地域交流センター 六ツ美分館(悠紀の里)	市地域交流センター六ツ美分館「悠紀の里」をはじめとする六ツ美地区のフィールドワーク
8・2 (金)	算数・数学	竜美丘会館(501号)	E S Dの視点に立った算数・数学の教科指導 小中の関連を図った算数・数学指導
7・31 (水)	理 科	福岡中学校	生理学研究所教授講話「脳は不思議がいっぱい」 2学期以降の教材(実験・実技)研究
8・2 (金)	生 活	総合学習センター (教育研究室2)	授業実践報告 講話「思考を深めた気づきに導く生活科の カリキュラムデザイン」
7・31 (水)	総合的な学習	総合学習センター (教育研究室2)	市教育論文最優秀賞の実践発表 講話「子供たちの未来を拓くE S D」
8・2 (金)	音 楽	総合学習センター (小ホール・教育研究室3・4)	各打楽器の特徴と基本的な奏法についての実習 グループアンサンブルの実践と発表・評価方法
7・31 (水)	図工・美術	おかざき世界子ども美術 博物館(視聴覚室)	講義「子供の作品の見方と鑑賞指導の在り方」
7・31 (水)	保健体育	福岡小学校(体育館)	講義「新学習指導要領における器械運動の内容と取り扱い」 実技実習「器械運動の実践」
8・2 (金)	家庭科 (小学校)	大門小学校(家庭科室・ 図書室・パソコン室)	個性を發揮できる被服作品製作のコツ 安全・安心 調理実習のコツ
7・31 (水)	技術・家庭科 (技術分野)	三菱自動車工業(株) 岡崎工場	三菱自動車工業株式会社 岡崎工場の見学 担当者とのディスカッション
7・31 (水)	技術・家庭科 (技術分野)	南部市民センター (和室①・②)	和装着用技術の実習 和裁技術研修「はぎれを利用した巾着づくり」
7・31 (水)	英 語	南部市民センター分館 (体育集会室)	小学校英語活動における担任の役割 中学校における英語を話せるおかざきっ子育成の手立て
7・31 (水)	道 徳	総合学習センター (教育研究室1)	模擬授業・質疑応答 道徳の時間における情報モラル指導
7・31 (水)	特別支援教育	総合学習センター (小ホール)	講話「発達障がいのある児童生徒法海と支援」 実習「発達検査の見方」「教材・教具の紹介」
8・2 (金)	学習情報	羽根小学校(パソコン室)	「情報モラル教育推進」講座 「ICTを活用した授業作り」講座
8・2 (金)	学校図書館	図書館交流プラザ (会議室302・303)	学校図書館の掲示物作成
7・31 (水)	学校保健	竜美丘会館(301号室)	講義「学校での応急手当と医療行為について」
8・2 (金)	生徒指導 (問題行動)	総合学習センター (教育研究室1)	講演「危機と安全対策」グループ研修「問題行動にお ける保護者への対応」、「いじめ問題について」
7・31 (水)	生徒指導 (不登校)	教育相談センター	講話「不登校児童生徒に対する効果的な対応」 実習 不登校児童・生徒・保護者に対する言葉がけ、 ロールプレイング等

学 校 教 育

2 応用編（岡崎市教員免許状更新講習）

（平成25年度 実施予定）

番	講習名	会 場	内 容
①	小学校国語科教育	総合学習センター 2F （教育研究室 2）	これまでの小学校国語科教育の課題を踏まえ、新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントを明らかにする。
②	中学校社会科教育	総合学習センター 2F （教育研究室 1）	これまでの中学校社会科教育の課題を踏まえ、新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントを明らかにする。
③	小学校算数科教育	総合学習センター 3F （教材開発室 1）	これまでの小学校算数科教育の課題を踏まえ、新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントを明らかにする。
④	中学校理科教育	総合学習センター 3F （教材開発室 2）	中学校理科学習の内容や授業の基本的な進め方、実験・観察の要点を実習・協議会を通して探る。
⑤	小学校音楽科教育	総合学習センター 2F （小ホール）	小学校音楽科教育の内容や授業の基本的な進め方を、実技を通してその要点を明らかにする。
⑥	小学校図画工作科教育	子ども美術博物館 （視聴覚室）	小学校学習指導要領に沿った図画工作科教育の指導のポイントを明らかにする。
⑦	小学校体育科教育	総合学習センター 1F （第2会議室・体育室）	小学校体育科の学習指導要領の改訂のポイントを踏まえて、発達段階に応じた指導内容を具体的な事例をもとに明確にする。
⑧	中学校技術科教育	新香山中学校 （パソコン室・木工室）	これまでの中学校技術科教育を中心に、その内容や傾向と新学習指導要領を基にした学習指導のポイントを明らかにする。
⑨	中学校英語科教育	総合学習センター 2F （教育研究室 3）	中学校英語科の授業についてコミュニケーションを中心に活性化する方法を明らかにする。
⑩	健康教育	総合学習センター 1F （第1会議室）	子供たちの心身の課題となっている要因を探り、よりよい解決方法について具体的に探る。
⑪	中学校国語科教育	総合学習センター 2F （教育研究室 3）	新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントやよりよい指導方法、学力向上に向けた取組を明らかにする。
⑫	小学校社会科教育	総合学習センター 2F （教育研究室 1）	新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントやよりよい解決方法、学力向上に向けた取組を明らかにする。
⑬	中学校数学科教育	総合学習センター 1F （第2会議室）	全国学力・学習状況調査の結果から課題の要因を探り、新学習指導要領に照らし合わせた学習指導のポイントを明らかにする。
⑭	小学校理科教育	総合学習センター 2F （教育研究室 2）	小学校理科学習の内容や授業の基本的な進め方、実験・観察の要点を実習・協議会を通して探る。
⑮	中学校音楽科教育	総合学習センター 3F （教材開発室 1）	音楽教育の研究を進め、歌唱・器楽・創作・鑑賞について指導上の配慮や指導法の工夫について実践的に研修する。
⑯	中学校美術科教育	総合学習センター 3F （教材開発室 2）	制作活動や鑑賞活動に対する生徒の意欲化を図るための工夫よりよい指導方法や教材の工夫について研修を深める。
⑰	中学校保健体育科教育	梅園小学校 （図書室・体育館）	生涯運動に親しむ資質や能力の育成、健康の保持増進のための実践力や体力の向上を図る体育活動の進め方を明らかにする。
⑱	小・中学校家庭科教育	総合学習センター 1F （第1会議室）	家庭科教育の現状と課題から、小学校家庭科・中学校家庭分野の授業づくりの方法や教材研究の観点を検討する。
⑲	小学校外国語活動	総合学習センター 2F （小ホール）	小学校外国語活動を中心に、小学校と中学校英語教育との連携などを含め、新たな英語教育の課題について議論をする。
⑳	保健室と養護教諭【養護教諭対象】	総合学習センター 2F （教育研究室 4）	保健室の機能や養護教諭の専門性を十分に生かし、子供たちの健やかな育成と他の命を大切に教育に向けた取組を明らかにする。

⑳	道徳教育	総合学習センター 3F (教材開発室 2)	道徳の時間を核とする学校の道徳教育について、具体的な事例を基に教師の理解と意欲を高める。
㉑	特別活動・ 学級経営	総合学習センター 1F (第1会議室)	学級活動を中心に生徒理解や生徒指導にかかわる、よりよい学級づくりの在り方を、具体的事例を基に研修する。
㉒	生活科・ 総合的な学習	総合学習センター 2F (教育研究室 1)	生活科における気付きを高める授業の在り方や総合的な学習の時間における内容や評価方法を明らかにする。
㉓	情報教育	矢作南小学校 (パソコン室)	ICT教育の在り方について、コンピュータ機器の使い方を中心に、具体的な授業実践例をもとに明らかにする。
㉔	発達障がい児の 理解と支援	総合学習センター 2F (小ホール)	発達障がい児一人一人に応じた計画を立て指導支援をし、交流・共同学習を展開することなどを研修する。
㉕	生徒指導	総合学習センター 2F (教育研究室 2)	行動から学ぶ規範意識の形成と対応、いじめ問題、不登校、保護者への対応、ネット社会の問題への対応について明らかにする。
㉖	保 健	総合学習センター 3F (教材開発室 1)	子供の心身の健康・安全に関する内容（疾病予防、けがの未然防止、不登校や心に関する予防的措置、食育、生活習慣病）等について明らかにする。

小学校教諭免許状取得研修

中学校教員の資質の向上及び円滑な小中学校の人事交流に資するため、大学の通信教育の方法により小学校教諭 2 種免許状を取得する。対象者は、公立中学校での勤務経験が 3 年以上で小学校教諭免許状を所有しておらず、市教育委員会が推薦する者とする。研修期間は 1 年間でその間 4 月から 12 月まで毎月 1 回、日曜日、計 9 回の出張講義とレポート提出、及び試験が実施される。平成 25 年度は 8 名が受講する。

現職研修事業

現職研修を推進し教職員の資質の向上に努めることを目的として、各小中学校でさまざまな取組が学校独自の年間計画のもとに行われる。計画とその結果は年度の初めと終わりにそれぞれ市教育委員会に報告される。事業内容には教職員に対する研修や研究発表に係わる活動及び研究成果のまとめ等がある。

新任教師の集い

来年度の新任教師が集い、2 年目の教師が企画・運営する諸活動を通じて 4 月からの教育活動に生かす。研修内容は教師としての基礎・基本を学ぶための、ひらがな・数字の書き方、板書、集団行動の他、先輩の体験談やフリートークなどがある。

学 校 教 育

教員県外研修

教育に関する今日的な課題について、広く県外の先進校の研究実践に学び、自らの教育実践に生かすとともに、本市教育の進展に寄与させる。市教科・領域指導員を中心に10名の教員が1泊2日の日程で派遣される。(22年度中止)

教員海外研修

諸外国の教育制度や教育課程をはじめ、子供たちの学習や生活等海外の教育事情を調査研究し、資質の向上を図るとともに、本市教育の進展に寄与させることを目的とする。

対象者は一般教員3名とし、研修期間は1週間程度とする。(22年度中止)

教員滞在研修

国内の先進的な教育研究機関において、継続的に研修を深め、資質の向上を図るとともに、本市教育の進展に寄与させることを目的とする。

対象者は一般教員3名とし、研修期間は1週間程度とする。また、研修先は県外の附属学校、大学、センター等の教育施設及び研究先進校とする。(22年度中止)

10年経験者研修

10年経験者研修は在職期間が10年を経過した全教員を対象に、教育公務員特例法第24条に基づき、現職研修の一環として研修を実施し、教員の資質向上と使命感を養うと共に、専門性の向上、得意分野の伸長をはかることを目的として、研修を行う。

中堅教員総合研修

中堅教員総合研修は、教科指導に優れた専門性と学校運営に対して建設的に参画できる態度・力量を備えた中堅教員の育成を目的として研修を行う。

岡崎市教員免許状更新講習

教員免許更新制は、平成21年度から導入された国の制度である。

平成22年度から、岡崎市の教員免許状更新講習受講対象者に、教員として必要な資質能力が保持されるよう、最新の教育について知識や技能を習得させることを目的とし、岡崎市独自の講習を開設している。

◆ 教育委員会特別委員会 ◆

市の計画に基づく委託事業を円滑に企画・運営するために、教育委員会特別委員会が設置されている。それぞれの会の委員は各小中学校の校長・教頭・教諭によって組織され、委員の選出に当たっては、他の会の委員との重複を避け、同じ学校の職員に偏ることがないように配慮されている。

特別委員会

委 員 会 名	活 動 内 容	委員数
月報「岡崎の教育」 編集委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4班編成の取材・編集 ・ 月1回の定例編集会議 ・ 「岡崎の教育」毎月配布 ・ 教育関係諸機関への送付 ・ 年2回市民への回覧 	22名
教員の研修に関する委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員の資質向上に向けての調査・研究 ・ 教員研修必携の編集・改訂 ・ 「新任教師の集い」の企画運営 	10名
英語が話せる おかざきっ子研究委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語活動の研究・CAN-DOリストの作成 ・ 英語指導力向上の研究 ・ タブレット用教材Our City OKAZAKIのデジタル版の作成 	10名
授業改善委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助教材検討 ・ 教育課程編成のための情報収集及び研究 ・ 評価方法及び通知表の記載についての研究 ・ 学習指導計画の作成 	15名
学校環境緑化推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「みどり岡崎」の印刷・配布 ・ 緑化資料（写真）の保存 ・ 視察研修会 ・ 緑化訪問 	6名
学校評価委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各園、小中学校の学校関係者評価委員会への指導・助言 ・ 学校関係者評価の集約 	8名
情報教育推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報モラル教育の推進と、諸問題を未然に防ぐための方策の提言 ・ I C Tの効果的活用と情報活用能力を伸ばす授業形態の研究 ・ 情報セキュリティ意識の向上と、I C T環境整備の仕様提言 	10名

学 校 教 育

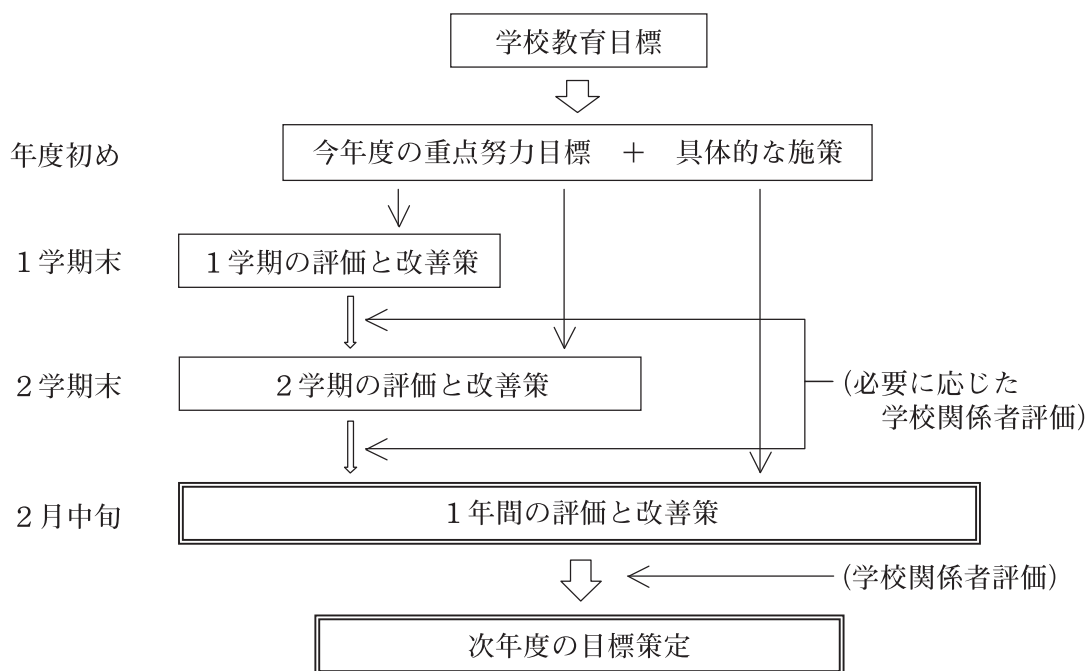
環境教育研究委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・岡崎市環境学習プログラムに基づく実践事例の調査・検証 ・岡崎市環境学習プログラムのための資料の収集・活用方法の検討 	10名
郷土読本編集委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校とともに25年度版の修正・見直し作業 	8名
外国人児童生徒教育推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人児童生徒にかかわる教育の推進 	4名
教員免許更新特別委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・岡崎市教員免許状更新講習の企画運営 	4名
科学の心を育てる委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の理科教育力の発掘と活用についての研究 	6名

その他の関係委員会等

委員会名	活動内容	委員数
岡崎市就学指導委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある子供のための就学説明会 ・「そよかせ相談」による就学相談 ・就学指導委員会の開催 ・就学指導委員による教育相談 	24名
岡崎市特別支援教育連携協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な支援を必要とする子供について、教育、福祉、労働などの関係諸機関の連携を図る会を開催 ・「個別の教育支援計画」を軸に連携のあり方を検討 	20名
岡崎市いじめ・不登校対策協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・本市のいじめ・不登校対策事業全般にわたって、事業内容や成果・課題を協議し、よりよい事業のあり方の追究 	13名

◆ 学校評価（園・学校 経営評価） ◆

岡崎市立の幼稚園及び小中学校を対象に、学校評価は実施されている。年度ごとに教育目標を設定し、その成果を評価することで、教育内容の質の向上を図ることを目的としている。各園・学校では、年度初めに、学校教育目標を基本として、重点努力目標が策定される。同時に、目標達成のための具体的な施策が策定され、学校関係者評価委員会に対して説明されるとともに、市教育委員会に報告される。1学期末と2学期末には、それぞれの学期における目標の達成状況について、校長の教員評価（園・学校経営評価）が行われる。また、学校関係者評価委員会は、授業や学校行事の参観、教職員や児童生徒との対話を行い、中間評価を実施することもある。3学期には、園・校長を中心として、全職員が、「教育活動診断票」に基づき保護者や児童・生徒による外部アンケートを実施し、成果の見られた点や反省点を洗い出すとともに、自己評価を実施する。そして、自己評価の結果及び今後の改善方策についてまとめたうえで、学校関係者評価を実施し、次年度への改善策や目標が策定される。



学校関係者評価委員会

市内70園・校に設置される。委員会は、園・校長・学校評議員5名（学区有識者、社会教育委員代表、民生児童委員代表、PTAの代表等）、担当教諭1名、児童生徒の代表（各校10名程度）、その他委員長が必要と認める者で構成され、学校の教育活動に対して、地域や保護者だけでなく、子供の声を取り入れることができる組織作りがなされている。

学校評議員は、校長の求めに応じて、学校運営に関し、意見を述べる。

学校関係者評価委員会は、1年間に3回開催される。1学期は、園・校長が、教育方針、めざす子供像、重点努力目標などを学校評議員に説明する。2学期は、学校の様子などを、子供と学校評議員を交えて話し合う。3学期は、学校評議員による学校関係者評価を行う。

学 校 教 育

◆ 開かれた学校づくり ◆

幼稚園・保育園・小学校の連携

幼稚園・保育園等施設が、「遊び」を通して学ぶ、幼児期の教育活動から、教科学習が中心の小学校の教育活動への円滑な移行をめざし、交流や連携（情報の連携・行動の連携）をさらに一層深めることが求められている。

1 交流・連携推進の目的

- ・子供たちに様々な気づきや思いやりの心を育む。
- ・幼児・児童の発達段階を学習することで、教師の子供理解を高める。
- ・幼保小の滑らかなカリキュラムの連携を推進する。
- ・あって当たり前の小1プロブレムを乗り越える力を身につけさせ、小学校生活への適応を円滑にする。

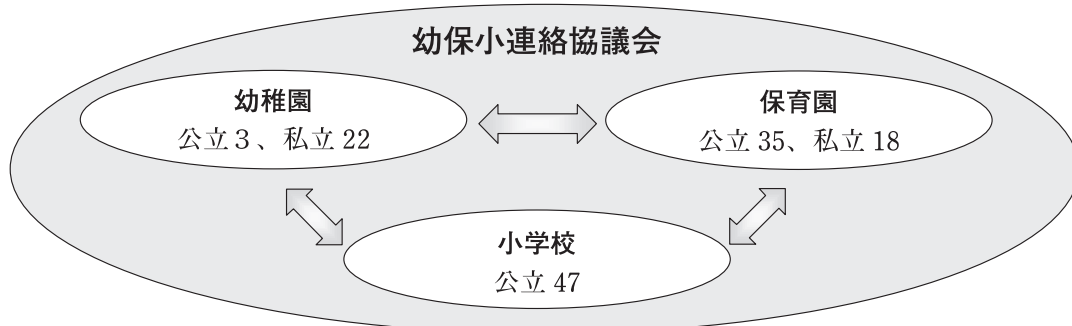
2 組織的・計画的な取組

- ・岡崎市幼保小連絡協議会を年4回開催している。第3回には、全幼稚園・保育園・小学校の担当者も参加し、全市的に連携活動を推進する。

岡崎市幼保小連絡協議会

1 活動の概要

平成17年度、岡崎市教育委員会と岡崎市福祉保健部が中心となり、岡崎市幼保小連絡協議会〈準備会〉を立ち上げ、18年度は、それをさらに充実し、正式に発足した。平成21年度からは、会の事務局を岡崎市教育委員会学校指導課とこども部に置き、事業にあたっている。



この協議会は、岡崎市の幼稚園、保育園及び小学校が、それぞれの教育の独自性と連続性を理解し合いながら、交流や連携を図ることにより、子供の生きる力を伸ばし、健やかな育ちを支えることを目的とする。

2 主な取組

- (1) 各幼稚園・保育園・小学校の交流や連携の推進
- (2) 各幼稚園・保育園・小学校の交流や連携の実態把握と分析
- (3) 講演会・研修会等の啓発活動
- (4) 関係諸機関との連携

3 組織の構成員

- (1) 学識経験者
- (2) 岡崎市小学校長会の代表者
- (3) 岡崎市私立幼稚園の代表者
- (4) 岡崎市公立幼稚園長会の代表者
- (5) 岡崎市公立保育園長会の代表者
- (6) 岡崎市私立保育園長会の代表者
- (7) 小学校教諭、公立・私立幼稚園教諭、公立・私立保育園保育士
- (8) その他教育長又はこども部長が必要と認める者

小学校・中学校の連携

子供たちが豊かな心を育み、健やかに成長するためには、家庭・地域社会との連携もさることながら、学校間の連携（相互交流）も不可欠である。

義務教育の9年間を見通しての小中学校間の連携教育は、一人一人の子供の特性を理解し、発達段階に応じたきめ細かな指導に取り組むことが可能で、その効果も大きい。また、小中学校間の連携は、子供たちの「他を思いやる心」や「自立心」の育成に大いに役立っている。

子供の健全育成に向け、地域や家庭を基盤にした市民総参加による子育てのネットワーク化を図るとともに、小中学校の教師の共通理解のもと、授業参観や行事参観等を通して様々な異年齢交流を展開している。

中学校区児童生徒健全育成協議会

中学校区児童生徒健全育成協議会は、中学校区の関係者が中心となり、関係諸団体との密接な連携を深め、児童生徒の健全育成を推進するために平成13年度に組織づくりが開始された。小学校、中学校及び関係諸団体と連携を密にして運営することにより、小中一貫した生徒指導と児童生徒及び学区住民の防犯に対する意識高揚を図る。15年度には15中学区で組織化された。そして、携帯電話の普及等による問題行動の広域化や変質者被害の多発等を踏まえて、市内全中学校区の校長と地域の代表が集まる情報交換会を2回開催した。16年度は、市内のすべての中学校区で組織化を図り、その代表者と校長を集めて、中学校区児童生徒健全育成連合協議会が発足した。平成18年度は、全国で起きた「いじめ自殺」を受け、その対応策を協議した。平成19年度は、「いのちの教育」アクションプランの推進に向けて、子供たちの健全育成に向けた活動を展開した。平成20年度からは、「いのちの教育」アクションプラン推進協議会の地域部会として活動を継続した。平成23年度以降は、各中学校区児童生徒健全育成協議会の充実をはかりながら、確かな行動連携を目指した取組を展開している。

◆ いじめ・不登校対策 ◆

いじめ・不登校対策協議会

いじめ・不登校対策協議会を設けて、いじめや不登校に関するそれぞれの事業の連携を図り、児童生徒のより一層きめ細やかな支援を行うために、臨床心理士、専門機関の代表等の助言を得ていじめ・不登校対策事業を推進する。

いじめ・不登校相談室事業

臨床心理士の資格を有する者、並びに子供の発達段階を理解し、子供の実態を把握する力量があり、人格・行動において社会的信望を有し、職務遂行に必要な熱意を持つ社会人を登校支援員として活用し、悩みをかかえる児童生徒及びその保護者へのカウンセリングと、担任及び関係教師への指導助言等を行うことで、児童生徒の支援を行う。

1 不登校にかかわる「そよかせ相談室」

＜臨床心理士＞

- ・原則として、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時と土曜日の午前9時から正午の中で、教育相談センターにおいて、相談活動・ケース会議等を行う。
- ・原則として、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時の中で、保護者の要望を受け、学校からの派遣要請があり、教育委員会が必要と認めた場合、学校現場との連携を基にした登校支援活動を行う。（学校や家庭を訪問、教育相談センターでの教育相談や支援）

2 平成24年度の実績

臨床心理士による相談にかかった人（のべ人数）

（25年3月末現在）

	本 人	保護者	教員等	合 計
平成21年度	341人	786人	47人	1,174人
平成22年度	370人	1,091人	158人	1,619人
平成23年度	471人	1,185人	183人	1,839人
平成24年度	391人	1,428人	223人	2,042人

「キッズ岡崎こころの電話」

1 活動概要

昭和56年度に始まったすべての市民を対象にした「心の電話おかざき」から、平成23年度より「キッズ岡崎こころの電話」とし、小中学校及びその保護者に対象をしばって教育的援助を行う。父母、先生、友達にも相談できない悩みや問題を、電話で話し合うことにより、多感な時期である小中学生やそれを支える保護者が明るい生活を送れるようになる。また、相談内容によっては専門機関、専門家を紹介して相談者の問題解決を助ける。現在4名の専門相談員によって対応している。今年度4月、小学1年生・中学1年生に利用しやすいように電話番号などの入ったシールを配布した。

- ・電 話 83-5660
- ・受付時間 火曜日～金曜日 正午から午後7時30分
土曜日 正午から午後4時30分
- ・休 日 日曜日、月曜日、国民の祝日
12月28日から翌年1月4日まで

2 相談件数 (平成24年度)

小学生	中学生	保護者	計
33	15	182	230

メンタルサポートクラブ事業

心の支援者を組織し、不登校の児童生徒の家族を訪問し、よき相談者としての立場から側面的に援助する事業である。

スクールカウンセラー

全中学校20校及び全小学校47校（拠点校12校、対象校35校）にスクールカウンセラーを配置し、児童生徒の悩み事の相談や不登校相談に応じる。

◆ 危機管理対策 ◆

平成13年6月8日に起きた大阪教育大学教育学部附属池田小学校における児童等殺傷事件をうけ、学校における危機管理体制の確立が急務となった。岡崎市では、防犯ブザーや、防犯ホイッスルを配布するとともに、直ちに岡崎市学校（園）危機管理マニュアルを作成した。以後、各校はそれに基づいて各校（園）に危機管理マニュアルを作成し、教職員の対応や役割分担の確認を毎年4月に行ってきた。

平成15年12月18日には京都府宇治市宇治小学校に不審者が侵入し、小学校1年生が負傷する事件が発生した。そこで、市内の不審者被害の多発の現状を踏まえて、岡崎市学校（園）危機管理マニュアルを改訂すると共に、平成16年1月には不審者対策の避難訓練研修会を岡崎警察署の全面協力を得て市内の校務主任が全員参加して行われた。この研修会を踏まえて自校の危機管理マニュアルの見直しを図り、防犯教室を実施すると共に、園児児童生徒一人一人に引き渡しカードを作成し、授業参観日などの機会に保護者への引渡し訓練を実施した。また、警察、少年愛護センター、市安全安心課などの専門機関や地域住民との連携も進んでいる。そのひとつに、児童生徒の登下校の安全ボランティアを中心としたSSV（スクール・サポート・ボランティア）の拡充がある。平成16年度の中学校区児童生徒健全育成連合協議会の立ち上げもあり、その後、学校・家庭・地域の確かな行動連携が加速した。平成17年度には、小1児童の下校時を狙った痛ましい事件が広島、栃木で発生し、平成20年5月には、豊田市で女子高生が殺害される事件も発生した。さらに、平成23年3月11日には、東日本大震災が発生した。

危機管理マニュアルや安全安心マップの改善を図るとともに、児童生徒が自ら身を守るという安全意識を育てていくことが急務である。

携帯用警報ブザー（防犯ブザー）の配布

ブザーは岡崎警察署生活安全課が斡旋するものを選定し、平成13年6月に市立幼稚園に職員数+5個と小中学校に各1個、さらに、9月には小中学校に職員数+5個を配布した。

夜間反射材付き防犯ホイッスル・防犯ブザーの活用

防犯ホイッスルは、交通安全にも役立つように夜間反射材のついた首下げ式のホイッスルを選定した。首にかける紐は、安全のために少し強く引くと二つに分かれるものを採用した。平成16年2月に市交通安全課が小学校1、2年生に配布した。また、市安全安心課から平成16年度に新1年生を含め、小学生全員に配布され、その有効活用を図っている。

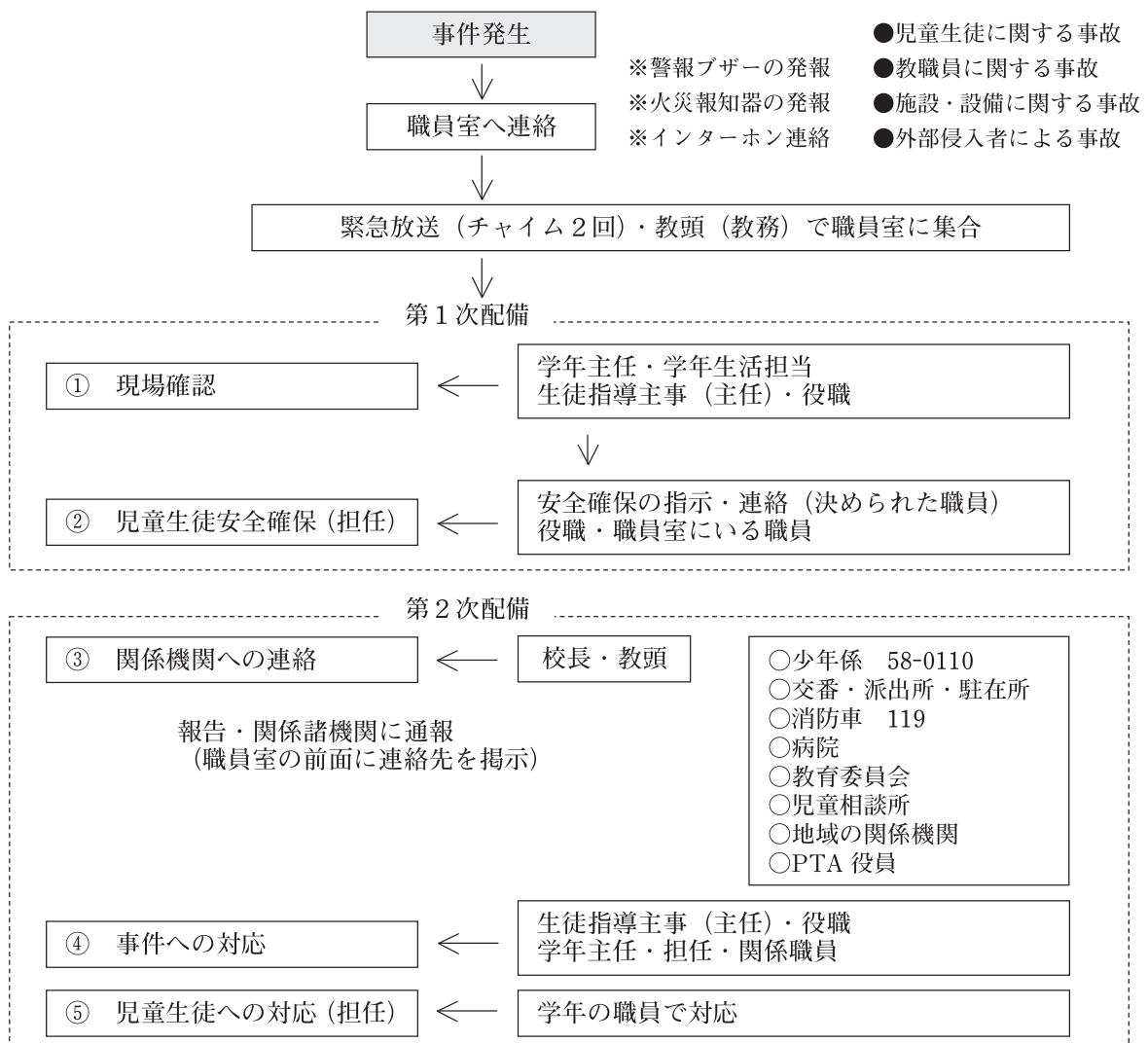
平成17年度には、市内全中学生に防犯ブザーを5月中旬に配布し、児童・生徒の安全確保に努めている。平成18年度以降毎年4月、新小学校1年生と、新中学校1年生に防犯ホイッスル、防犯ブザーを配布している。

危機管理マニュアル作成

岡崎市小中学校（園）危機管理マニュアルは、「日常の安全確保」「緊急時の安全確保」「家庭や地域社会の協力を得て取り組むべき事項」を骨子として事件の予防策と事故発生時の対応が定められ、実際に取り組むことができるように具体的な内容を明記している。また、平成16年1月8日には、平成15年2月に文部科学省が発行した「学校への不審者侵入時の危機管理マニュアル」と平成15年3月に愛知県教育委員会が発行した「学校安全マニュアル（幼稚園、小学校及び中学校）」に準じた内容に一部改訂した。毎年4月当初に各学校においてマニュアルを作成し、その内容について、実際に避難訓練や教職員のみによる訓練を行い、教職員に十分周知するようにしている。また、平成19年度より学校情報メールシステムが確立され、市内全小中学校が活用できる体制にある。さらに、平成24年度より学校災害の内容を充実させている。

保護者や地域と一体となった危機管理体制を築くとともに、年度ごとに見直ししながら、より実効性のあるものにしていく必要がある。

緊急事態対応マニュアル図（例）



学 校 教 育

市立小中学校・幼稚園における大規模地震についての対応

1 児童生徒の安全対策

- (1) 児童生徒が在校中に「東海地震注意情報」が発表されたときは、授業又は学校行事は直ちに打ち切るものとし、また、当日予定されている授業又は学校行事は、中止又は延期し、家の人に迎えにきてもらい家に帰す。
- (2) 児童生徒が登下校中に「東海地震注意情報」の発表を知ったときは、速やかに帰宅するよう指導する。
- (3) 児童生徒が在宅中に「東海地震注意情報」が発表されたときは、当日の授業又は学校行事は中止し、学校は、東海地震注意情報又は警戒宣言が解除されるまでの間休校とする。

2 防災教育

児童生徒に対する防災教育は、教育活動の一環として行うものとし、具体的実施内容は、年間教育計画で定めるところによる。

3 市立幼稚園

市立小中学校に準じる。

○地震発生時の非常配備体制

区 分	非常配備の時期	非常配備体制
第1非常配備	○震度5弱以上の地震が発生した時 ○相当規模の災害が発生する恐れがある時（発生した時）	各学校非常配備計画に基づく （例）校長・教頭を中心に、 2・3名程度在校
第2非常配備	○震度6弱以上の地震が発生した時 ○東海地震に関する予知情報（警戒宣言）が発表（発令）されたとき。又は、発表（発令）された後、地震災害が発生したとき	全教職員で対応

○教職員の対応

区 分	教職員の対応（非常配備）
注意情報発表時	①児童生徒在校時・登下校時 → 全教職員在校
警戒宣言発令時	②児童生徒在校時・登下校時以外
事前の地震情報がない状態で、地震が起きた時	→非常配備連絡員（正）（服）の少なくとも一人は在校すること ③上記のほかに校長が必要と判断した人員は、在校すること。

◆ 就学・奨学制度 ◆

奨学資金制度概要

経済的な理由によって、修学困難な学生に対し修学に必要な資金として年額40万円を無利子で貸付けをする。教育の機会均等及び有用な人材の育成に寄与することを目的とする。

対象：大学、短期大学、専修学校（専門課程）に在学する学生

実績：

年度	人数	金額
20	125	50,000,000円
21	122	48,800,000円
22	126	50,400,000円
23	123	49,200,000円
24	96	38,400,000円

私立高等学校等授業料補助概要

私立高等学校等に在籍する者の保護者等、授業料を負担している者に対して授業料の補助を行うことにより、公私立学校間における授業料負担の格差是正を図り、教育の機会均等の原則を確保し、あわせて私立学校教育の振興に寄与することを目的とする。

(平成25年度当初予算)

補助単位	対象人員	補助金額
12,000円 (年額)	1,775人	21,300千円

学 校 教 育

就学援助概要

経済的理由によって、就学困難な児童及び生徒に対し学用品、通学用品費、学校給食費、修学旅行費などの費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図る。

就学援助者数

(平成25年3月現在)

区 分	準要保護	要 保 護	計	備 考	
小学校	人員	1,410人	101人	1,511人	小学校全児童数 21,956人
	対全児童	6.42%	0.46%	6.88%	
中学校	人員	955人	46人	1,001人	中学校全生徒数 11,123人
	対全生徒	8.59%	0.41%	9.00%	
計	人員	2,365人	147人	2,512人	33,079人
	対全児童	7.15%	0.44%	7.59%	

(%は小数点第3位四捨五入)

特別支援教育就学奨励概要

特別支援学級へ就学する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、就学経費の一部補助をすることにより特別支援学級の普及奨励を図る。

就学奨励者数

(平成25年3月実績)

区 分	児童・生徒数	扶助者数	扶助率
小学校	296人	182人	61.5%
中学校	141人	81人	57.4%
計	437人	263人	60.2%

◆ 全 市 的 行 事 ◆

中学校総合体育大会（葵三大イベント）

「葵三大イベント～岡崎の教育 力・技・美の祭典～」の一つとして、市内の全中学生を一堂に集めてスポーツの実践や理解の機会を与えることにより、学校間の親睦とスポーツ精神を養う。総合開会式は岡崎市中心総合公園・市民球場で行われ、市内全中学校から約1万1千人の生徒と職員が参加し、全14種目を17の会場で実施している。



平成25年度大会テーマ「夢 大空へ 今この時君は輝く」

〈中学校総合体育大会〉

中学生の主張コンクール

自分の身の回りの生活や社会に関して、中学生らしい清新で建設的な意見を訴える。自分の主張を述べることを通じて、自分の考えをはっきりさせる能力を高めるとともに、社会の一員としてよりよい社会を作り出そうとする自覚を高めることを目的として実施される。平成24年度も総合学習センター大ホールで夏季休業中に開催され、市内各中学校の代表者20名が発表した。市内中学校の生徒及び保護者、一般の方も聴衆者として参加した。平成25年度も、総合学習センターで開催予定である。

岡崎のハーモニー（葵三大イベント）

市内全小中学校が参加して日ごろの練習の成果を発表し合う。平成24年度も岡崎市民会館大ホールで行われ、市内67の全小中学校から児童生徒約1,000人が出演し、第40回の演奏会を開催した。平成25年度は11月2日（土）に行う予定。

〈平成24年度プログラム〉

岡崎讃歌、小学校・中学校・小中合同合唱、中学生合同オーケストラ、岡崎ジュニアコーラス「ジョリフィーユ」合唱、ジュニアブラスの演奏を行う。今年度はテーマを「四季の彩り」-私の好きなふるさと-とし、岡崎の四季折々の風景を表現した おかざきの心の歌「夢ふくらませ」にのせて、ふるさとへの思いを歌と楽器による音楽を通して発信した。



〈岡崎のハーモニー〉

学校教育

理科作品展

岡崎市の児童生徒の理科への興味・関心を高め科学する心を育てるために、優秀な理科研究物や創意工夫作品を集め展示する。平成24年度は岡崎中央総合公園武道館において開催され、総数256点にのぼる児童生徒の作品が展示された。出品作品は冊子「理科の研究」としてまとめられる。なお、平成11年度より優れた作品に対して木村資生科学賞が授与されている。その他、理科教育による「科学体験コーナー」「淡水魚展示コーナー」、他に「自然科学研究機構コーナー」などが設置された。また、児童生徒が科学的な体験ができるようなブースを設け、理科ボランティアによる体験コーナーを設けた。

平成18年度から、自然科学研究機構より、発想豊かな研究に対して未来の科学者賞が授与されている。

技術・家庭科作品展

岡崎市内の児童生徒の意欲向上と市民の理解を深めるために、技術・家庭科学習の中で製作した各種の作品を展示する会を開催する。平成24年度も、岡崎中央総合公園武道館において開催され、中学校生徒の作品約1,200点と小学校児童の作品約800点を中心に、高等学校生徒の作品も展示された。その他、会場には、特設コーナーとして、「製作コーナー」や「やってみようコーナー」なども設置された。また、わたしの作品ショーや技能コンテストも行われた。



〈家庭科作品展〉

生徒市議会

岡崎市議会議場において岡崎市内の全中学校の代表が市政に対するさまざまな問題について質問・提案を行う。企画・運営は市内全中学校の生徒会で組織する生徒会連絡協議会が行う。それぞれの学校が独自に市政を学習する機会を通して、質問・提案を作成し、答弁は岡崎市各部局の部長により行われる。市内全中学校の生徒会が協力して企画・運営をし、情報交換をするなど、学校間の交流をする絶好の機会となると同時に、中学生が岡崎を見つめ考えることを通して、ふるさとを愛する心を育み、将来の有権者として市政を学習するよい機会となっている。

平成24年度の提案・質問事項は、『「岡崎子どもまつり」にもっとたくさんの子供の参加を』、『災害時に役立つ防災講座を』、『市制100周年記念モニターの設置で魅力的な東岡崎駅周辺を』など本市の実態や環境などの課題を適格にとらえたものが提案された。それが市政へのよき提言となり、市政へ反映されている。

英語スピーチフェスティバル

自らの考えを英語で発表できる場を提供することにより、小中学生の生きた英語力の養成を目的に実施される。学習した英語を使い発表することで自信をつけると同時に、他の発表者のスピーチを聞くことにより英語学習の意義が再認識できる。平成15年度より、岡崎市せきれいホールで夏季休業中に開催された。平成20年度から、小学生も参加して開催された。発表されたスピーチの内容は「岡崎市小中学生英語スピーチフェスティバル」として1冊の本にまとめられて、市内の小中学生の「読み物教材」としても活用される。平成23年度からは市総合学習センターで開催している。

造形おかざきっ子展（葵三大イベント）

市内の公立幼稚園・小中学校（附属3校とみあい養護学校を含む）の全児童生徒の作品を一堂に展示する。児童生徒がより多くの作品に接し、創造する喜びと意欲をいっそう高めるための野外展としており、平成25年度もおかざき世界子ども美術博物館の館外一帯を展示会場に、各幼稚園・小中学校が13のブロックに分かれて展示する。毎年テーマを設定し、素材や表現方法等を研究して作られた作品を展示する。また、学校単位でもテーマを設定し、地域等の独自性を生かした野外展にふさわしい自由作品も展示している。その他、会場では、木切れや木の実などの自然物や紙を材料として、実際に作品づくりに取り組む造形コーナーを設置している。



〈造形おかざきっ子展〉

◆ 教育関係表彰 ◆

教育文化賞

岡崎市の教育文化振興に寄与した、個人または団体の優れた業績及び現に続けている研究・活動を顕彰する。選考は、本人・個人よりの申請または関係機関の推薦を受け、学識経験者・市小中学校長会役員代表・竜城ライオンズクラブ代表・市教育委員会代表から組織された選考委員会により選考される。平成24年度の応募状況は個人の部が17点、団体の部が30点あり、その中から個人の部で2点と団体の部で2点が表彰された。

学 校 教 育

◆ 総合学習センター ◆

岡崎市総合学習センターは教育に関する調査研究、教育関係職員の研修及び教育に関する資料の収集を行うことにより、本市における教育の充実及び振興を図るとともに、市民の生涯学習の場として、ホール、会議室、体育室などの施設がある。

所在地	岡崎市上地三丁目12番地1（電話：54-1115）
建築年度	昭和57年度（平成22年度に研修棟の一部改修）
敷地面積	15,826.61㎡（県有地を県から無償貸与）
構造規模	延床面積 6,112.39㎡（県から無償譲渡） 研修棟 鉄筋コンクリート造3階建 ホール棟 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造3階建 体育館棟 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造平屋建
駐車場	約250台
利用時間	午前8時30分～午後9時
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日の平日）、年末年始

生涯学習部門

- ・大ホール（ホール棟：定員796人）
- ・小ホール（研修棟2階：定員120人）
- ・体育室（体育館棟：アリーナ面積701.76㎡）
※バスケットボール・バレーボール1面、バドミントン3面、卓球6面
- ・会議室2室、和室1室（研修棟1階）

利用状況

（平成24年4月～平成25年3月）

区分	大ホール	小ホール	体育室	第1会議室	第2会議室	和室
件数	105	173	350	111	210	75



教育研究部門（教育研究所）

1 施設内容

(1) 研修棟 2階

教育研究室 1（48人） 教育研究室 2（72人）

教育研究室 3（30人） 教育研究室 4（30人）

教育準備室（8人）

(2) 研修棟 3階

教材開発室 1（36人） 教材開発室 2（36人）

リサーチセンター

教育図書館（相談室・視聴覚準備室を含む）

2 業務内容

(1) 教員研修

中核市移行に伴う各種研修（小中初任者研修、新規採用養護教諭研修、10年経験者研修、新任校長・教頭・教務主任研修など）、現職研修部、特別委員会、自主研究サークルなどの研究団体及び個人の研修・研究活動の拠点。

(2) 教育研究

教育にかかわる専門的・技術的な事項及び教育情報の有効利用・提供方法などの調査研究。

(3) 教育アドバイザーによる支援活動

主に若手教員に対しては授業づくりや学級づくりについて、管理職に対しては学校運営にかかわる問題に対して随時、指導・助言を行う。その他に、各種研修会において講師として指導にあたる。

(4) 教育情報の収集・提供

各研究団体及び個人がそれぞれ保存・管理している研究活動の成果の共有化を図り、有効に活用するための体制づくり。

2 会場利用状況（平成24年度）

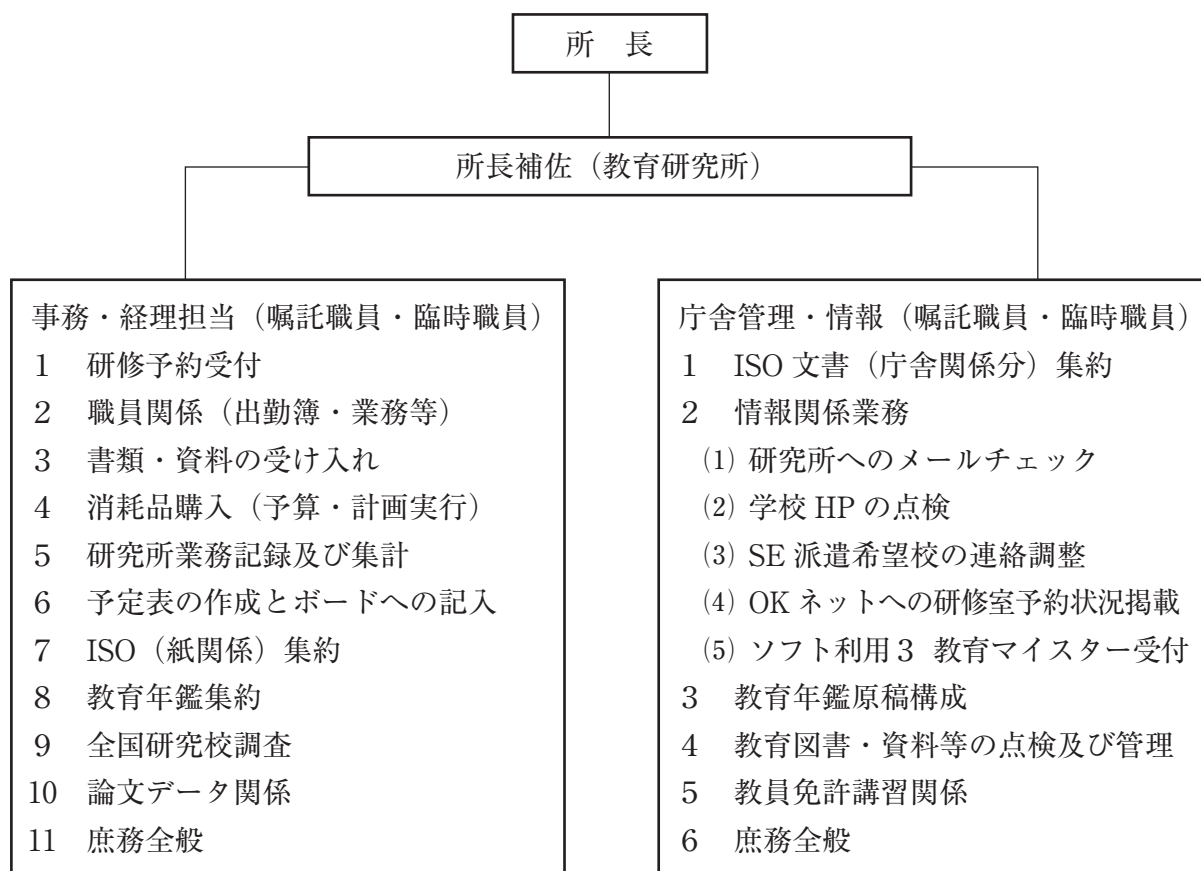
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	1,581	1,913	1,775	1,549	2,489	2,013	1,595	1,448	1,043	1,588	2,323	822	20,085

3 教育資料利用状況（平成24年度）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数	211	190	179	288	546	201	139	145	157	103	250	68	2,477

学 校 教 育

4 組織及び事業概要



研修業務

- 1 教員の資質向上に向けて、研修事業の企画・運営を体系的に行う。
- 2 中核市として、研修事業の移譲を県から受け、見通しを持った計画を立てる。
- 3 教育上の今日的課題についての研究・研修活動の拠点として体制作りをする。
- 4 教育研究図書、資料の集約を図り、教育研究の推進及び研修等の活用に資する。
- 5 各教科領域のパソコンソフトの整備と活用を図る。
- 6 教科指導員との連携を図り、教員の教育活動に関しての指導助言を行う。
- 7 岡崎教師塾「允文館」の運営を支援する。
- 8 自主研修事業を実施する。

◆ 教育相談センター ◆

所在地 岡崎市竜美北二丁目6番地1 教育相談センター 電話 71-3201
 ハートピア岡崎 電話 71-3207

受付時間 月曜日～金曜日 午前 9時30分から午後 4時30分
 土曜日 午前 9時30分から午後12時00分

休 日 日曜日、国民の祝日
 12月29日から翌年1月3日まで

施設概要

教育研究所の相談部門と不登校児童生徒のための適応指導教室であるハートピア岡崎が合併して、平成22年1月4日に開所した。

「そよかぜ相談室」では、子供の健やかな成長を願って、教育に関する相談に応じ、共に考えながら問題の解決を図っている。相談の対象は、岡崎市在住で来年度小学校へ入学する子供・保護者と、岡崎市内の公立小中学校の児童生徒・保護者・教職員である。

「ハートピア岡崎」では、通所が可能な児童生徒に対して学校生活への適応性を高め、学校復帰ができるように指導・援助している。また、通所ができない児童生徒には、家庭訪問や電話による相談の対応も行い、人と対面することに抵抗を感じる児童生徒には、手紙やメール等による相談活動を行っている。

業務内容

1 「そよかぜ相談室」

(1) 不登校に関する相談

- ・不登校傾向、不登校の児童生徒の家庭・学校での養育・教育に関して悩む保護者からの相談
- ・不登校傾向、不登校の児童生徒の指導や登校支援に悩む教師からの相談
- ・ハートピア岡崎への通所や登校支援員による支援に関する相談

(2) 就学に関する相談

- ・就学先の選択に関して悩む保護者からの相談
- ・在籍する子供の就学先に関する学校からの相談

※その他、特別に教育支援の必要な子供に関する保護者・教師からの相談

(3) 特別支援教育に関する相談

- ・家庭・学校での養育・教育に関して悩む保護者からの相談
- ・児童生徒の指導に悩む教師からの相談

2 「ハートピア岡崎」

(1) 通所指導

- ・学校復帰に向けての自立支援と適応指導
- ・カウンセリング

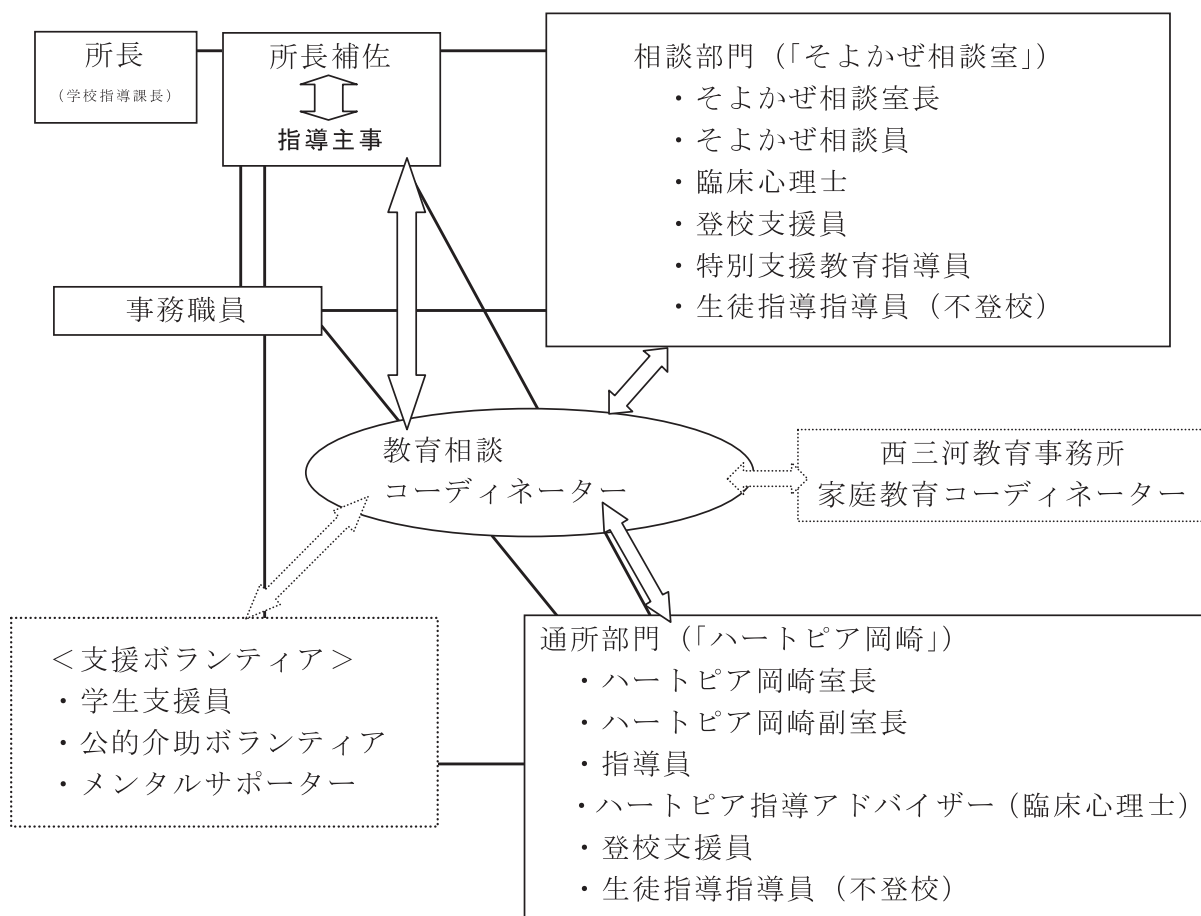
(2) 登校相談支援活動

- ・学校を休みがちな子供に対する相談と支援
- ・学校現場との連携を基にした登校支援活動



学 校 教 育

教育相談センターの組織



教育相談の状況 (平成24年度)

月	相談・支援状況								ハートピア利用状況				
	ハートピア		臨床心理士		そよかぜ相談室相談員		登校支援員		登録生数	通所数	面談	見学	訪問相談
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数					
4	164	190	128	169	37	67	130	267	11	63	16	3	7
5	104	121	117	155	60	109	148	314	25	278	18	2	2
6	205	211	142	173	85	161	161	304	28	297	22	4	5
7	162	167	145	182	64	128	100	192	28	253	31	2	8
8	21	21	132	191	83	128			28	43	4	0	0
9	160	180	147	198	159	236	156	277	33	299	12	6	10
10	221	235	147	187	128	199	201	347	37	493	11	3	2
11	199	225	160	210	82	104	179	315	41	452	6	4	12
12	243	265	127	156	113	144	121	207	43	296	47	4	22
1	179	191	141	175	85	105	153	294	47	358	12	0	12
2	222	241	161	196	86	112	163	313	47	440	9	1	17
3	210	228	124	151	70	85	127	258	47	159	10	0	35
合計	2,090	2,275	1,671	2,134	1,052	1,578	1,639	3,088		3,431	198	29	132

◆ 学校給食センター ◆

学校給食センター施設概要

センター名	開設年月日	敷地面積	建物面積
北 部	平成19年 4 月 1 日	11,691㎡	5,391㎡
東 部	昭和49年 4 月 1 日	5,658㎡	2,112㎡
西 部	昭和53年 9 月 1 日	6,339㎡	2,490㎡
南 部	昭和57年 4 月 1 日	4,604㎡	2,021㎡
計	—	—	—

学校給食協会等職員

(平成25年 4 月 1 日現在)

	協 会						市	県	委託	合計
	事務局長	事務員	汽かん員	調理技能員	技能員等	用務員	所 長	学校栄養職員	運転手	
北部センター	0	2	1	6	67	2	(兼務)	3	10	91
東部センター	1	10	1	6	50	2	(兼務)	3	7	81
西部センター	0	2	1	6	41	2	(兼務)	3	7	62
南部センター	0	2	1	6	35	1	(兼務)	3	6	54
単独調理校	0	0	0	0	17	0	0	2	0	19
計	1	16	4	24	210	7	(1)	14	30	307

理事長、常務理事の各 1 名は含まず

うち栄養教諭 7 名

学校給食センター所長は教育委員会にて執務

年度別実施状況

年度	給 食 回 数			年 間 給 食 回 数			
	幼稚園	小学校	中学校	幼稚園	小学校	中学校	合 計
18	175	190	187	74,391	4,272,277	1,972,629	6,319,297
19	175	191	191	74,659	4,198,095	1,978,697	6,251,451
20	172	189	189	75,520	4,191,909	1,970,003	6,237,432
21	171	187	185	75,550	4,114,870	1,937,355	6,127,755
22	169	188	186	74,343	4,146,752	1,939,337	6,160,432
23	168	189	187	72,980	4,201,972	2,064,992	6,339,944
24	164	188	188	73,859	4,168,501	2,109,870	6,352,230

年度別 1 日当りの給食数

年度	幼稚園	小学校	中学校	合計	年度	幼稚園	小学校	中学校	合計
15	454	22,580	11,628	34,662	20	542	24,030	11,839	36,411
16	486	22,694	11,355	34,535	21	545	24,096	12,079	36,720
17	491	23,603	11,567	35,661	22	537	23,926	12,056	36,519
18	530	23,700	11,635	35,865	23	547	23,678	12,061	36,286
19	535	23,751	11,739	36,025	24	539	23,496	12,292	36,327

学 校 教 育

センター別給食実施状況（1日当たり）

（平成25年4月19日現在）

センター名	区 分	幼稚園	小学校	中学校	その他	合 計
北 部	校 数	0	14	6	1	21
	学級数	0	238	102	2	342
	食 数	0	7,053	3,354	48	10,455
東 部	校 数	0	14	5	2	21
	学級数	0	211	85	14	310
	食 数	0	5,997	2,904	402	9,303
西 部	校 数	3	8	3	1	15
	学級数	23	167	68	2	260
	食 数	527	5,326	2,340	41	8,234
南 部	校 数	0	7	5	1	13
	学級数	0	152	94	2	248
	食 数	0	4,641	3,103	43	7,787
合 計	校 数	3	43	19	5	70
	学級数	23	768	349	20	1,160
	食 数	527	23,017	11,701	534	35,779

リクエストランチ

児童生徒が自ら選んだ献立を実施することにより、学校給食に対する興味・関心を持ち、望ましい食生活の実践への意欲の高揚を図る。募集対象校は1年で約20校とし、採用された献立は次年度のメニューに反映させる。

各学校は、今まで実施した献立の中から、好きな献立を選びリクエストしている。平成24年度のリクエストには主菜（食缶に入れるおかず）に、カレーシチュー、さばのみそ煮など、副菜には、唐揚げ、ビビンバなどのメニューに人気が集まった。

Ⅲ 生涯學習

1. 社会教育
2. 社会教育施設等
3. 文化財
4. 社会体育

生涯学習

1. 社会教育

◆生涯学習◆

生涯学習市職員出前講座

市職員が講師として、市民で構成される団体が主催する集会等に出向き、市政の説明や職員の持つ専門的な知識・技術を提供することにより市民に多様な学習機会を提供するとともに、市民の市政に対する理解と協力を求め、市民と行政とが一体となってまちづくりへの参加意識の高揚を図ることを目的とする。

実施済講座数 81講座（講座登録数 135）

（平成24年度実績）

単位：人

講座名称		出席回数	参加人数	講座名称		出席回数	参加人数	
まちづくり	総合計画の概要	2	47	福祉・健康	転倒を予防しよう	10	378	
	中心市街地活性化について	1	10		体力測定をしてみよう	3	87	
	男女共同参画社会の実現に向けて	1	40		成年後見制度を知っていますか	1	46	
	岡崎市の農業について	1	11		介護保険制度について	8	201	
	地産地消について	1	25		上手な医者のかかり方	8	212	
	岡崎市の公園	1	18		小児救急医療を考えましょう	1	15	
	まちづくりについて	1	10		薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」	4	465	
	岡崎市の公共交通について	1	11		「食育」って何だろう？	1	68	
	小計	8	9		172	食育推進計画って何だろう	1	8
	国民健康保険について	2	82		もっと知ろうエイズのこと	1	156	
市民生活・環境・自然	食中毒予防	6	160	福祉・健康	感染症について	4	253	
	食品添加物について	3	118		たばこについて知ろう	3	432	
	食品表示について	2	98		健康づくりと栄養・食生活	13	545	
	水との関わりについて	1	15		健康づくりと栄養・食生活～乳幼児・こども編～	5	415	
	環境美化について	1	3		生活習慣病を予防しよう	4	240	
	簡単省エネ、エコライフで地球温暖化防止	2	29		思春期性教育	1	12	
	浄化槽について	2	39		子どもの歯を守ろう	4	473	
	ごみ減量についての取組とリサイクルの流れ	7	79		一生自分の歯で食べよう	6	488	
	わたしのくらしと下水道（3）	4	55		災害時のメンタルヘルス	2	52	
	水道あれこれ	1	8		うつ病の支援	1	70	
	水道の水ができるまで	1	18		市民病院の概要	1	9	
	動物ふれあい	3	154		かかりつけ医を持ちましょう	3	84	
	小計	13	35		858	がん基礎知識 もしがんになったら…	7	228
福祉・健康	地域福祉の推進	3	96	交流・地域	小計	38	203	8,955
	障害者自立支援法（1）	3	39		国際交流について	1	17	
	障害者自立支援法（2）	2	27		多文化共生について	4	32	
	障害者自立支援法（3）	1	12		岡崎市の観光	4	148	
	身体障がい者手帳	2	62		小計	3	9	197
	健やかな子育て	3	184		教育・文化	矢作川流域の歴史と文化（原始・古代）	1	21
	福祉医療と後期高齢者医療制度	1	21			矢作川流域の歴史と文化（近世）	2	73
	高齢者在宅福祉サービスについて	6	206			シュールな世界を楽しむ	1	40
	高齢者虐待の防止	1	15			天恩寺と足利氏	2	180
	「認知症サポーター」養成講座	9	361			図書館利用紹介講座	2	29
	認知症予防遊びリレーション	22	802			ジャズコレクションレコード出前講座	3	291
	健康長寿を目指そう	20	853			岡崎むかし館出前講座	8	217
	腰痛・ひざ痛を予防しよう	19	721			生涯学習事業について	3	40
	血管を若く保つコツ	13	479			ニュースポーツの紹介	2	29
	いつまでも口から美味しく食べるために	6	140			岡崎城	4	166

生涯学習

1. 社会教育

単位：人

講座名称		出席回数	参加人数	講座名称		出席回数	参加人数	
文化 教育	岡崎の歴史的建造物（社寺建築）	3	84	防災・ 安全	消費者被害未然防止講座	7	198	
	岡崎の歴史的建造物（近代化遺産）	3	150		ストップ・ザ・交通事故	4	124	
	小 計	12	34		1,320	交通安全教室	18	565
安全 防災	地震防災対策とは	57	6,082		東日本大震災・緊急消防援助隊について	14	1,307	
	風水害対策とは	4	211		小 計	7	116	9,005
	防犯講座	12	518		合 計	406	20,507	

地域生涯学習講座

教育委員会と学区社会教育委員会が協働で、小学校区の住民を対象とした市民自身の企画による講座の開催を支援する。

青少年を含めた幅広い世代の住民相互の交流や連携を広げ、地域住民の社会参加を促し、住み良い郷土づくりと地域における生涯学習の推進を目的としている。

（平成24年度実績）

開催学区	講 座 名	講座数	受講者数
矢 作 西	表装友の会	8	80
矢 作 西	大正琴友の会	2	26
緑 丘	みどりの寺子屋	10	125
竜 谷	保健・健康・福祉の推進	7	235
六ツ美北部	六ツ美北いきいきクラブ	10	618
矢 作 北	いけ花教室	10	117
連 尺	朗読	10	134
恵 田	恵田の自然と人に学ぶ 5	9	507
下 山	自然観察会 植物Ⅱ	3	39
生 平	まちづくり、地域づくりの推進	10	245
藤 川	まちづくり、地域づくりの推進	10	1,138
山 中	ホテル鑑賞会	1	20
羽 根	初歩のパソコン教室	6	109
小 豆 坂	一向一揆と大久保一族の奮戦	4	124
大 門	上里3町合同太極拳	7	106
大 門	水彩画の彩遊講座	3	43
常 磐	地域の歴史と滝町の関わり	1	45
常 磐	歴史遺産の見学	1	33
六ツ美南部	ソフトボール講習会	4	131
計	19講座	116	3,875

生涯学習

1. 社会教育

◆成人教育◆

平成24年度 市民カレッジ大学開放講座

市民の多様で高度な学習要求に対応するため、市と市内の大学が連携し、高度で専門的な学習機会を広く市民に提供する。講座は職業能力の向上又は人間性を豊かにするための社会人教育に資する高度で専門的な内容とし、岡崎市内に在住・在勤の方を対象にして実施されている。平成22年度からは、会場を従来の各大学から図書館交流プラザに移し、年間8回実施されている。受講料は無料。

【開催大学等】

愛知学泉大学・愛知学泉短期大学・岡崎女子短期大学・愛知産業大学・愛知産業大学短期大学・人間環境大学

岡崎市民大学

生涯学習の一環として、各界の著名人による魅力ある講演を一般市民を対象に開催する。平成25年度で40回目となる。

平成24年度開催講座

受講料 2,000円

場 所 岡崎市民会館

時 間 午後1時30分から午後3時

	月 日	テ ー マ	講 師	備 考
1	7月21日(土)	宇宙・人・夢をつなぐ	元JAXA宇宙飛行士 山 崎 直 子	開講式
2	7月28日(土)	自分らしく生きるために	作詞家 阿 木 燿 子	
3	8月18日(土)	脳の不思議な世界	自然科学研究機構 生理学研究所 准教授 小 泉 周	
4	8月25日(土)	今、地球に世界に 日本ができること	ニュースの職人鳥 越 俊 太 郎	閉講式

◆ 家庭教育 ◆

家庭教育推進地区事業

事業の概要

(平成24年度)

学区	事業名	事業の規模
六ツ美西部学区	夢乃扉（感動を共有する学習）	児童・保護者・祖父母・社会教育委員会 1,000人
	ペアふれ（児童のふれあい活動）	800人
	ファミリー草取り	児童・保護者 1,000人
	学区ふれあいウォーク	児童・保護者・学区民 1,000人
	啓発誌の発行	家庭教育推進特集号 1,000部 保護者啓発 1,000部
	危険箇所調査 防犯安全マップ作成	学校・学区安全点検 年1回
	作左の会俳句コンクール	親子で俳句を詠む 年1回
豊富学区	学校保健委員会	児童、PTA 451人
	観劇会	講師 健康づくりリーダー岡崎支部 井本雅子氏 学区民、PTA 316人
	家庭教育講演会	新入生保護者 46人 講師 岡崎天満宮宮司 伊奈徹氏
	和太鼓コンサート	学区民、児童、PTA 451人
	家庭教育懇談会	各種団体（PTA、子ども会、学区社教等）合同
	親子ふれあい活動	6年生家族 197人
	歩け歩け大会	学区民 32人
	グランドゴルフ大会	学区民 57人
	読み聞かせ	PTA、かじか会 18人
	親子ドッジボール大会	PTA 447人
	水稲、菊、野菜栽培	児童163人、学区ボランティア16人
	機関紙の発行	学区住民対象 年4回 1,268部
標語の作成、発行	児童 243人	
危険箇所アンケート	学区内18箇所 年1回 8人	
危険箇所点検	学区内18箇所 年1回 8人	
生活習慣アンケート	小学校実家庭 178標本数	
愛のパトロール	非行防止、学区6箇所 年5回 48人	

生涯学習

2. 社会教育施設等

◆ 市民センター ◆

本市における公民館活動は、8つの市民センターを中心に進められている。

市民センターでは、教養・趣味等について学ぶ「定期講座」、現代的な課題や地域的な課題などを提供する「市民講座」などが実施されている。さらに、自主的な学習サークルを支援するため「自主講座」も多く実施されている。

1 施設概要

名称	所在地	敷地面積	延床面積	電話番号	開設年月日
中央	上六名三丁目3番地7	3,704㎡	1,158㎡	55-8066	平成3年4月23日
南部	羽根町字貴登野15番地 岡崎市シビックセンター内	-	1,185㎡	51-1579	平成14年4月22日
南部 (分館)	羽根西新町5番地3	5,600㎡	1,202㎡	53-7831	昭和56年4月20日
大平	大平町字皿田6番地	3,118㎡	1,152㎡	22-0162	昭和55年4月28日
東部	山綱町字天神2番地9	3,340㎡	1,158㎡	48-2922	昭和54年4月16日
岩津	岩津町字檀ノ上26番地2	4,705㎡	1,120㎡	45-2512	昭和52年4月25日
矢作	宇頭町字小薮80番地1	5,263㎡	1,182㎡	31-3202	昭和53年4月24日
六ツ美	下青野町字天神64番地	2,449㎡	1,109㎡	43-2510	昭和51年4月26日

生涯学習

2. 社会教育施設等

2 わいわい子育て講座

岡崎子育てネットワークの会と共催で、市民センター6館において子育て講座（各1講座3回）を開催している。

（平成24年度実績）

場所	回数	日時	講師名（所属）	演題	参加人数
中央市民センター	第1回	9月5日（水） 午前10時30分～11時45分	志村 貴子 子育てネットワーク	「親子ふれあい遊び」	保護者34 幼児38 合計72
	第2回	10月3日（水） 午前10時30分～11時45分	山田 真紀子 STEP勇気づけセミナーリーダー	「いきいき親子へのスタート」	保護者32 幼児36 合計68
	第3回	11月7日（水） 午前10時30分～11時45分	藤井 尚美 人形劇団ささゆり代表	「楽しいよ！ 人形劇」	保護者31 幼児35 合計66
南部市民センター分館	第1回	9月13日（木） 午前10時30分～11時45分	安藤 安代 わらべうたによる音楽遊び研究会	「親子でわらべうた」	保護者28 幼児32 合計60
	第2回	10月11日（木） 午前10時30分～11時45分	吉原 尚子 マンドリンアンサンブルたんぼぼ	「いっしょに歌おう いっしょに遊ぼう」	保護者25 幼児27 合計52
	第3回	11月8日（木） 午前10時30分～11時45分	糟谷 公子 親業インストラクター	「考える力を伸ばす聞き方」	保護者18 幼児18 合計36
大平市民センター	第1回	9月6日（木） 午後1時30分～2時45分	市川 水青 （社）日本3B体操協会指導士	「親子ふれあい遊び」	保護者26 幼児29 合計55
	第2回	10月4日（木） 午後1時30分～2時45分	森 千香 岡崎子どもの本研究会	「お母さん 本読んで」	保護者27 幼児30 合計57
	第3回	11月1日（木） 午後1時30分～2時45分	中山 幸子 人形劇サークルこんにちは	「人形劇を楽しみましょう」	保護者27 幼児29 合計56
岩津市民センター	第1回	9月4日（火） 午後1時30分～2時45分	霜田 美津子 岡崎子どもの本研究会	「絵本とわらべ歌で 楽しい子育て」	保護者25 幼児31 合計56
	第2回	10月2日（火） 午後1時30分～2時45分	村田 由香里 ベルスーズ代表	「親子リトミック」	保護者28 幼児35 合計63
	第3回	11月6日（火） 午後1時30分～2時45分	伊藤 典子 人形劇団ひよっこ代表	「ぐりとぐら」	保護者25 幼児31 合計56
矢作市民センター	第1回	9月20日（木） 午前10時30分～11時45分	弓立 まり 他2名 シンガーソングライター	「君がいてよかった」	保護者34 幼児36 合計70
	第2回	10月18日（木） 午前10時30分～11時45分	藤田 光子 元保育園長	「楽しく子育て」	保護者33 幼児35 合計68
	第3回	11月15日（木） 午前10時30分～11時45分	望月 貴子 （社）日本3B体操協会指導士	「親子ふれあい遊び」	保護者30 幼児32 合計62
六ツ美市民センター	第1回	9月11日（火） 午前10時30分～11時45分	南 元子 名古屋芸術大学准教授	「『理想の子育て』って？」	保護者28 幼児35 合計63
	第2回	10月16日（火） 午前10時30分～11時45分	鈴木 寿美 音楽講師	「音で遊ぼう」	保護者27 幼児33 合計60
	第3回	11月13日（火） 午前10時30分～11時45分	神谷 鋭子 クレヨン企画代表	「劇と着ぐるみショー」	保護者29 幼児36 合計65

生涯学習

2. 社会教育施設等

◆ 視聴覚ライブラリー ◆

視聴覚ライブラリーは、学校教育、社会教育における視聴覚教育の推進を目的に、幼稚園、保育園、小中学校を始め、子ども会や青少年団体、家庭教育、高齢者教育、各事業所などで利用されている。

平成9年度に、DVDシステム（現在はデジタルハイビジョン配信システム）を導入、高画質なビデオ映像をデジタル記録し、省スペース、長期保存、多角的な活用を可能にし、平成10年6月からは、このDVDシステムからCATV（MICS）に配信することにより、学校や地域に映像資料を提供している。

また、平成18年度からは、インターネットから予約・検索のできる「教材等予約システム」を整備し、いつでも、家庭や職場から申し込みができるようになった。

資料室には、ビデオプロジェクター、映写機、ビデオカメラ、VTRなどの機器のほか、映画フィルム、購入・自作ビデオ及びDVD、マルチメディアなどの教材があり、一般の利用に供している。

また、指導者の育成として実施している「16ミリ映写機操作体験実習」、「ビデオ講習会」、「ノンリニア編集講習会」には、多くの教員や市民が参加し、岡崎の視聴覚教育を担っている。

所在地 岡崎市菅生町一丁目3番地1（岡崎市役所西庁舎南棟2階）

電話 23-6789 FAX 23-6794

施設 業務時間 午前9時から午後5時15分（土曜日は、午後零時30分）まで

休業日 日曜日、国民の祝日、12月28日～1月4日

1 主な講習会等

(1) 16ミリ映写機操作体験実習

県の認定講習として、昭和29年から実施。高価なフィルムを傷めないためや、操作ミスによる映写機の故障を防ぐとともに視聴覚教育の推進を目的としている。

平成14年度、県の認定講習の廃止に伴い、平成15年度より希望者に視聴覚ライブラリーで随時実施している。

(2) ビデオ講習会

ビデオ機器の取り扱いを目的とした講習会で、実際にビデオ作品を制作する過程を通して、基本的な知識や効果的な表現を学ぶ。教員や市民を対象に、初級と中級の2コースがある。

また、平成24年度は小学校を会場とした子どもビデオ教室を2カ所で実施している。

(3) ノンリニア編集講習会

平成16年1月から、視聴覚ライブラリー所有のノンリニア編集機2台を用いて、市民を対象にビデオ編集の講習会を随時（1回の講習につき、2名程度）実施している。平成24年度は48回実施した。

生涯学習

2. 社会教育施設等

(4) 親子映画会

市内7市民センターとぬかた会館への出前映画会。映画の視聴を通じて、親子のふれあいや理解を深め、感性を育む心の教育として家庭教育の推進に努めている。年8日、16回実施。

休日の一日をみんなで楽しむことができる。平成24年度は、延べ1,009名の参加があった。

2 教材・教具貸出状況

(平成24年度)

年 度	区 分	教 材 関 係			教 具 関 係		
		件 数	内ビデオ	割 合	件 数	内ビデオ	割 合
20	学校教育	2,513	2,298	66.8%	1,898	992	47.0%
	社会教育	1,248	656	33.2%	2,137	730	53.0%
	計	3,761	2,954	100.0%	4,035	1,722	100.0%
21	学校教育	2,617	2,265	63.4%	1,657	1,094	41.6%
	社会教育	1,510	633	36.6%	2,326	818	58.4%
	計	4,127	2,898	100.0%	3,983	1,912	100.0%
22	学校教育	3,017	2,899	67.5%	1,839	1,158	46.1%
	社会教育	1,450	760	32.5%	2,150	777	53.9%
	計	4,467	3,659	100.0%	3,989	1,935	100.0%
23	学校教育	3,401	2,956	74.0%	1,849	1,001	46.4%
	社会教育	1,194	920	26.0%	2,134	865	53.6%
	計	4,595	3,876	100.0%	3,983	1,866	100.0%
24	学校教育	3,190	3,158	68.1%	1,550	1,052	45.2%
	社会教育	1,497	1,278	31.9%	1,881	648	54.8%
	計	4,687	4,436	100.0%	3,431	1,700	100.0%

3 社会教育関係貸出内訳

(平成24年度)

区 分	教 材 関 係			教 具 関 係		
	件 数	内ビデオ	割 合	件 数	内ビデオ	割 合
青少年・女性	13	13	0.9	158	56	8.4
成人	62	54	4.1	178	64	9.5
高齢者	25	25	1.7	92	35	4.9
社教施設	140	136	9.4	68	24	3.6
官公所	450	423	30.1	633	192	33.6
事業所・法人	366	366	24.4	384	123	20.4
乳児・幼・保	288	108	19.2	357	145	19.0
その他	153	153	10.2	11	9	0.6
計	1,497	1,278	100.0%	1,881	648	100.0%

生涯学習

2. 社会教育施設等

4 教材・機材充足状況

(平成25年4月1日現在)

教材	保有数
16ミリ映画（資料映画含）	1,674
8ミリ映画	31
自作ビデオ	253
自作マルチメディア	20
購入ビデオ（VHS版）	1,840
購入ビデオ（DVD版）	811
寄贈ビデオ（VHS版）	996
寄贈ビデオ（DVD版）	149
寄贈（CD-ROM）	37
レーザーディスク	137
スライド（組）	13
録音教材	97
コンパクトディスク	204

機材	保有数
16ミリ映写機	8
モニターテレビ	15
スライド映写機	6
OHP	4
カラーTP作成機	1
高速ダビング機	1
テープレコーダー	6
ワイヤレスアンプ	6
ワイヤレスマイク	15
VTR	25
ビデオカメラ	24
プロジェクター	11
〃（教材提示装置付）	2
DVDプレーヤー	12
LDプレーヤー	3
パソコン	2
ビデオ編集機	1
ノンリニア編集機	17
DVDシステム	1
レコードプレーヤー	2
暗幕	10
スクリーン	20
フィルム巻取機	1
フィルム接合機	1
フィルム検査機	1

◆ 中央図書館 ◆

中央図書館は、戦災で焼失してから移転を重ね、昭和46年に明大寺町に設置された。以来30年以上にわたって、市民に親しまれてきたが、時代の新しいニーズに対応するため、平成20年11月1日、生涯学習複合施設「岡崎市図書館交流プラザ」の核として、康生地区に移転リニューアルした。収蔵能力2倍、面積約3倍と大幅に拡大しているほか、ICタグの活用や自動貸出サービスなど最新の技術を取り入れ、利用者の利便性の向上を図っている。

所在地	岡崎市康生通西四丁目71番地（岡崎市図書館交流プラザ内）
	電話 23-3111
施設	構造 鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨3階建
延床面積	7,895㎡（建物全体約18,000㎡、屋内駐車場除く）
開館時間	午前9時から午後9時まで
休館日	水曜日、特別整理休館日、12月29日～1月3日
施設内容	1階 レファレンスライブラリー 地域資料・参考図書・分類別一般図書、専門雑誌コーナー、レファレンスカウンター、インターネット席（16席）、データベース席（4席）、持込パソコン利用席（18席）、研究個室（5席）、グループ室（1室） 2階 ポピュラーライブラリー・子ども図書室 テーマ別一般図書、視聴覚資料・視聴覚ブース、点字図書・録音資料、新聞雑誌コーナー、ティーンズコーナー、ティーンズ・グループ室、外国語資料コーナー、グループ室（2室）、閲覧室、対面朗読室（2室）、子ども図書室、おはなしのへや

1 蔵書状況

（平成25年3月31日現在）

区 分		蔵書冊数	比 率	年間増加冊数	H24冊数	
中 央 図 書 館	一般書	0 総 記	16,047	2.39%	-2,403	18,450
		1 哲 学	25,406	3.78%	745	24,661
		2 歴 史	48,979	7.29%	1,266	47,713
		3 社会科学	77,550	11.54%	2,189	75,361
		4 自然科学	34,329	5.11%	1,024	33,305
		5 技 術	40,873	6.08%	1,422	39,451
		6 産 業	17,378	2.59%	586	16,792
		7 芸 術	44,287	6.59%	811	43,476
		8 語 学	8,751	1.30%	184	8,567
		9 文 学	136,604	20.33%	3,205	133,399
	未分類	7,846	1.17%	2,886	4,960	
		計	458,050	68.16%	11,915	446,135
	そ 他	ティーンズ資料	8,426	1.25%	-210	8,636
		児童図書	78,764	11.72%	3,318	75,446
		紙芝居	2,000	0.30%	330	1,670
		郷土資料等	73,364	10.92%	3,059	70,305
		参考図書	26,779	3.98%	554	26,225
		CD-ROM	42	0.01%	3	39
		ビデオテープ	3,920	0.58%	-32	3,952
CD		7,824	1.16%	235	7,589	
DVD		5,296	0.79%	58	5,238	
点字図書		1,518	0.23%	2	1,516	
カセットテープ・デジター	6,080	0.90%	10	6,070		
	計	214,013	31.84%	7,327	206,686	
	合 計	672,063	100%	19,242	652,821	
	自動車文庫	43,708		-6,248	49,956	
	地域図書室	122,538		-4,612	127,150	

生涯学習

2. 社会教育施設等

2 貸出状況

(1) 貸出人数

(平成24年度)

月	開館日数	一般	児童	計	自動車文庫	地域図書室	合計
4	26	27,892	4,398	32,290	722	11,509	44,521
5	26	28,096	4,011	32,109	892	11,109	44,110
6	26	29,275	4,589	33,864	849	12,216	46,929
7	27	30,011	6,499	36,510	489	12,431	49,430
8	26	28,533	6,656	35,189	178	12,685	48,052
9	26	28,843	4,817	33,660	856	11,811	46,327
10	26	27,245	4,089	31,334	881	11,942	44,157
11	26	27,034	4,276	31,310	888	11,447	43,645
12	21	21,533	3,620	25,153	740	9,408	35,301
1	24	34,047	5,580	39,627	916	11,795	52,338
2	21	30,389	5,290	35,679	856	12,539	49,074
3	27	36,310	6,348	42,658	117	13,365	56,140
計	302	349,208	60,173	409,381	8,384	142,257	560,024

(2) 貸出冊数

(平成24年度)

月	入館者数	一般書	児童書	計	自動車文庫	地域図書室	合計
4	104,137	112,270	42,029	154,299	17,366	42,281	213,946
5	112,547	111,430	40,368	151,798	20,910	40,595	213,303
6	109,381	113,462	47,389	160,851	20,441	45,196	226,488
7	116,500	116,221	57,714	173,935	10,635	46,212	230,782
8	120,834	108,903	56,866	165,769	1,744	47,472	214,985
9	98,786	113,358	46,504	159,862	21,063	43,260	224,185
10	109,375	104,916	41,793	146,709	21,009	43,380	211,098
11	109,350	104,522	44,209	148,731	21,569	42,189	212,489
12	83,930	88,588	35,662	124,250	17,318	34,959	176,527
1	104,447	106,308	43,184	149,492	21,949	41,581	213,022
2	97,782	98,487	39,994	138,481	20,610	43,650	202,741
3	106,870	119,214	45,753	164,967	799	46,216	211,982
計	1,273,939	1,297,679	541,465	1,839,114	195,413	516,991	2,551,548

※ 団体貸出しを含む

地域図書室 南部・大平・東部・岩津・矢作・六ツ美・中央各市民センター、げんき館
 物流業務 図書館及び地域図書室で借り出した図書は、いずれの施設窓口でも返却可能。
 予約により、図書館の蔵書を地域図書窓口で借り出し可能。

自動車文庫巡回箇所 54箇所

自動車文庫（平成24年度で巡回終了）

本館の利用に不便な地域市民に図書貸出サービスを行う。（巡回周期 月1回）

開始 昭和50年8月5日

名称 あおい号（車輛数 2両）

車両概要 3.5tトラック改造車

（積載冊数 約2,500冊）

貸出冊数 1人1回 10冊まで



額田図書館

額田町立図書館として昭和52年3月に開館し、平成7年3月に建物を一部増築した。館内は開架室、閲覧室、児童室、新聞・雑誌コーナーがあり、コンピュータにより図書の管理を行っている。平成18年1月、合併により岡崎市立額田図書館に名称変更し、同年10月中央図書館とシステム統合をした。

所在地 岡崎市榎山町字山ノ神10番地1
 施設 構造 鉄筋コンクリート造平屋建（一部2階建）
 延床面積 562㎡
 開館時間 午前9時から午後5時まで
 休館日 水曜日、12月29日～1月3日、特別整理休館日
 施設内容 1階 開架室、児童室、新聞雑誌コーナー、事務室、閉架書庫、
 閲覧室、機械室
 2階 閲覧室

1 蔵書状況

(平成25年3月31日)

区分	蔵書冊数	比率	年間増加冊数	H24冊数	
一般書	0 総記	332	0.70%	-63	395
	1 哲学	814	1.71%	-126	940
	2 歴史	2,290	4.80%	-105	2,395
	3 社会科学	3,357	7.04%	-294	3,651
	4 自然科学	1,697	3.56%	-124	1,821
	5 技術	2,190	4.59%	-135	2,325
	6 産業	810	1.70%	-21	789
	7 芸術	2,375	4.98%	-9	2,384
	8 語学	413	0.87%	-4	409
	9 文学	14,547	33.49%	-22,150	16,697
	未分類	210	0.44%	208	2
小計	29,035	60.85%	-2,773	31,808	
その他	ティーンズ資料	1,580	3.31%	1,580	0
	児童図書	12,568	26.34%	-901	13,469
	紙芝居	1,050	2.20%	-161	1,211
	郷土資料等	2,552	5.35%	101	2,451
	ビデオテープ	0	0.00%	0	0
	参考図書	929	1.95%	-11	940
小計	18,679	39.15%	608	18,071	
合計	47,714	100%	-2,165	49,879	

生涯学習

2. 社会教育施設等

2 貸出状況

(1) 貸出人数

(平成24年度)

月	開館日数	一般	児童	分館
4	26	538	86	624
5	26	567	85	652
6	26	598	102	700
7	27	620	153	773
8	26	589	175	764
9	26	598	113	711
10	26	476	78	554
11	26	568	153	721
12	21	471	90	561
1	24	719	108	827
2	24	684	123	807
3	28	695	140	835
計	306	7,123	1,406	8,529

(2) 貸出冊数

(平成24年度)

月	一般書	児童書	合計
4	1,986	798	2,784
5	2,035	1,034	3,069
6	1,986	1,323	3,309
7	2,160	1,714	3,874
8	2,056	1,392	3,448
9	2,173	1,216	3,389
10	1,778	897	2,675
11	1,993	1,438	3,431
12	1,700	1,004	2,704
1	2,139	1,357	3,496
2	2,036	1,409	3,445
3	2,482	1,507	3,989
計	24,524	15,089	39,613

※ 団体貸出しを含む

図書館開催講座等

図書館では、館内で活動するボランティアの育成を図るとともに、市民の文化・教養を深める手助けをし、さらに読書意欲の向上を促すために各種講座等を開催している。

1 中央図書館

(平成24年度実績)

名 称	内 容	日数	開講時間
古文書翻刻ボランティア会 古文書を読もう！	館内地域資料の古写本について、利用者の利便性向上を図るため翻刻を行う。	12	毎月第3月曜日
ブックスタートボランティア 養成講座	ブックスタート事業における赤ちゃんに対する絵本の読み聞かせを行う際に必要となる知識、技能について学ぶ。	4	5月～6月
読み聞かせボランティア養成講座	子どもの年齢に応じた絵本の選び方から、読み聞かせの方法など、おはなし会で読み聞かせを行う際に必要となる事項について学ぶ。	4	11月～12月
ストーリーテリングにおいて よ！ボランティア養成講座	ストーリーテリングに必要な絵本の選び方・語り方などについて学ぶ。	3	5月・7月
科学あそび講座 〔夏休み〕〔冬休み〕	小学生を対象に簡単な科学の実験を通して、科学の面白さ、不思議さを体験する。	2	8月・12月
おはなし会	ボランティアにより絵本や紙芝居の読み聞かせを行う。 時間は午前10時50分から11時10分／ 11時20分から11時40分（火・木曜日） 午後2時30分から3時まで（土曜日）	147	毎週火曜日 木曜日 土曜日
おはなしと紙しばいの会	午後4時から4時30分	100	毎週月曜日 木曜日
こども一日図書館司書	一日図書館司書となって、図書館の仕事を体験する。	4	4月・8月
夏休み読書相談	読書の相談に応じる。	4	7月～8月
クリスマスのおはなし会	クリスマスのおはなしやパネルシアターの上演	2	12月
おはなし会	ボランティアにより絵本や紙芝居の読み聞かせを行う。南部市民センター図書室にて 時間は午後4時から4時30分まで	41	毎週火曜日
おはなしと紙しばいの会	絵本や紙芝居の読み聞かせを行う。南部市民センター図書室にて 時間は午後3時から3時30分まで	48	毎週日曜日
おいでん！紙しばい	ボランティアにより紙芝居の読み聞かせを行う。南部市民センター図書室にて 時間は午後2時30分から3時まで	20	第2・4土曜日

生涯学習

2. 社会教育施設等

名 称	内 容	日数	開講時間
ストーリーテリングにおいてよ!	絵本を使わずにお話を語る、ボランティアによるおはなし会。 (4月) 子ども読書の日記念イベント (8月) 夏のおはなし会 (12月) 冬のおはなし会 時間は午後3時30分から4時 (毎月第4土曜日)	12	毎月第4土曜日
外国語の読み聞かせ	月に1回ポルトガル語・中国語・英語のローテーションで外国語の読み聞かせを行う。 時間は午後1時から1時30分 (月1回土曜日)	10	月1回土曜日
金のりんご「ちいさな本をつくらう」	子ども読書の日記念イベント	1	4月
子どものためのビジネス支援講座	こんな仕事もあるんだ! 君たちのための「ハロー! 会計」と題し、会計・会計士について基礎的な知識を学ぶ。	1	7月
	こんな仕事もあるんだ! 君たちのための「知的財産教室」と題し、知的財産・弁理士について基礎的な知識を学ぶ。	1	10月
ビジネス支援講座 (創業・経営支援)	「高収益を実現するインターネットを使った販路拡大3つの秘策」と題し、集客拡大のためのホームページレイアウトなどを学ぶ。	1	2月

2 額田図書館

(平成24年度実績)

名 称	内 容	日数	開講時間
絵本おはなし会	絵本や紙芝居の読み聞かせを行う。	12	毎月第2土曜日
0・1・2おはなし会	赤ちゃんとその保護者に読み聞かせを行う。	12	毎月第3木曜日

◆ 岡崎市図書館交流プラザ 愛称：Libra（りぶら） ◆

「岡崎市図書館交流プラザ」は、図書館を核とした「楽・習・交流」を育む魅力ある生涯学習拠点の形成をメインテーマに、市民の知的・文化的ニーズへの対応による自己実現と自主的な活動及び岡崎らしさの発信により、多様な交流機会を創出することを目的として、平成20年11月1日に開館した。

最新設備を導入した100万冊の収蔵能力を持つ中央図書館をはじめ、生涯学習・市民活動・国際交流・男女共同参画の各センター機能を統合した市民活動総合支援センター、ホール、スタジオ、内田修ジャズコレクション展示室、岡崎むかし館など、従来の図書館という枠を超えて幅広い分野にまたがり、知的交流を楽しむ施設となっている。

また、施設の設計や運営計画の検討にあたっては、平成16・17年度の2年間にわたる設計段階における市民検討ワークショップやその後のサポーター支援会議に寄せられた、市民の願いが生かされている。

開館後も、ワークショップ等に参加した方々が中心となって、りぶらサポータークラブを設立し、自主的な施設サポーターとして活躍している。

<事業概要>

建設地 岡崎市康生通西四丁目71番地

事業年度 平成16年度 基本設計
平成17年度 実施設計
平成18～19年度 本体工事
平成19～20年度 外構工事

開館日 平成20年11月1日（土）

構造規模 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 3階建て

延床面積 約18,000㎡（屋内駐車場除く）

主要施設 中央図書館（明大寺町から移転）
市民活動総合支援センター（生涯学習センター、市民活動センター、国際交流センター、男女共同参画センター）
岡崎むかし館（歴史資料展示室）
内田修ジャズコレクション展示室
ホール（可動席最大292席）、スタジオ（大1、中2、小3計6室）
会議室7室、和室、創作室、調理室

駐車場 約300台



<運営に関する事項>

利用時間 午前9時～午後9時（ホールのみ午後10時まで）

休館日 水曜日（祝日に当たる場合は開館）、12月29日～翌年1月3日

- 事業
- ・ 図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して市民の利用に供すること。
 - ・ 生涯学習活動支援に関する情報提供、相談、人材育成、講座の企画運営等を実施すること。
 - ・ 市民活動の支援及び推進に必要な施策を実施すること。

生涯学習

2. 社会教育施設等

- ・外国人と市民との交流の促進に必要な施策を実施すること。
- ・男女共同参画推進に関する啓発、相談等の施策を実施すること。
- ・歴史資料、ジャズコレクションに関する企画展示及び活用事業を実施すること。（ほか）

1 生涯学習

情報チラシ（一般向け、子ども・親子向け）の発行	各種講座の企画運営
市民講師の登録	出前講座の受付
	市民センターの管理運営

2 市民活動

- (1) L S C（りぶらサポータークラブ）との連携取組
- (2) 市民活動センターを中心とした各種市民活動支援
- (3) 北部地域交流センター（なごみん）・南部地域交流センター（よりなん）・西部地域交流センター（やはぎかん）・東部地域交流センター（むらさきかん）の管理運営

3 国際交流

りぶら国際交流センター（L I C C）にて開催

- ・言語スタッフ（英語、ポルトガル語、中国語、スペイン語、タガログ語）による各種市民相談（生活・手続等）、翻訳・通訳支援、多言語情報紙作成をはじめとする情報提供
- ・国際理解セミナー（ワールドレクチャー、ワールドクッキング、ことばの教室、多文化紹介セミナー、）チャットサロン、キッズセミナー、カルチャーサロン、リビングガイドセミナー）の開催
- ・外国人、日本人双方の情報交換及び案内用掲示板設置
- ・国県市町村、国際化協会等発信の外国人向け情報の提供
- ・ボランティアによる外国人市民支援事業に係る補助（事務局）

4 男女共同参画

(1) 男女共同参画企画事業の実施

- ・男女共同参画セミナー（6月イクメン、10月～12月家庭における男女共同参画、ジェンダー、イクジイ、ワークライフバランス、災害と女性）
- ・男女共同参画講座（女性のための法律講座、ココロが楽になるコミュニケーション上達講座、デートDV講座、新米ママの料理教室、女性のためのデジカメ講座、男女一緒に料理機会均等教室、ママの働く暮らし塾、中日料理、ワークライフバランス講座）
- ・男性の家庭参画応援講座（イクメン講座、パパと一緒に料理教室、新米コックおとこの料理教室、男子家事能力開発講座、おとこの和のおもてなし講座、パパと子どものパン作り教室）
- ・健康づくり支援講座（女性のための健康講座）
- ・託児サポータースキルアップ講座
- ・岡崎市男女共同参画推進サポーター「すいか隊」スキルアップ講座

(2) 男女共同参画企画事業開催等に伴う託児の実施

(3) 女性相談（面接相談・法律相談・電話相談）の実施

◆美術館◆

岡崎市美術館は、昭和47年8月美術文化の振興を目的として開館された。以来市民の美術・文化活動の発表・鑑賞の場として、年間約140の美術団体等に利用されている。また、平成21年6月から、隣接する旧中央図書館を改修し、展示室・講座室等として利用している。

なお、ソフト事業として収蔵品を中心とした企画展の開催や美術教室・美術講座を開講している。

所在地 岡崎市明大寺町字茶園11番地3（電話 51-4280）

施設概要 本館：鉄筋コンクリート造2階建（延床面積 1,773.63㎡）

1階 展示室2、収蔵庫、事務室、ロビー（常設展示）、荷解室、機械室等

2階 展示室2、収蔵庫2、ロビー、荷解室、機械室等

東館：鉄筋コンクリート造3階建

（延床面積 2,580.29㎡）

1階 展示室2、ロビー、控室、倉庫等

2階 講座室2、美術資料室等

開館時間 午前10時～午後6時

（入場時間は午後5時30分まで）

休館日 月曜日、12月28日～1月3日



1 平成24年度展示室利用状況

（平成25年3月31日現在）

	利用状況							計	展示延日数（日）	入場者延人数（人）	各催事1日平均入場者数（人）
	市等主催	総合	絵画	書道	写真	工芸	その他				
平成24年 4月	0	2	3	4	1	2	0	12	57.0	12,817	225
5月	1	0	3	1	2	3	0	10	54.0	11,614	215
6月	0	3	8	1	1	0	0	13	67.5	6,994	104
7月	0	2	6	1	1	0	0	10	50.5	6,532	129
8月	0	1	3	4	0	0	0	8	44.0	6,738	153
9月	1	1	2	0	2	4	0	10	54.5	8,632	158
10月	1	2	3	2	3	1	2	14	72.5	16,365	226
11月	1	5	3	4	2	2	0	17	84.5	14,352	170
12月	1	2	1	0	2	0	0	6	44.5	4,004	90
平成25年 1月	1	2	3	2	1	0	0	9	40.5	11,332	280
2月	1	4	5	3	0	0	1	14	67.0	10,700	160
3月	1	0	8	3	1	0	2	15	75.5	12,843	170
計	8	24	48	25	16	12	5	138	712.0	122,723	173

2 平成24年度美術館主催企画展

展覧会名	会期	入場者数
三河を描く－葛飾北斎から杉本健吉まで－	12月5日～12月24日	1,333人
美術教室修了展	2月27日～3月3日	676人

生涯学習

2. 社会教育施設等

◆ 美術博物館（マインドスケープ・ミュージアム） ◆

岡崎市美術博物館はマインドスケープ・ミュージアムを館の愛称とし、「心を語るミュージアム」として年間5～6本の展覧会を企画し、美術だけでなく、歴史・民俗など幅広いテーマを視野に入れた展覧会を開催している。

所在地 岡崎市高隆寺町字峠1番地 岡崎中央総合公園内（電話 28-5000）

施設 構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造

建築面積 3,982㎡ 延床面積 6,468㎡

施設概要 地下1階 特別収蔵庫、収蔵庫1、収蔵庫2、くん蒸室、工作室、スタジオ

1階 展示室、セミナールーム、学芸員室、会議室

2階 図書コーナー、ミュージアムショップ、レストラン

開館時間 10:00～17:00

※入館は閉館時間の30分前まで

休館日 月曜日（祝日に該当する場合は、その翌日以降の最初の休日でない日）

年末年始

※展示替えのため臨時休館することがあります。

平成24年度展覧会

展覧会名	会期	日数	入場者数	1日平均
企画展 「巨匠たちの英国水彩画展」	4月7日～6月24日	68日	16,885人	248人
企画展 「徳川四天王本多忠勝と子孫たち」	7月7日～8月19日	38日	6,774人	178人
企画展 「近代日本画を築いた巨匠たち」	9月1日～10月21日	44日	16,421人	373人
テーマ展 「光陰－ひかり、かげ、とき－」	11月3日～1月13日	56日	2,724人	49人
収蔵品展 「暮らしのうつりかわり」	1月26日～3月24日	50日	5,454人	109人



◆ 少年自然の家 ◆

少年たちを自然に親しませ、自然の中での集団生活を通して、情操や社会性を豊かにするとともに心身を鍛錬し、健全な少年の育成を図ることを目的とする。

所在地	岡崎市須淵町字屋名平44番地1（電話 47-2357）										
敷地面積	211,200.26㎡										
建物	管理棟	構造	鉄筋コンクリート造2階建		延床面積	990㎡					
	宿泊棟		鉄筋コンクリート造3階建			1,087㎡					
					収容人員	208名					
	体育館		鉄骨造2階建			649㎡					
					収容人員	250名					
	創作棟		鉄筋コンクリート造木造平屋建			273㎡					
					収容人員	96名					
	毛布小屋		軽量鉄骨造2階建			65㎡					
	天体観測所		鉄筋コンクリート造2階建			56㎡					
	丸太小屋	8棟			収容人員	100名	187㎡				
	管理小屋	1棟			収容人員	10名	36㎡				
	炊事場	3箇所									83㎡
	その他	倉庫、トイレ等									226㎡
野外施設	キャンプ場	2箇所			収容人員	250名					
	炊飯場	3箇所									
	雨天ファイヤー場	1箇所			収容人員	60名					
	落葉スキー場	2コース									
	遊戯施設	10基									
	カヌー場	15艇									
	その他	オリエンテーリングコース（28ポイント）、ハイキングコース、広場、旗掲揚塔、火文字塔、遊歩道、避雷針等									

宿泊施設利用状況

（平成25年3月31日現在）

	19年度		20年度		21年度		22年度		23年度		24年度	
	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数	団体	人数
小学校	50	12,345	50	12,483	48	12,493	47	12,564	47	12,447	47	12,336
中学校	19	7,964	19	7,620	19	8,332	19	8,075	19	8,615	19	8,215
少年団体	21	1,661	19	1,516	16	1,627	17	1,847	20	1,311	22	1,546
一般	8	982	12	1,348	10	1,256	9	1,147	8	816	10	794
合計	98	22,952	100	22,967	93	23,708	92	23,633	94	23,189	98	22,891

生涯学習

2. 社会教育施設等

◆ 岡崎少年愛護センター ◆

青少年の健全育成の推進と非行防止のための活動を行う。

岡崎市上六名3-3-4（六名会館内） TEL:(0564)51-3283

1 指導員 計196名 (平成25年4月現在)

小学校教員	48名	中学校教員	22名	高等学校等教員	18名
地域指導員	84名	警察少年係	12名	少年補導職員	3名
児童相談センター	1名	社会教育課職員	6名	少年愛護センター職員	2名

2 街頭補導

街頭補導は、ぐ犯少年・不良行為少年の早期発見・指導をし、少年非行の早期防止を目的とする。また少年の愛護善導を行う。

- ・センター補導：1日2回（午前・午後）、市内中心部・繁華街等巡回
夜間補導（月3回程度）
- ・学区補導：月1回（午後）、20中学校区
各小中学校指導教員と地域指導員が集まり情報交換と併せて実施。

(平成24年度実績)

	小学生	中学生	高校生	その他	有職	無職	合計	
行 為	家出							
	怠学・怠業	1	9	9			19	
	喫煙	1	5	10		11	6	33
	飲酒							
	はいかい	52	275	429	23	15	16	810
	危険行為	3	10	2				15
	不良交友							
	その他	446	474	526	35	23	26	1,530
	刑罰法令に 触れる行為							
合計	503	773	976	58	49	48	2,407	

3 少年相談

少年非行や問題行動について、面談または電話による相談業務を行う。

(平成24年度実績)

内訳	件数	合計
面接相談	27件	106件
電話相談	79件	

◆文化財保護◆

市内に点在する歴史上・学術上の価値の高い文化財の適切な保護・保存と文化財の持つ意義と大切さを啓発するとともに、常に十分な調査研究を行う。

1 文化財保護の主要事務・事業

- (1) 文化財の保存・管理の指導助言
- (2) 文化財の調査・研究及び指定

2 岡崎市内の指定・登録文化財

(1) 新登録文化財

○旧愛知県第二尋常中学校講堂（針崎町） 平成25年3月29日
国登録文化財（建造物）

(2) 指定文化財数

（平成25年3月31日現在）

種 別	国 指 定	県 指 定	市 指 定	計
建造物	13	2	16	31
絵画	5	8	58	71
彫刻	3	6	48	57
工芸品	3	9	42	54
書跡・典籍・古文書	1	1	21	23
考古資料	0	2	2	4
歴史資料	0	0	4	4
無形民俗文化財	0	2	4	6
有形民俗文化財	0	2	7	9
史跡	3	3	24	30
天然記念物	1	2	28	31
計	29	37	254	320

(3) 国登録文化財数

建造物	5件（9棟）
-----	--------

3 文化財移動教室

（平成24年度実績）

期 日	コ ー ス	募集人員	応募者数	参加者数
8月7日	仏教美術を学ぶ	32人	24人	21人
8月19日	西三河の大型古墳を巡る	32人	34人	33人
8月22日	矢作川流域の近代遺産を訪ねる	32人	16人	14人
10月23日	岡崎市の天然記念物を巡る	32人	19人	19人
11月6日	毘沙門天から学ぶ仏教彫刻	32人	20人	18人
11月7日	六ツ美地区の民俗を歩く	34人	40人	36人
11月17日	三河地方の真宗寺院の建築を訪ねる	32人	61人	27人
11月28日	松平氏の足跡を訪ねる	32人	73人	29人

生涯学習

3. 文化財

4 親子文化財教室 (平成24年度実績)

期 日	テ ー マ	参加者数
3月23日	知ろう！旧本多忠次邸と東公園の建物	5人

5 岡崎ゲンジボタル増殖事業

国指定天然記念物「岡崎ゲンジボタル発生地」、及び岡崎市指定天然記念物「ゲンジボタル」についてその発生地である矢作川水系、乙川、山綱川、鉢地川、男川等の河川敷の環境浄化活動並びにホタルの保護・増殖事業を、地元の岡崎ゲンジボタル河合保存会（河合中学校生徒協力）と生田螢保存会（美合小学校児童協力）、鳥川ホタル保存会に委託して実施。

6 指定文化財保存事業に対する補助

- (1) 重要文化財大樹寺大方丈障壁画岡田為恭筆保存修理事業
- (2) 市指定無形民俗文化財須賀神社祭礼山車保存修理事業
- (3) 無形民俗文化財保存育成活動事業
- (4) 指定文化財防災設備保守点検事業

7 旧本多忠次邸復元活用事業

開館準備及び『岡崎市旧本多忠次邸移築復原工事報告書』の作成

8 近代化遺産保存復元活用業務

- (1) 旧愛知県第二尋常中学校講堂の建物保存用地を購入
- (2) 旧本宿村役場の復元・活用方法を検討する市民ワークショップの開催（2回）

9 埋蔵文化財調査事業

市内遺跡の発掘・試掘調査

10 埋蔵文化財調査報告書の作成

『岡崎城跡Ⅱ－東曲輪－』『丸山城跡』の刊行

11 悠紀の里整備事業

第1期建設工事の施工、歴史民俗資料室の展示業務着手

◆ 旧本多忠次邸 ◆

旧本多忠次邸は、旧岡崎藩主本多家（本多忠勝系）の末裔にあたる本多忠次（1896-1999）が昭和7年（1932）に東京・世田谷の敷地7,100㎡内に建てた住宅と壁泉の一部を移築し復原したものである。

2階建ての建物は、屋根にフランス瓦を葺き、1階の西側には車寄せをつけた玄関、南側中央には三連アーチのアーケード・テラス、続く右端には2階までの半円形のベイ・ウインドウを配置している。外壁は色モルタル仕上げで、アーチや窓の枠にはスクラッチタイルが貼ってある。内部は日本間と洋間を共存させた初期の時代の住宅形式となっており、当時流行したステンドグラスやモザイクタイルの装飾、照明器具や家具などをオリジナルのままに設置している。また前庭では、日本のスパニッシュ建築様式には欠かせないといわれる壁泉を見ることができる。

岡崎市では、建築・意匠・技術・室内装飾にいたって芸術的な価値がある旧本多邸を保存し、その活用を通じて、文化財の保護についての関心や理解を深めることを目的として一般に公開している。

所在地	岡崎市欠町字足延40番地1（電話：23-5015）
建築年度	平成22年8月から平成24年3月（当初竣工年 昭和7年）
開館年月	平成24年7月6日（金）
敷地面積	約2,280㎡
構造規模	建築面積 約356㎡
	延床面積 約522㎡
	建築構造 木造2階建て一部鉄骨造
利用時間	午前9時～午後5時（入館は午後4時30分）
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日の平日）、年末年始、展示替期間
用途	建物展示
	館内での常設展示・企画展示
	歴史文化講座の開催等
	有料貸ギャラリー （第1展示室24㎡ 2,100円、第2展示室36㎡ 3,150円）
入場料	平常展は無料、企画展は有料
開館日数	223日
入場者数	33,372人

平成24年度特別展示

展覧会名	会期	日数	入場者数
親密な空間・私の記憶	11月1日～12月2日	28	3,634人
華道家・假屋崎省吾 旧本多忠次邸に挑む！	12月12日～12月24日	12	5,780人

生涯学習

3. 文化財

平成24年度開催の歴史文化講座

開催日	講座名	講師	参加人数
9月7日	旧本多忠次邸の魅力	内田 青蔵	30人
9月14日	建主に慈しまれた本多忠次邸	杉山 経子	27人
9月21日	保存された住宅建築	内田 青蔵	28人
9月28日	学校近代建築の魅力	杉山 経子	27人
1月16日	本多家を語る①	新行 紀一	26人
1月17日	岡崎の建築の歴史①	杉野 丞	17人
1月30日	本多家を語る②	新行 紀一	27人
1月31日	岡崎の建築の歴史②	杉野 丞	20人
2月13日	本多家を語る③	新行 紀一	22人
2月14日	岡崎の建築の歴史③	杉野 丞	12人
2月27日	本多家を語る④	新行 紀一	21人
2月28日	岡崎の建築の歴史④	杉野 丞	17人
合		計	274人



〈旧本多忠次郎邸外観〉



〈旧本多忠次郎邸内観〉

◆ 体 育 振 興 ◆

スポーツ推進委員

1 スポーツ推進委員 119名

2 選出母体

学区119名

(原則人口9,000人以上3名、人口9,000人未満2名)

3 スポーツ推進委員連絡協議会事業

(平成24年度実績)

期 日	事 業 内 容	会 場	参 考
4月11日	総 会	岡崎市福祉会館	
4月16日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事
5月20日	全体研修会	花園体育センター	研修部・ス推全員
6月9日	県スポーツ推進委員連絡協議会研修会	豊川市	
6月10日	第18回岡崎市スポーツ・レクリエーション祭	岡崎中央総合公園	
8月26日	ブロック研修会(東部)	藤川小学校	研修部
9月22日	スポーツ推進委員愛知大会	名古屋市	
9月26日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事
10月7日	第59回岡崎市民体育祭	岡崎中央総合公園	
10月20日	西三河地区スポーツ推進委員実技研修会	刈谷市	
11月4日	第13回岡崎市スローピッチソフトボール交歓会	岡崎中央総合公園	事業部
11月21日	学区交歓ソフトミニバレーボール大会審判講習会	岡崎市体育館	女性部
11月25日	ブロック研修会(大平)	緑丘小学校	研修部
11月29日	全国スポーツ推進委員研究協議会	長崎県	(~30日)
12月2日	第27回学区交歓ソフトミニバレーボール大会	岡崎中央総合公園	女性部
12月3日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事
1月20日	第64回岡崎市民駅伝競走大会	市内一円	
2月8日	東海四県スポーツ推進委員研究大会	伊勢市・志摩市	(~9日)
3月13日	理事会	岡崎市福祉会館	理 事



〈岡崎市民体育祭〉

生涯学習

4. 社会体育

スポーツ大会等開催事業

(平成24年度実績)

期日	行 事 名	会 場	参加者数
4月	平成24年度春季岡崎市民射撃大会	藤川射撃場	29
	第41回岡崎市アーチェリー大会	愛知県岡崎総合運動場アーチェリー場	100
	第52回岡崎市民剣道大会	岡崎市体育館	839
	第47回岡崎市民サッカー大会	愛知県岡崎総合運動場他	910
	平成24年度岡崎市民テニス大会	中央総合公園テニスコート	310
	第40回岡崎市民ボウリング大会	グランドボウル・サンボウル	131
	第49回岡崎市民春季総合ソフトボール大会	愛知県岡崎総合運動場野球場他	1,235
	平成24年度青少年育成ボクシング講習会	乙川河川敷特設リング	77
	第64回岡崎市民ソフトテニス大会	中央総合公園テニスコート	638
	平成24年度春季岡崎市民総合卓球大会	岡崎市体育館	1,048
	第49回岡崎市民弓道大会(近的の部)	中央総合公園弓道場	284
	第42回岡崎市民バドミントン選手権大会(ダブルスの部)	岡崎市体育館	228
	第51回岡崎市民総合ハンドボール大会	岡崎北高校	525
	第14回岡崎市民グラウンド・ゴルフ大会	中央総合公園運動広場	646
	第88回岡崎市ママさんバレーボール大会	岡崎市体育館	1,000
	第46回岡崎市民軟式野球選抜選手オールスター大会	岡崎市球場	98
	平成24年度春の市民ラグビー祭り	中央総合公園多目的広場	340
	第58回岡崎市民総合バレーボール大会	中央総合公園総合体育館他	767
	第42回グライダー市民体験飛行の会	グライダー練習場	25
第40回岡崎桜祭り馬術大会	羽根乗馬場	22	
5月	第29回岡崎市民ゲートボール大会	六名公園運動場	249
6月	第18回岡崎市スポーツ・レクリエーション祭	中央総合公園総合体育館他	1,533
7月	第32回岡崎市小中学生すもう選手権大会	中央総合公園相撲場	63
	第10回Let'sインディアカ大会	中央総合公園武道館	200
8月	平成24年度夏季岡崎市民総合卓球大会	岡崎市体育館	942
	第45回岡崎市空手道大会	中央総合公園武道館	192
	第33回岡崎市民バスケットボール選手権大会	岡崎市体育館	500
	第65回岡崎市民水泳大会	愛知県岡崎総合運動場50mプール	581
第37回岡崎なぎなた選手権大会	中央総合公園第1錬成道場	50	
9月	第53回岡崎市総合剣道大会	中央総合公園武道館	487
	第28回岡崎市総合ハンドボール選手権大会	岡崎市体育館他	460
	第9回岡崎市サイクリング大会	地域文化広場～三河湖	266
	第44回岡崎市民陸上競技選手権大会	愛知県岡崎総合運動場陸上競技場	1,387
平成24年度少林寺拳法岡崎大会	勤労者体育センター	180	
10月	第59回岡崎市民体育祭	中央総合公園球技場	5,000
	第49回岡崎市総合ソフトテニス大会	中央総合公園テニスコート	304
	第10回健康ウォーク21岡崎大会	東公園周辺	118
	第41回岡崎市カヌー大会	巴川カヌー練習場	61
	第10回岡崎市民オリエンテーリング大会	中央総合公園周辺	129
11月	第44回おかざきマラソン	愛知県岡崎総合運動場陸上競技場及び周辺道路	2,713
	第89回岡崎市ママさんバレーボール大会	岡崎市体育館	1,200
	第30回岡崎市居合道大会	中央総合公園第1錬成道場	60
	第28回合気道演武大会	中央総合公園第2錬成道場	115
12月	平成24年度岡崎少年野球大会	愛知県岡崎総合運動場	398
	第32回岡崎市民柔道大会	中央総合公園武道館他	295
	第14回岡崎市民綱引大会	岡崎市体育館	164
	第6回岡崎市民スケート教室兼スケート記録会	あさひヶ丘スケートリンク	49
	第42回岡崎市民バドミントン選手権大会(混合ダブルス)	岡崎市体育館	156
1月	第64回岡崎市民駅伝競走大会	市内一円	2,016
	第7回岡崎市民スケート教室兼スケート記録会	あさひヶ丘スケートリンク	43
2月	第53回岡崎市民スキー大会	志賀高原スキー場	37
3月	第49回岡崎市民弓道大会(遠的の部)	中央総合公園弓道場	106
合 計			29,306

生涯学習 4. 社会体育

学校体育施設スポーツ開放事業

1 学校体育施設利用状況

(平成24年度)

開放時間数	学 校 名						備 考
420時間	梅 園	根 石	男 川	緑 丘	竜 美 丘		小学校42校
	羽 根	岡 崎	三 島				
	連 尺	井 田	本 宿	細 川			
	大 樹 寺	大 門	六ッ美中部	上 地			
	城 南	小 豆 坂	美 合	六 名			
	広 幡	愛 宕	竜 谷	藤 川			
	奥 殿	矢 作 東	矢 作 北	矢 作 西			
	矢 作 南	六ッ美南部	豊 富	宮 崎			
	福 岡	山 中	六ッ美北部	北 野			
	六ッ美西部	下 山	常 磐	生 平			
秦 梨	恵 田						
額 田	甲 山	美 川	竜 海			中学校16校	
	葵 津	城 北	福 岡	東 海			
	岩 香 山	矢 作 南	六 ツ 美 北	矢 作 北	六 ツ 美 北		
300時間	常 磐 東 津	夏 山	形 埜			小学校 4 校	
	南	河 合	常 磐			中学校 3 校	
180時間	常 磐 南					小学校 1 校	
45時間	岡 崎	岡 崎 北	岩 津	岡 崎 商		県立高校 4 校	
	岡 崎 盲					県立学校 1 校	

2 学校運動場（夜間照明設備）

(平成24年度)

学 校 名	所 在 地	開設年月日	内 容		
連尺小学校	城北町 4	(照明 S 55. 8.17)	7,000㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 204Lx
大樹寺小学校	鴨田町広元 31	平成 14.4.1(移設)	3,500㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 373Lx
矢作北中学校	東大友町筆屋 43-1	(照明 S 59. 4. 1)	6,200㎡	◎軟式野球 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 60 灯平均 555Lx
根石小学校	欠町石ヶ崎 1-2	(照明 S 59. 7.25)	4,900㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 330Lx
竜美丘小学校	竜美台一丁目 1	(照明 S 59. 7.26)	4,400㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 281Lx
城南小学校	城南町一丁目 11	(照明 S 59. 7.27)	4,700㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 291Lx
梅園小学校	稲熊町四丁目 68-1	(照明 S 59. 7.29)	4,000㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 348Lx
羽根小学校	羽根町池脇 24-2	(照明 S 60. 4. 1)	4,200㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 344Lx
大門小学校	大門四丁目 4-1	(照明 S 60. 8. 6)	6,400㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 363Lx
小豆坂小学校	戸崎町藤狭 13-5	(照明 S 60. 8. 8)	6,400㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 293Lx
岡崎小学校	針崎町フロ 1	(照明 S 60. 8. 9)	5,000㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 276Lx
上地小学校	上地三丁目 31	(照明 S 61. 9.27)	5,200㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 307Lx
緑丘小学校	美合町沢渡 12	(照明 S 61. 9.28)	5,200㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 200Lx
井田小学校	井田町茨坪 4-3	(照明 S 62. 9. 4)	5,300㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 218Lx
細川小学校	細川町石田 45	(照明 H 1. 4. 1)	5,000㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 200Lx
本宿小学校	本宿町三本松入 14-1	(照明 H 2. 4.14)	4,900㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 319Lx
三島小学校	明大寺町池上 1	(照明 H 2.10. 7)	5,900㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 147Lx
六ッ美中部小学校	下青野町井戸尻 71	(照明 H 3. 9.29)	5,130㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 171Lx
男川小学校	大平町中道 17	(照明 H 4. 9.26)	5,454㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 40 灯平均 177Lx
豊富小学校	檜山町西ノ沢 3	(照明 S 53. 3.29)	7,035㎡	◎ソフトボール 1 面照明設備	1 kw 水銀灯 48 灯平均 402Lx

生涯学習

4. 社会体育

◆一般財団法人岡崎市体育協会◆

体育協会加盟団体

(平成25年3月31日現在)

団 体 名	人 数	団 体 名	人 数
岡崎弓道会	127	岡崎市空手道連盟	465
岡崎市サイクリング協会	154	岡崎サッカー協会	715
岡崎水泳協会	51	岡崎市カヌー協会	49
岡崎市相撲連盟	16	岡崎スケート連盟	32
岡崎卓球協会	705	岡崎市ボウリング連盟	370
岡崎ソフトテニス協会	395	岡崎ラグビーフットボール協会	278
岡崎軟式野球協会	1,286	岡崎飛行クラブ	46
岡崎バスケットボール協会	2,324	岡崎市居合道連盟	30
岡崎市バレーボール協会	1,763	岡崎市アーチェリー協会	39
岡崎陸上競技協会	693	岡崎合気道連盟	50
岡崎市剣道連盟	1,209	岡崎バドミントン協会	778
岡崎射撃協会	39	岡崎なぎなた連盟	23
岡崎市ボクシング協会	90	少林寺拳法岡崎連合会	275
岡崎市柔道会	123	岡崎市ゲートボール協会	391
岡崎乗馬会	15	岡崎市グラウンド・ゴルフ協会	920
岡崎市スキー協会	200	岡崎市綱引連盟	108
岡崎ソフトボール協会	1,045	岡崎市インディアカ協会	230
岡崎ハンドボール協会	420	岡崎オリエンテーリング協会	31
岡崎テニス協会	1,062	岡崎市ウオーキング協会	123
		合 計 (38団体)	16,670

生涯学習

4. 社会体育

スポーツ教室開設状況

(平成24年度)

種 目	対 象	参加人員	期 間	回 数	活動時間
バレーボール	婦 人	108人	4～3月	36回	150分
柔 道	園児～一般	175人	4～3月	156回	120分
小学生サッカー	小 学 生	135人	4～3月	46回	120分
な ぎ な た	高校生以上～一般	16人	4～9月	45回	120分
相 撲	小 学 生	14人	4～10月	33回	180分
バドミントン	高校生以上～一般	129人	4～12月	40回	120分
ジュニアスキー	小・中学生	98人	12月	6回	720分
ジュニアバドミントン	小・中学生	35人	4～2月	25回	120分
ソフトテニス	シ ニ ア	76人	4～3月	86回	120分
ソフトテニス	レディース	81人	4～3月	46回	240分
ソフトテニス	小 学 生	141人	4～3月	30回	120分
ソフトテニス	中 学 生	182人	4～3月	70回	120分
テ ニ ス	中学生～一般	542人	4～3月	101回	90分
居 合 道	一 般	5人	6～7月	9回	120分
カ ヌ ー	親 子	14人	7月	1回	420分
弓 道	一 般	27人	6～7月	15回	120分
オリエンテーリング	一 般	58人	4～12月	3回	180分
ウォーキング	一 般	55人	4～11月	20回	170分
陸 上	小・中学生	186人	4～1月	15回	150分
剣 道	小学生以上	312人	4～3月	12回	90分
合 計 (20教室)		2,389人	-	-	-

生涯学習

4. 社会体育

スポーツ少年団活動状況

(平成25年3月31日現在)

区 分	対 象	団員内訳		指導者数	うち有資格者数	
		男	女		育成員	認定員
岡崎こども体育教室	小1～小6	34	48	7	1	2
岡崎子供バスケットボール	小4～小6	55	40	4	0	1
岡崎乗馬	小3～高2	0	6	2	0	1
岡崎少年剣道	小1～中3	27	12	12	0	9
岡崎なぎなた	小1～高3	2	5	3	0	1
少年空手道	年長～高3	20	4	6	4	2
岡崎子ども女子体操	年少～小4女	4	53	2	1	0
岡崎子供バレーボール教室	小1～小6	7	69	9	0	7
岡崎ラグビー	年少～中3	47	2	3	0	1
岡崎市ソフトボール	小1～小6	55	3	17	3	9
福岡ラグビーフットボール	年少～小6	17	0	2	0	2
福岡サッカー	小1～小6	89	1	4	0	2
福岡剣道	小1～小6	16	8	5	0	5
福岡バレーボール	小3～小6女	0	23	3	0	2
福岡バスケットボール	小2～小6	14	30	3	0	3
福岡バドミントン	小3～小6	8	26	6	0	3
矢作ラグビー	年少～小6	20	0	3	0	1
矢作バレーボール	小3～小6	22	29	10	0	6
岡崎西少年サッカー	年長～小6	112	3	9	0	1
大樹寺バレーボール	小3～小6	12	43	4	1	2
岡崎ハッピー乗馬	小3～高2	2	4	5	0	3
岡崎ボウリング	小1～高1	17	5	3	0	1
生和会(空手道)	年中～高3	23	6	5	0	1
六ッ美空手道	小1～小6	16	6	3	0	2
岡崎少年野球教室(軟式野球)	小1～小3	20	0	7	0	2
美川クラブ(軟式野球)	小4～小6	22	0	6	0	3
矢南アローズ(軟式野球)	小2～小6	30	0	2	0	2
矢作バンビーズ(軟式野球)	小1～小6	12	0	5	0	2
岡崎南少年野球クラブ(軟式野球)	小2～小4	79	1	8	0	6
六ッ美JVC(バレーボール)	小1～小6女	0	16	1	0	1
六南クラブ(バレーボール)	小1～小6女	0	5	2	0	2
岡崎ジュニアバドミントンクラブ	年長～小4	6	8	2	0	1
額田アトムズ(軟式野球)	小1～小6	26	2	7	0	5
三河スターズ(軟式野球)	小1～小6	34	0	6	0	5
岡崎北バドミントンクラブ	小1～小6	4	7	1	0	1
上地クラブ(バレーボール)	小1～小6	10	12	7	0	2
岡崎市組討道	3歳～高3	94	29	10	0	4
岡崎竜の子JVC	小1～小5男	14	0	4	0	3
上地空手道	年中～高3	5	2	2	0	1
タツの子卓球教室	小1～中1	9	9	1	0	1
常磐JVC	小学生女子	0	24	3	0	3
岡崎JVC	小学生女子	0	11	5	0	5
松涛館流空手道教室	年少～中3	19	3	2	0	2
少年空手道大樹寺	年長～高3	21	13	12	11	1
龍城会少年空手道六名城南	年長～高3	10	5	3	0	2
少年空手道矢作	年長～高3	9	4	1	0	1
少年空手道六ッ美	年長～高3	2	1	1	0	1
少年空手道美合	年長～高3	4	0	2	1	1
幼児体育教室	年中～年長	100	84	6	0	6
子ども体育トレーニング	年中～小3	180	120	6	0	0
合 計(50団体)		1,329	782	242	22	130

IV 資料

1. 教育委員会関係
2. 学校関係
3. 体育施設

資料

1. 教育委員会関係

◆ 歴代教育委員会委員 ◆

氏名	就任	再任	再任	再任	備考
石川 亮	S 27.11.1				地方教育委員会制度の改正により S 31.9.30退任
足立 一平	S 27.11.1				〃
本間 淳治	S 27.11.1				〃
河合 正男	S 27.11.1				〃
浅沼 かつ	S 27.11.1				〃
石川 小一郎	S 31.10.1	S 33.10.1	S 37.10.1	S 41.10.1	S 45.9.30退任
稲垣 利作	S 31.10.1				S 33.9.5 退任
服部 貞弘	S 31.10.1				S 35.9.30退任
佐々木 静江	S 31.10.1	S 32.10.1	S 36.10.1	S 40.10.1	S 44.9.30退任
三ツ井 源四郎	S 33.6.23	S 34.10.1			S 38.9.30退任
内藤 潮邦	S 35.10.1	S 39.10.1	S 43.10.1		S 47.9.30退任
志貴 彦人	S 38.10.1	S 42.10.1			S 46.9.30退任
永屋 満	S 44.10.1	S 48.10.1			S 52.9.30退任
内田 克治	S 45.10.1	S 49.10.1			S 53.9.30退任
石川 巖夫	S 46.10.1	S 50.10.1			S 54.9.30退任
松野尾 潮音	S 47.10.1	S 51.10.1			S 55.9.30退任
中西 かづ	S 52.10.1				S 56.9.30退任
稲葉 浅吉	S 53.10.1				S 57.9.30退任
岩瀬 敬司	S 54.10.1				S 58.9.30退任
天野 一太	S 55.11.17				S 59.11.16退任
矢田 香子	S 56.10.1	S 60.10.1			H 1.9.30退任
糟谷 正孝	S 57.10.1	S 61.10.1			H 2.9.30退任
後藤 朋美	S 58.10.1				S 62.9.30退任
深田 三太夫	S 59.11.17	S 63.11.17			H 4.11.16退任
前川 修	S 62.10.1				H 3.9.30退任
内藤 美智子	H 1.10.1	H 5.10.1			H 9.9.30退任
太田 清美	H 2.10.1	H 6.10.1			H 10.9.30退任
築瀬 正邦	H 3.10.1				H 7.9.30退任
杉山 光	H 4.11.17	H 8.11.17			H 12.11.16退任
杉浦 壽康	H 7.10.1	H 11.10.1			H 15.9.30退任
仲井 さち	H 9.10.1	H 13.10.1			H 17.9.30退任
鈴木 聡一	H 10.10.1	H 14.10.1			H 18.9.30退任
寺部 暁	H 12.11.17	H 16.11.17			H 20.11.16退任
大原 憲一	H 15.10.1	H 19.10.1			H 23.9.30退任
畔柳 美奈子	H 17.10.1	H 21.10.1			
平野 有行	H 18.10.1				H 22.9.30退任
櫻井 敬子	H 20.11.17				
土屋 武志	H 22.10.1				
小出 義信	H 23.10.1				

※教育長は、除く。

◆ 歴代教育委員会委員長 ◆

氏 名	就 任	退 任	氏 名	就 任	退 任
足 立 一 平	S 27.11.1	S 29.10.31	糟 谷 正 孝	S 59.10.1	S 60.9.30
本 間 淳 治	S 29.11.1	S 31.9.30	後 藤 朋 美	S 60.10.1	S 61.9.30
稲 垣 利 作	S 31.10.1	S 32.9.30	深 田 三太夫	S 61.10.1	S 62.9.30
石 川 小一郎	S 32.10.1	S 33.9.30	矢 田 香 子	S 62.10.1	S 63.9.30
服 部 貞 弘	S 33.10.1	S 34.9.30	糟 谷 正 孝	S 63.10.1	H 1.9.30
三ツ井 源四郎	S 34.10.1	S 35.9.30	前 川 修	H 1.10.1	H 2.9.30
石 川 小一郎	S 35.10.1	S 36.9.30	深 田 三太夫	H 2.10.1	H 3.9.30
内 藤 潮 邦	S 36.10.1	S 37.9.30	太 田 清 美	H 3.10.1	H 4.9.30
三ツ井 源四郎	S 37.10.1	S 38.9.30	築 瀬 正 邦	H 4.10.1	H 5.9.30
石 川 小一郎	S 38.10.1	S 39.9.30	杉 山 光	H 5.10.1	H 6.9.30
内 藤 潮 邦	S 39.10.1	S 40.9.30	築 瀬 正 邦	H 6.10.1	H 7.9.30
石 川 小一郎	S 40.10.1	S 41.9.30	太 田 清 美	H 7.10.1	H 8.9.30
志 貴 彦 人	S 41.10.1	S 42.9.30	杉 山 光	H 8.10.1	H 8.11.16
内 藤 潮 邦	S 42.10.1	S 43.9.30	杉 山 光	H 8.11.17	H 9.11.16
石 川 小一郎	S 43.10.1	S 44.9.30	杉 浦 壽 康	H 9.11.17	H 10.11.16
志 貴 彦 人	S 44.10.1	S 45.9.30	仲 井 さ ち	H 10.11.17	H 11.11.16
内 藤 潮 邦	S 45.10.1	S 46.9.30	杉 山 光	H 11.11.17	H 12.11.16
内 藤 潮 邦	S 46.10.1	S 47.9.30	鈴 木 聰 一	H 12.11.17	H 13.11.16
内 田 克 治	S 47.10.1	S 48.9.30	杉 浦 壽 康	H 13.11.17	H 14.11.16
石 川 巖 夫	S 48.10.1	S 49.9.30	仲 井 さ ち	H 14.11.17	H 15.11.16
松野尾 潮 音	S 49.10.1	S 50.9.30	寺 部 暁	H 15.11.17	H 16.11.16
内 田 克 治	S 50.10.1	S 51.9.30	鈴 木 聰 一	H 16.11.17	H 17.11.16
石 川 巖 夫	S 51.10.1	S 52.9.30	鈴 木 聰 一	H 17.11.17	H 18.9.30
松野尾 潮 音	S 52.10.1	S 53.9.30	大 原 憲 一	H 18.10.5	H 19.9.30
石 川 巖 夫	S 53.10.1	S 54.9.30	寺 部 暁	H 19.10.1	H 20.9.30
稲 葉 浅 吉	S 54.10.1	S 55.9.30	畔 柳 美奈子	H 20.10.1	H 21.9.30
岩 瀬 敬 司	S 55.10.1	S 56.9.30	平 野 有 行	H 21.10.1	H 22.9.30
稲 葉 浅 吉	S 56.10.1	S 57.9.30	大 原 憲 一	H 22.10.1	H 23.9.30
天 野 一 太	S 57.10.1	S 58.9.30	櫻 井 敬 子	H 23.10.3	H 24.9.30
矢 田 香 子	S 58.10.1	S 59.9.30	畔 柳 美奈子	H 24.10.1	

資料

1. 教育委員会関係

◆ 歴代教育長 ◆

氏名	就任	再任	再任	再任	備考
桑子好次	S 27.11.1				S 31.9.30退任
羽田洋	S 31.10.1	S 35.10.1	S 39.10.1	S 43.10.1	S 47.9.30退任
鈴木正弘	S 47.10.1	S 51.10.1	S 55.11.21		S 55.9.30退任 S 55.11.17教育委員会委員就任 S 57.3.31退任
横井滋	S 57.4.1	S 59.11.17			S 63.3.31退任
伊豫田壽夫	S 63.4.9	S 63.11.17	H 4.11.17	H 8.11.17	S 63.4.1 教育委員会委員就任 H 12.11.16退任
藤井孝弘	H 12.11.17	H 16.11.17			H 12.11.17教育委員会委員就任 H 19.3.31退任
江村力	H 19.4.2	H 20.11.17			H 19.4.1 教育委員会委員就任 H 24.11.16退任
高橋淳	H 24.11.17				H 24.11.17教育委員会委員就任

◆ 市内学校数 ◆

区 分	国 立	県 立	市 立	私 立	計
大 学	0	0	0	3	3
短期大学	0	0	0	3	3
高等学校	0	7	0	4	11
中 学 校	1	0	20	2	23
小 学 校	1	0	47	0	48
幼 稚 園	0	0	3	22	25
盲 学 校	0	1	0	0	1
聾 学 校	0	1	0	0	1
養護学校	1	2	0	0	3
計	3	11	70	33	118

◆ 進路別卒業生数の推移（中学校） ◆

区 分	総 数	高等学校	専修学校 (高等課程)	専修学校 (一般家庭)	就職 その他	高等学校 進学率
平成5年3月卒業	4,791	4,609	19	39	124	96.2%
6	4,604	4,453	12	31	108	99.0%
7	4,546	4,437	6	21	82	99.4%
8	4,335	4,209	3	20	103	99.5%
9	4,236	4,127	10	24	75	97.4%
10	4,218	4,112	8	13	85	97.5%
11	4,301	4,194	4	16	87	97.5%
12	4,178	4,116	5	2	55	98.5%
13	4,038	3,964	5	4	65	98.2%
14	3,733	3,664	2	2	65	98.2%
15	3,893	3,778	1	3	111	97.0%
16	3,699	3,579	30	1	89	96.8%
17	3,542	3,416	3	5	118	96.4%
18	3,590	3,477	18	13	82	96.9%
19	3,586	3,495	0	3	88	97.5%
20	3,632	3,538	2	1	91	97.4%
21	3,722	3,634	1	4	83	97.6%
22	3,672	3,578	0	1	93	97.4%
23	3,614	3,544	2	3	65	98.1%
24	3,652	3,566	0	3	83	97.6%
25	3,639	3,560	0	1	78	97.9%

資料

2. 学校関係

◆ 児童・生徒定期健康診断 ◆

区分	性別	男										
	小・中別	小学校							中学校			
	年齢	6	7	8	9	10	11	計	12	13	14	計
受検者数		1,810	1,841	1,825	1,962	1,889	1,931	11,258	1,919	1,956	1,882	5,757
裸眼視力	1.0未満0.7以上	152	149	152	155	127	157	892	168	151	155	474
	0.7未満0.3以上	64	112	154	183	206	203	922	190	213	189	592
	0.3未満	10	28	48	76	72	84	318	94	85	109	288
眼	アレルギー性結膜炎	28	32	27	34	23	32	176	12	14	10	36
	結膜炎	48	78	58	66	64	75	389	104	114	114	332
	他の眼疾患	47	40	47	50	40	34	258	23	10	21	54
耳	難聴の疑い	61	62	42	36	40	23	264	33	24	18	75
	中耳炎	15	28	6	6	16	4	75	11	3	5	19
	他の耳疾患	47	128	42	39	110	33	399	88	23	21	132
鼻・咽喉	副鼻腔炎	26	54	14	12	29	11	146	27	17	10	54
	扁桃肥大	7	15	7	5	5	2	41	2	3	1	6
	鼻炎(アレルギー含)	168	415	149	167	431	192	1,522	355	127	106	588
	他の鼻・咽喉疾患	3	4	2	0	3	4	16	5	4	3	12
歯	う歯のない者	876	776	632	697	704	946	4,631	1,091	1,115	961	3,167
	処置完了者	371	524	640	699	664	555	3,453	445	407	479	1,331
	未処置歯保有者	505	498	529	524	447	349	2,852	302	335	359	996
	他の口腔疾患	52	37	33	29	36	52	239	85	81	91	257
尿	蛋白陽性	17	16	11	17	11	38	110	97	136	187	420
	潜血陽性	8	7	15	14	12	16	72	22	16	13	51
	糖尿陽性	2	0	2	1	1	1	7	2	2	1	5
寄生虫要後検査者	2	0	0				2					
その他	肥満傾向	21	30	44	73	60	60	288	58	37	37	132
	脊柱側弯	0	4	0	0	1	3	8	1	4	2	7
	その他の脊柱異常	1	0	0	0	1	3	5	0	2	1	3
	アトピー性皮膚炎	64	83	88	85	93	90	503	80	90	64	234
	他の皮膚疾患	42	46	25	26	23	26	188	6	4	14	24
	心臓疾患	18	13	20	18	18	16	103	19	28	16	63
	ぜん息	72	73	57	52	74	67	395	64	62	52	178
	腎臓疾患	3	3	2	2	4	1	15	2	4	4	10
	糖尿病	0	0	0	2	0	0	2	1	4	0	5
	貧血	2	1	2	0	0	1	6	2	2	0	4
他の疾患	9	20	13	24	24	24	114	33	28	28	89	

資 料
2. 学 校 関 係

(平成24年度)

女											性 別		区 分
小 学 校							中 学 校				小・中別		
6	7	8	9	10	11	計	12	13	14	計	年 齢		
1,729	1,775	1,719	1,789	1,849	1,858	10,719	1,764	1,817	1,783	5,364	受 検 者		数
181	155	161	179	167	142	985	168	159	146	473	1.0未満0.7以上		裸 眼 視 力
95	132	179	217	261	247	1,131	208	199	148	555	0.7未満0.3以上		
5	40	71	78	97	92	383	90	91	81	262	0.3未 満		眼
13	19	24	16	14	24	110	9	9	2	20	アレルギー性結膜炎		
56	43	41	45	54	63	302	76	76	52	204	結 膜 炎		
46	32	39	33	52	38	240	17	20	8	45	他 の 眼 疾 患		
54	42	44	27	24	14	205	31	11	34	76	難 聴 の 疑 い		耳
12	17	9	5	3	1	47	6	1	2	9	中 耳 炎		
40	131	21	20	98	16	326	72	17	11	100	他 の 耳 疾 患		鼻・ 咽 喉
12	32	12	7	9	3	75	17	8	4	29	副 鼻 腔 炎		
6	12	9	7	9	1	44	4	1	0	5	扁 桃 肥 大		
105	251	79	69	232	83	819	187	93	52	332	鼻炎(アレルギー含)		歯
0	4	0	0	3	0	7	5	0	1	6	他 の 鼻 ・ 咽 喉 疾 患		
902	771	677	716	794	1,023	4,883	941	987	866	2,794	う 歯 の な い 者		尿
318	507	553	565	611	506	3,060	460	446	522	1,428	処 置 完 了 者		
465	460	463	458	370	267	2,483	298	301	318	917	未 処 置 歯 保 有 者		
35	29	26	23	39	40	192	79	93	107	279	他 の 口 腔 疾 患		尿
31	25	23	43	42	72	236	71	63	71	205	蛋 白 陽 性		
19	11	10	12	26	45	123	53	64	52	169	潜 血 陽 性		寄 生 虫 要 後 検 査 者
1	0	3	1	0	4	9	1	3	1	5	糖 陽 性		
1	0	0	/	/	/	1	/	/	/	/	寄 生 虫 要 後 検 査 者		そ の 他
24	17	37	44	34	31	187	26	22	23	71	肥 満 傾 向		
3	3	2	2	3	2	15	2	13	5	20	脊 柱 側 わ ん		
0	1	0	0	1	0	2	1	0	0	1	そ の 他 の 脊 柱 異 常		
55	84	77	58	58	72	404	50	46	49	145	アトピー性皮膚炎		
33	28	22	11	16	33	143	7	9	6	22	他 の 皮 膚 疾 患		
14	15	17	8	13	16	83	10	16	14	40	心 臓 疾 患		
54	41	33	41	38	44	251	38	34	40	112	ぜ ん 息		
2	1	0	1	3	5	12	0	2	1	3	腎 臓 疾 患		
0	0	0	2	0	0	2	1	0	0	1	糖 尿 病		
1	1	3	0	0	5	10	10	2	5	17	貧 血		
16	16	25	22	24	26	129	50	32	23	105	他 の 疾 患		

資料

2. 学校関係

◆ 学校事故 ◆

(日本スポーツ振興センター統計情報) 平成24年度

場所別事故発生件数

区分	学 校 内									学校外	合計
	校 舎 内					校 舎 外					
	教室	体育館	廊下	昇降口 階段	他	運動場 校庭	体育遊 戯施設	プール	他		
小学校	180	234	51	58	8	495	67	12	17	111	1,233
中学校	40	288	14	22	3	282	7	12	4	101	773
合 計	220	522	65	80	11	777	74	24	21	212	2,006

場合別事故発生件数

区 分	各 教 科	特 別 活 動	学 校 行 事	課 外 指 導	休 憩 時 間	通 学 中	そ の 他	合 計
小学校	305	139	40	237	442	70	0	1,233
中学校	165	38	61	429	58	22	0	773
合 計	470	177	101	666	500	92	0	2,006

月所別事故報告件数

区 分	小 学 校			中 学 校		
	発 生	継 続	計	発 生	継 続	計
4月	56	105	161	61	78	139
5月	175	49	224	67	54	121
6月	134	66	200	67	44	111
7月	73	78	151	77	68	145
8月	15	70	85	44	55	99
9月	115	22	137	116	19	135
10月	136	91	227	78	69	147
11月	136	62	198	59	113	172
12月	78	64	142	48	93	141
1月	106	42	148	57	189	246
2月	142	114	256	46	101	147
3月	67	78	145	53	59	112
計	1,233	841	2,074	773	942	1,715

資 料
2. 学校関係

傷害別事故発生件数

区 分		挫 創	骨 折	捻 挫	挫傷・打撲	その他	計
小学校	件数	170	402	197	356	108	1,233
	割合	13.79%	32.60%	15.98%	28.87%	8.76%	100.00%
中学校	件数	47	286	136	202	102	773
	割合	6.08%	37.00%	17.59%	26.13%	13.20%	100.00%
合 計	件数	217	688	333	558	210	2,006
	割合	10.82%	34.30%	16.60%	27.81%	10.47%	100.00%

体育的活動時の種目別事故発生件数

区 分	水 泳	体 操	器 械 体 操	陸 上	ド ッ ジ ボ ー ル	サ ッ カ ー	テ ニ ス	ソ フ ト ボ ー ル	野 球	ハ ン ド ボ ー ル	バ レ ー ボ ー ル	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	卓 球	柔 道	剣 道	他	合 計
小学校	14	31	74	46	20	43	0	49	0	0	47	84	0	0	0	71	479
中学校	11	3	33	62	0	75	24	25	36	19	67	147	5	24	18	25	574
合 計	25	34	107	108	20	118	24	74	36	19	114	231	5	24	18	96	1,053

学 校 医

区 分	人 員	区 分	人 員	区 分	人 員
内 科 医	54人	耳 鼻 科 医	16人	薬 剤 師	45人
眼 科 医	16人	歯 科 医	76人		

資料
2. 学校関係

◆ 学校保健 ◆

児童・生徒の平均体位

(平成24年度)

区分	年齢	性別	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)			
			岡崎 市	愛知 県	全 国	岡崎 市	愛知 県	全 国	岡崎 市	愛知 県	全 国	
小学校	6	男	116.0	116.8	116.5	21.0	21.4	21.3	64.6	65.0	64.8	
		女	115.1	115.1	115.6	20.5	20.5	20.9	64.2	64.2	64.4	
	7	男	121.9	122.3	122.4	23.6	23.7	24.0	67.3	67.5	67.6	
		女	120.8	121.4	121.6	23.0	23.2	23.5	66.8	67.2	67.3	
	8	男	127.4	128.2	128.2	26.5	26.9	27.1	69.8	70.2	70.3	
		女	127.0	127.2	127.4	26.1	26.0	26.3	69.8	70.0	69.9	
	9	男	132.8	133.2	133.6	29.9	30.2	30.5	72.2	72.4	72.6	
		女	132.9	133.1	133.4	29.4	29.5	29.9	72.5	72.6	72.6	
	10	男	138.0	138.3	138.9	33.0	33.1	34.0	74.4	74.5	74.9	
		女	139.7	140.1	140.1	33.3	33.4	34.0	75.5	75.8	75.8	
	11	男	143.7	145.3	145.0	36.5	38.3	38.2	76.9	77.6	77.5	
		女	145.5	146.1	146.7	37.3	37.9	38.9	78.5	78.9	79.2	
	中学校	12	男	151.0	151.3	152.4	42.6	42.6	44.0	80.7	80.7	81.3
			女	150.9	151.6	151.9	42.7	42.5	43.7	81.9	82.1	82.2
13		男	158.2	159.2	159.5	44.7	48.6	49.0	84.4	84.9	84.9	
		女	154.3	156.0	155.0	46.5	48.3	47.4	83.8	84.4	83.9	
14		男	164.0	165.1	165.1	52.8	53.8	54.2	87.6	88.0	88.2	
		女	155.9	156.9	156.5	49.3	48.6	49.9	84.6	85.1	84.9	

◆ 学 校 施 設 ◆

平成24年度主要工事（実績）

区 分	学 校 名	内 容
小 学 校	豊富小学校	校舎改築（22～24継続）
	矢作北小学校他2校	便所改修
	福岡小学校他13校	テレビ共聴システム改修
	福岡小学校他7校	校内LAN整備
	矢作東小学校他9校	空調整備
	福岡小学校他9校	屋内運動場天井改修
	岡崎小学校他26校	天井扇整備
	羽根小学校他5校	屋内運動場外部改修
	藤川小学校他1校	下水処理切替
	連尺小学校他1校	ガス管布設替
	矢作東小学校他6校	遊具改修
中 学 校	翔南中学校	校舎等建設（23～24継続）
	城北中学校	プール改築（繰越）
	竜海中学校	便所改修
	美川中学校他8校	テレビ共聴システム改修
	美川中学校他1校	校内LAN整備
	河合中学校他2校	空調整備
	福岡中学校他8校	天井扇整備
	六ツ美北中学校	下水処理切替
	矢作北中学校	ガス管布設替
	矢作中学校	バックネット改修
	六ツ美北中学校他3校	非常通報装置改修

平成25年度主要工事（予定）

区 分	学 校 名	内 容
小 学 校	矢作西小学校	プール改築
	梅園小学校	太陽光発電設備整備
	藤川小学校他1校	便所改修
	根石小学校他16校	便所簡易改修
	美合小学校他11校	空調整備
	矢作北小学校	防球ネット整備
	六名小学校他8校	外部改修
中 学 校	常磐中学校	太陽光発電設備整備
	東海中学校他1校	便所改修
	美川中学校	高圧受電設備改修
	河合中学校他1校	外部改修
	美川中学校他2校	空調設備改修
新香山中学校	インターホン設備改修	

資料

2. 学校関係

◆ 市立小学校概要 ◆

番号	校名	創立年月	電話 (FAX)	所在地	郵便番号	校長	児童数 (人)	
							普通学級	特別支援学級
1	梅園	M4.2	22-3566(3567)	稲熊町四丁目68番地1	444-0071	都筑祐一	723	10
2	根石	M5.5	22-3646(3647)	欠町字石ヶ崎1番地2	444-0011	山田禮子	810	15
3	男川	M6.4	22-1159(1285)	大平町字中道17番地	444-0007	蜂須賀 渉	591	10
4	美合	M41.10	51-1020(1019)	岡町字南石原30番地	444-0005	藤井哲也	394	4
5	緑丘	S50.4	51-5693(5506)	美合町字沢渡12番地	444-0802	山本知子	590	8
6	羽根	S10.5	51-1795(1667)	羽根町字池脇24番地2	444-0813	松崎 出	644	5
7	岡崎	M6.7	51-1252(1315)	針崎町字フロ1番地	444-0827	増澤 徹	563	5
8	六名	S11.4	51-3536(3537)	六名三丁目2番地1	444-0856	内田幹也	684	16
9	三島	M6.3	51-0568(0569)	明大寺町字池上1番地	444-0864	山田一夫	368	4
10	竜美丘	S51.4	52-1275(1285)	竜美台一丁目1番地	444-0873	板倉 登	880	12
11	連尺	M4.2	22-6574(6575)	城北町4番地	444-0064	太田恭子	441	6
12	広幡	M7.4	21-0610(0717)	広幡町11番地1	444-0066	渥美久美子	663	6
13	井田	S26.4	22-2146(2197)	井田町字茨坪4番地3	444-0077	岡田 豊	1,134	12
14	愛宕	S31.4	22-4419(4090)	伊賀町字愛宕山1番地	444-0075	伊豫田 守	137	7
15	福岡	M6.9	51-9040(9082)	福岡町字西市仲3番地	444-0825	金澤 喜久雄	620	5
16	竜谷	M36.9	53-3865(3129)	竜泉寺町字松本34番地4	444-3524	中村公治	145	0
17	藤川	M5.	48-2029(2334)	藤川町字西町北44番地	444-3523	鈴木実俊	288	3
18	山中	M13.9	48-2201(2430)	舞木町字天神越1番地	444-3511	高橋 由美子	252	5
19	本宿	M25.10	48-2504(3154)	本宿町字三本松入14番地1	444-3505	福田貴子	383	7
20	生平	M38.4	47-2547(2172)	生平町字鷲場25番地1	444-3334	市川敏彦	70	1
21	秦梨	M6.	47-2548(2196)	秦梨町世土田2番地	444-3343	市川松男	52	2
22	常磐南	M6.4	46-2005(2048)	田口町字岩本12番地4	444-3172	丸尾光司	51	0
23	常磐東	M25.10	46-2108(2049)	米河内町字惣作32番地	444-3467	内田尚之	48	0
24	常磐	M6.3	46-2003(4033)	滝町字入ノ谷3番地4	444-3173	大山敬章	326	8
25	恵田	M7.4	45-2225(2124)	恵田町字三月ヶ入71番地1	444-2107	十河幸代	93	1
26	奥殿	M5.9	45-2207(2349)	奥殿町字仲西73番地2	444-2108	平岩浩文	192	2
27	細川	M4.	45-2701(2713)	細川町字石田45番地	444-2149	鈴木 武	713	4
28	岩津	M6.2	45-2007(2036)	岩津町字申堂24番地2	444-2144	木島節男	509	6
29	大樹寺	M6.12	22-1419(6366)	鴨田町字広元31番地	444-2121	天野道晴	687	7
30	大門	S51.4	23-8709(8704)	大門四丁目4番地1	444-2135	武田正道	756	4
31	矢作東	T4.4	31-3233(2610)	矢作町字切戸28番地	444-0943	栗田万砂夫	627	7
32	矢作北	M6.7	31-4574(4579)	橋目町字西遠山9番地2	444-0908	石井 洋	743	16
33	矢作西	T13.3	31-3283(8179)	宇頭町字長合40番地	444-0905	柴田輝夫	384	4
34	矢作南	M5.12	32-2723(2863)	大和町字西島13番地	444-0931	山口和雄	842	8
35	六ツ美中部	M41.3	43-2260(5490)	下青野町字井戸尻71番地	444-0244	中根俊忠	328	4

資料

2. 学校関係

() はプレハブ教 () は嘱託職員数 ○は再任用職員数

校舎面積 (㎡)	屋体面積 (㎡)	運動場 (㎡)	校地面積 (㎡)	保有教室数		プール(M×コース)		県費負担職員				市費職員		校名
				普通教室	特別教室	標準	低学年	校長・教員	養護	事務	栄養	事務	校務	
7,038	1,269	11,400	22,929	24	14	25×5	25×3	29	1	1			(1)	梅園
6,100	1,295	12,554	30,202	28	11	25×5	25×2	34	1	2			1	根石
4,792	785	10,739	21,426	21	7(2)	25×5	25×2	26	1	1			1	男川
4,568	742	8,025	16,076	15	8	25×5	25×2	19	1	1	1		①	美合
5,748	790	9,745	23,828	20	13	25×5	25×2	25	1	1			(1)	緑丘
5,646	735	16,088	23,719	21	11	25×5	25×2	27	1	1			1	羽根
5,174	790	11,626	21,763	20	9	25×5	25×2	24	1	1			1(1)	岡崎
6,462	1,279	10,083	22,054	23	15	25×5	25×3	30	1	1			1	六名
5,046	742	8,115	29,055	14	12	25×7	25×2	18	1	1			1	三島
6,551	790	11,244	29,947	28(1)	12(1)	25×5	25×2	37	2	2			1	竜美丘
5,275	1,262	16,082	25,980	19	13	25×5	25×2	23	1	1			1	連尺
5,745	745	12,024	22,726	22	12	25×5	25×2	28	1	1			1	広幡
6,929	1,269	21,389	44,672	33(3)	10	25×7	25×3	43	1②	2			1(1)	井田
3,998	1,263	11,678	25,904	8	9	25×5	25×2	11	1	1			1	愛宕
5,708	832	16,323	31,837	22	10	25×5	25×2	27	1	①	1		1	福岡
3,259	790	12,435	36,952	6	9	25×5	25×2	9	1	1			1(1)	竜谷
4,391	789	5,380	12,312	13	11	25×5	25×2	17	1	1			1	藤川
3,741	545	8,631	12,564	13	8	25×5	25×1	19	1	1			①	山中
5,664	790	10,820	40,611	16	13	25×6	25×3	22	1	1			(1)	本宿
2,303	589	8,407	17,798	7	5(1)	25×3	25×1	10	1	1			①	生平
2,009	623	5,201	10,644	7	5	25×3	25×1	10	1	1			(1)	秦梨
2,054	626	8,814	22,454	5	7	25×3	25×1	8	1	1			①	常磐南
2,341	634	8,502	26,568	6	6	25×3	25×2	9	1	1			1	常磐東
4,013	790	14,600	33,471	14	8	25×5	25×2	18	1	1			1	常磐
2,533	626	10,117	19,498	7	7	25×3	25×1	10	1	1			(1)	恵田
2,546	832	8,484	20,651	8	6	25×5	25×2	11	1	1			①	奥殿
6,762	790	10,573	23,100	23	14	25×5	25×2	28	1	1			(1)	細川
4,582	795	8,351	22,085	18	10	25×5	25×2	22	1	1	1		(1)	岩津
6,461	1,332	8,120	20,147	23	16	25×5	25×2	29	1	1	1		1	大樹寺
5,800	790	11,028	23,503	26	13	25×5	25×2	32	1	1			1	大門
5,577	748	10,189	18,857	23	11	25×5	25×2	28	1	1	1		①	矢作東
5,736	865	9,338	19,440	26	10	25×5	25×2	34	1	1			①	矢作北
4,362	790	8,783	19,375	14	9	25×5	25×2	18	1	1	1		(1)	矢作西
6,160	790	7,950	17,761	28	12(3)	25×5	25×2	34	2	2	1		1	矢作南
3,743	790	9,749	18,955	14	6	25×5	25×2	18	1	1	1		1	六ツ美中部

資料

2. 学校関係

番号	校名	創立年月	電話 (FAX)	所在地	郵便番号	校長	児童数 (人)	
							普通学級	特別支援学級
36	六ツ美北部	M41.4	52-2257(2268)	土井町字炭焼2番地	444-0204	澤田祥明	714	10
37	六ツ美南部	M41.3	43-2105(1370)	中島町字下井ノ上9番地1	444-0226	山本満夫	748	7
38	城南	S52.4	52-2913(2423)	城南町一丁目11番地	444-0835	金指由香里	388	8
39	上地	S58.4	53-0501(0506)	上地三丁目31番地	444-0823	本田浩登	753	11
40	小豆坂	S59.4	54-1651(1652)	戸崎町字藤狭13番地5	444-0841	栗田錦治	518	6
41	北野	S60.4	31-1112(1113)	北野町字山下1番地1	444-0951	荻野卓寛	570	4
42	六ツ美西部	H9.4	71-2971(2973)	赤浜町字道本33番地	444-0241	小田昌男	733	4
43	豊富	M7.3	82-3073(3713)	檜山町字西ノ沢3番地	444-3622	入山定之	256	2
44	夏山	M7.8	82-3015(3649)	夏山町字細田7番地1	444-3621	岩月茂仁	31	2
45	宮崎	M6.	83-2260(2270)	石原町字古城9番地	444-3601	栗田正明	43	0
46	形埜	M6.9	84-2002(2003)	桜形町字中嶋13番地	444-3435	荻野嘉美	58	2
47	下山	M5.8	84-2204(2209)	保久町字市場16番地	444-3442	平木教男	20	0
		(47校)					21,563	270

資料

2. 学校関係

() はプレハブ教 () は嘱託職員数 ○は再任用職員数

校舎面積 (㎡)	屋体面積 (㎡)	運動場 (㎡)	校地面積 (㎡)	保有教室数		プール(M×コース)		県費負担職員				市費職員		校名
				普通教室	特別教室	標準	低学年	校長・教員	養護	事務	栄養	事務	校務	
6,722	748	11,183	22,553	26	13	25×5	25×2	33	1	1			(1)	六ツ美北部
5,435	790	10,892	19,798	25	7	25×5	25×2	31	1	1	1		①	六ツ美南部
6,092	790	12,739	23,136	15	19	25×5	25×2	22	1	1			(1)	城南
5,992	832	10,856	24,901	26	9	25×5	25×2	34	1	1			(1)	上地
5,644	833	8,492	22,289	18	12	25×5	25×2	22	1	1			1	小豆坂
5,752	834	10,131	19,543	20	12	25×5	25×2	24	1	1			1	北野
6,312	1,252	12,504	21,698	25	11	25×5	25×2	31	1	1			(1)	六ツ美西部
3,523	1,159	10,722	22,311	12	7	25×6	25×2	15	1	1			(1)	豊富
1,841	684	4,746	11,096	5	8	25×3	なし	8	1	1			(1)	夏山
1,735	986	5,961	12,051	6	6	25×4	25×1	9	1	1			(1)	宮崎
1,820	376	8,316	17,854	7	7	25×5	25×2	10	1	1	1		(1)	形埜
1,667	1,137	6,466	15,887	4	7	25×4	25×1	7	1	1			(1)	下山
221,352	40,333	485,595	1,061,981	803(4)	473(7)			1,033	49②	50①	10	0	22(20)⑧	計

資料

2. 学校関係

◆ 市立中学校概要 ◆

番号	校名	創立年月	電話 (FAX)	所在地	郵便番号	校長	児童数 (人)	
							普通学級	特別支援学級
1	甲山	S22.4	22-2664(2665)	中町字北野東20番地1	444-0015	小嶋利之	789	9
2	美川	S22.4	21-1898(4688)	丸山町字ハサマ4番地1	444-0006	和田実	505	9
3	南	S22.4	51-4664(4665)	戸崎町字野畔8番地1	444-0840	水野昌孝	512	7
4	竜海	S22.4	51-4538(4539)	明大寺町字栗林48番地1	444-0864	野田光宏	1005	19
5	葵	S22.4	21-0171(0172)	伊賀新町31番地1	444-0078	内田義和	693	12
6	城北	S36.4	21-8103(8104)	城北町3番地1	444-0064	伊藤直也	529	18
7	福岡	S22.4	51-9057(9099)	福岡町字井杭3番地	444-0825	塩澤順治	434	5
8	東海	S22.4	48-2821(2822)	山綱町字中柴51番地	444-3513	海藤茂実	521	7
9	河合	S22.4	47-2012(2023)	茅原沢町字上平7番地	444-3335	鈴木尚子	75	0
10	常磐	S22.4	46-2028(2054)	滝町字山籠109番地	444-3173	藤原照郎	182	6
11	岩津	S22.4	45-2022(2595)	東蔵前二丁目36番地	444-2145	稲吉治	413	12
12	矢作	S22.4	31-3808(3809)	暮戸町字蓮代18番地	444-0941	近藤博之	806	14
13	六ツ美	S22.4	43-2071(2398)	下青野町字井戸尻72番地	444-0244	犬塚尊夫	551	3
14	矢作北	S56.4	31-3611(3612)	東大友町字筆屋43番地1	444-0903	鈴木栄二	832	8
15	新香山	S59.4	45-2026(7803)	桑原町字大沢20番地86	444-2141	杉田吉男	295	3
16	竜南	S61.4	54-4400(4401)	緑丘二丁目17番地	444-0806	永田勲	572	9
17	北	S63.4	22-8740(8739)	上里一丁目10番地	444-2136	稲垣幸一	717	6
18	六ツ美北	H4.4	54-2431(2432)	井内町字六反2番地	444-0203	柵木智幸	882	12
19	額田	S47.4	82-3160(3283)	樫山町字原新田88番地	444-3622	平岩和博	218	2
20	翔南	H25.4	71-1122(1188)	針崎町字春咲1番地2	444-0827	加藤政幸	504	6
		(20校)					11,035	167

資料

2. 学校関係

() は嘱託職員数 ○は再任用職員数

校舎面積 (㎡)	屋体面積 (武道場を含む) (㎡)	運動場 (㎡)	校地面積 (㎡)	保有教室数		プール (M×コース)	県費負担職員				市費職員			校名
				普通教室	特別教室		標準	校長・教員	養護	事務	栄養	事務	校務	
7,544	2,264	15,103	37,634	26	18	25×7	44	1	2			1		甲山
6,740	2,416	13,107	25,885	16	22	25×6	28	1	1	1	(1)	1		美川
8,009	2,133	13,600	26,523	17	31	25×7	31	1	1		(1)	(1)		南
8,856	2,937	17,968	44,794	32	21	25×6	54	2	2			1(1)		竜海
6,678	2,296	23,033	52,852	22	16	50×8	36	1	2			1		葵
6,423	2,595	15,799	26,913	19	16	25×7	32	1	1		(1)	1		城北
6,325	2,585	19,043	32,136	15	14	25×7	26	1	1			1		福岡
7,027	2,739	14,505	29,562	17	21	25×7	31	1	1	1	(1)	1		東海
2,364	728	8,322	15,937	3	8	25×4	9	1	1			1		河合
4,421	2,631	9,601	17,450	8	10	25×5	17	1	1			1		常磐
5,188	2,585	18,401	29,778	15	15	25×7	26	1	1	1		1		岩津
7,435	2,465	20,831	34,766	26	15	25×7	44	2	2			1		矢作
7,206	832	15,770	28,839	18	18	25×7	30	1	1		(1)	①		六ツ美
7,579	1,516	14,677	28,051	25	20	25×7	43	2	1①			1		矢作北
6,309	2,204	18,727	35,649	10	23	25×7	20	1	1			1		新香山
6,735	2,250	16,779	29,001	18	22	25×7	30	1	1		(1)	1		竜南
7,408	2,258	16,273	30,510	23	17	25×7	40	1	2			1		北
8,471	2,284	19,257	31,403	27	17	25×7	45	2	2			1		六ツ美北
5,769	3,795	20,479	53,031	9	23	25×7	21	1	1	1		1	2(8)	額田
8,028	2,923	17,026	31,584	17	22	25×7	32	1	1		(1)	1		翔南
134,515	46,463	328,301	642,298	363	369		639	24	26①	4	(7)	18②①	2(8)	計

資料

2. 学校関係

◆ 平成25年度児童生徒数一覧表 ◆

区分	番号	学校名	1年				2年				3年				4年											
			男	特	女	特	計	級	男	特	女	特	計	級	男	特	女	特	計	級						
小	1	梅園	65		58	1	124	4	69		49	1	119	4	66		53	1	120	3	62		56	1	119	3
	2	根石	76		54		130	4	84	3	64	1	152	5	74	2	61		137	4	60	5	48	1	114	3
	3	男川	52		50	2	104	3	44	1	49		94	3	47		54	1	102	3	53	3	45	1	102	3
	4	美合	39	1	44		84	3	27		31		58	2	36		40	2	78	2	33		15		48	2
	5	緑丘	42	1	53		96	3	56		40	1	97	3	50	1	38		89	3	50	1	53	1	105	3
	6	羽根	60	2	54		116	4	49		50		99	3	55		62		117	3	49	3	53		105	3
	7	岡崎	53		47		100	3	52	1	40		93	3	43		45	1	89	3	57	2	42		101	3
	8	六名	63		67		130	4	55	2	71	1	129	4	44	1	69	1	115	3	48	1	51	1	101	3
	9	三島	22	1	26		49	2	40	1	19		60	2	23		31		54	2	28	1	36		65	2
	10	竜美	80	1	84		165	5	73	1	69	1	144	5	77	1	80		158	4	53	1	75		129	4
	11	連尺	36		40		76	3	43	1	30		74	3	35		29		64	2	41	1	46	1	89	3
	12	広幡	61		46		107	4	58	1	52		111	4	53	1	52		106	3	60	1	57	1	119	3
	13	井田	104	2	104		210	6	98	2	92		192	6	85	2	92	1	180	5	95		73		168	5
	14	愛宕	14	1	13		28	1	15	1	15		31	1	9	1	9	1	20	1	11		7		18	1
	15	福岡	60	1	52		113	4	47		41	1	89	3	67		43		110	3	47		45		92	3
	16	竜谷	12		10		22	1	10		12		22	1	13		10		23	1	15		16		31	1
	17	藤川	30		24		54	2	21		20		41	2	22	1	21		44	2	29		25		54	2
	18	山中	23		20		43	2	19	1	23		43	2	16		26		42	2	18		26		44	2
	19	本宿	29	1	27		57	2	20		27		47	2	31	2	40		73	2	30	1	25	1	57	2
	20	生平	9		3		12	1	3		5		8	1	6		2	1	9	1	10		5		15	1
	21	秦梨	5		2		7	1	5		3	1	9	1	3		5	1	9	1	4		3		7	1
	22	常磐南	7		3		10	1	10		3		13	1	5		6		11	1	2		3		5	1
	23	常磐東	4		4		8	1	1		4		5	1	3		7		10	1	4		4		8	1
	24	常磐	33		24		57	2	37	1	18		56	2	24		34	1	59	2	29	2	25	1	57	2
	25	恵田	5		7		12	1	6		5		11	1	4	1	5		10	1	14		6		20	1
	26	奥殿	14		10		24	1	14		10	1	25	1	16		17		33	1	19		7		26	1
	27	細川	66		63		129	4	59	2	67		128	4	77	1	67		145	4	66	1	47		114	3
	28	岩津	51	1	48		100	3	32		56		88	3	38		32	2	72	2	37	1	35		73	2
	29	大樹寺	59		45		104	3	51		58		109	4	50	1	58		109	3	51		55	2	108	3
	30	大門	60		56	1	117	4	65	1	63		129	4	64		69		133	4	52		52		104	3
	31	矢作東	57	1	57		115	4	35	1	45	1	82	3	57	1	52		110	3	47	2	60		109	3
	32	矢作北	63	5	68		136	4	72		62		134	4	68	3	49	2	122	3	65	1	57		123	4
	33	矢作西	23		26		49	2	41	1	22		64	2	35		31		66	2	41	1	27	1	70	2
	34	矢作南	65		74		139	4	68		64		132	4	78	4	55	1	138	4	68		94		162	5
	35	六ツ美中部	32		34		66	2	23		20		43	2	30	1	20		51	2	27		29	1	57	2
	36	六ツ美北部	50		64		114	4	55		58	1	114	4	49	1	57		107	3	66	1	58		125	4
	37	六ツ美南部	66		52		118	4	72		67		139	4	70	1	52		123	4	50	1	62		113	3
	38	城南	24		34		58	2	29		28	1	58	2	26	1	42		69	2	35	3	35		73	2
	39	上地	65		58		123	4	43		80		123	4	80	3	53	2	138	4	52	1	62	1	116	3
	40	小豆坂	44		49		93	3	45		39		84	3	45		49		94	3	44	1	34		79	2
	41	北野	48	1	44		93	3	37	2	44		83	3	42		52		94	3	58	1	47		106	3
	42	六ツ美西部	64		62		126	4	60		62	1	123	4	66		57		123	4	61	1	53		115	3
	43	豊富	21		24		45	2	19		21		40	2	22		16		38	1	24		24		48	2
	44	夏山	4				4	1	2		5		7	1	2		2		4	1	3	1	4		8	
	45	宮崎	7		2		9	1	4		2		6	1	2		3		5	1	3		6		9	1
	46	形埜	1	1	4		6	1	3		6		9	1	6		5		11	1	4		8		12	1
	47	下山	2				2	1	2		5		7	1	1		1		2	1	1				1	
	計	1,870	20	1,790	4	3,684	128	1,773	23	1,716	12	3,524	126	1,815	30	1,753	18	3,616	114	1,776	38	1,696	14	3,524	110	
中	1	甲山	134	4	133	1	272	8	127		114		241	7	155	3	126	1	285	8						
	2	美川	91	1	84	1	177	5	89	3	71		163	4	79	2	91	2	174	5						
	3	南	74		91	1	166	5	100	2	78		180	5	83	1	86	3	173	5						
	4	竜海	179	4	158	4	345	10	172	3	161	1	337	9	179	4	156	3	342	9						
	5	葵	121	2	106		229	7	110	3	120	1	234	6	119	4	117	2	242	6						
	6	城北	104	5	82	2	193	6	92	2	79	3	176	5	89	2	83	4	178	5						
	7	福岡	80	2	75		157	5	60	1	62	2	125	4	87		70		157	4						
	8	東海	89	1	97	1	188	6	90	2	86		178	5	76	1	83	2	162	4						
	9	河合	15		15		30	1	14		9		23	1	10		12		22	1						
	10	常磐	29		39	1	69	2	34	1	38	1	74	2	22	2	20	1	45	2						
	11	岩津	77	1	57	2	137	4	67	4	70		141	4	69	2	73	3	147	4						
	12	矢作	111	1	138	2	252	8	141	3	125	2	271	7	152	5	139	1	297	8						
	13	六ツ美	92		68	1	161	5	113	2	90		205	6	105		83		188	5						
	14	矢作北	146	4	136		286	9	142		131	1	274	7	138	1	139	2	280	7						
	15	新香山	46	2	54		102	3	51	1	37		89	3	59		48		107	3						
	16	竜南	103		85		188	6	109	2	91	3	205	5	83	3	101	1	188	5						
	17	北	117	1	116	4	238	7	120		122		242	7	145	1	97		243	7						
	18	六ツ美北	151	2	156	3	312	9	143	1	145	3	292	8	139	2	148	1	290	8						
	19	額田	33	1	40		74	3	31	1	29		61	2	46		39		85	3						
	20	翔南	80	2	87		169	5	81	4	86		171	5	90		80		170	5						
	計	1,872	33	1,817	23	3,745	114	1,886	35	1,744	17	3,682	102	1,925	33	1,791	26	3,775	104							
	小・中計																									

資料

2. 学校関係

(平成25年4月5・8日現在)

5年				6年				特別支援		合計				学校名	番号	区分					
男	特	女	特	計	級	男	特	女	特	計	級	(計)	級				男	女	計	級	
71	2	53	1	127	4	62	2	59	1	124	4	10	2	399	334	733	24	梅園	1	小	
67	1	73		141	4	71	1	78	1	151	4	15	4	444	381	825	28	根石	2		
54	1	44		99	3	44		55	1	100	3	10	3	299	302	601	21	男川	3		
40	1	27		68	2	33		29		62	2	4	2	210	188	398	15	美合	4		
49	1	49	1	100	3	56		54	1	111	3	8	2	307	291	598	20	緑丘	5		
58		53		111	3	50		51		101	3	5	2	326	323	649	21	羽根	6		
48		51	1	100	3	47		38		85	3	5	2	303	265	568	20	岡崎	7		
49	2	52	2	105	3	57	4	58	1	120	3	16	3	326	374	700	23	六名	8		
34	1	31		66	2	40		38		78	2	4	2	191	181	372	14	三島	9		
73	2	63	1	139	4	83	3	70	1	157	4	12	2	448	444	892	28	竜美丘	10		
35	1	37		73	2	27	1	42	1	71	2	6	3	221	226	447	18	連尺	11		
56	1	61	1	119	3	49		58		107	3	6	2	341	328	669	22	広幡	12		
102		101		203	6	100	4	88	1	193	5	12	3	594	552	1,146	36	井田	13		
20	1	6	2	29	1	12		6		18	1	7	2	85	59	144	8	愛宕	14		
78	2	45		125	4	52		43	1	96	3	5	2	354	271	625	22	福岡	15		
13		20		33	1	8		6		14	1			71	74	145	6	竜谷	16		
26		22		48	2	23	2	25		50	2	3	1	154	137	291	13	藤川	17		
23	2	17		42	1	17	2	24		43	2	5	2	121	136	257	13	山中	18		
32	1	32		65	2	48	1	42		91	3	7	2	196	194	390	15	本宿	19		
7		7		14	1	8		5		13	1	1	1	43	28	71	7	生平	20		
7		4		11	1	2		9		11	1	2	1	26	28	54	7	秦梨	21		
3		4		7	1	2		3		5				29	22	51	5	常磐南	22		
6		5		11	1	4		2		6	1			22	26	48	6	常磐東	23		
27	3	28		58	2	24		23		47	2	8	2	180	154	334	14	常磐	24		
7		9		16	1	12		13		25	1	1	1	49	45	94	7	恵田	25		
26	1	22		49	2	16		21		37	1	2	1	106	88	194	8	奥殿	26		
56		41		97	3	48		56		104	3	4	2	376	341	717	23	細川	27		
42	1	41		84	3	47		50	1	98	3	6	2	250	265	515	18	岩津	28		
66	1	56	1	124	4	70	1	68	1	140	4	7	2	350	344	694	23	大樹寺	29		
76	1	69	1	147	4	65		65		130	4	4	2	384	376	760	25	大門	30		
55		68		123	4	49	1	45		95	3	7	2	306	328	634	22	矢作東	31		
61	2	64	2	129	4	60	1	54		115	3	16	4	401	358	759	26	矢作北	32		
36	1	34		71	2	27		41		68	2	4	2	206	182	388	14	矢作西	33		
62	1	62		125	4	79	1	73	1	154	4	8	2	426	424	850	27	矢作南	34		
22		21		43	2	43	1	27	1	72	2	4	2	179	153	332	14	六ツ美中部	35		
67	5	62	1	135	4	63	1	65		129	4	10	2	358	366	724	25	六ツ美北部	36		
78	1	54		133	4	74	3	51	1	129	4	7	2	416	339	755	25	六ツ美南部	37		
31	1	25	2	59	2	38		41		79	2	8	2	188	208	396	14	城南	38		
67	1	69	1	138	4	60		64	2	126	4	11	2	372	392	764	25	上地	39		
42	1	38	2	83	2	45	2	44		91	3	6	2	269	255	524	18	小豆坂	40		
50		54		104	3	51		43		94	3	4	2	290	284	574	20	北野	41		
61	1	61		123	4	63	1	63		127	4	4	2	378	359	737	25	六ツ美西部	42		
20		20		40	1	22	2	23		47	2	2	2	130	128	258	12	豊富	43		
4	1	3		8	1	1		1		2		2	1	18	15	33	5	夏山	44		
5		1		6	1	4		4		8	1			25	18	43	6	宮崎	45		
5		3		8	1	7	1	6		14	1	2	1	28	32	60	7	形埜	46		
1		3		4	1	1		3		4				8	12	20	4	下山	47		
1,918	41	1,765	19	3,743	120	1,864	35	1,827	16	3,742	116	270	85	11,203	10,630	21,833	799	計			
														9	3	423	375	798	26	甲山	1
														9	2	265	249	514	16	美川	2
														7	2	260	259	519	17	南	3
														19	4	541	483	1,024	32	竜海	4
														12	3	359	346	705	22	葵	5
														18	3	294	253	547	19	城北	6
														5	2	230	209	439	15	福岡	7
														7	2	259	269	528	17	東海	8
																39	36	75	3	河合	9
														6	2	88	100	188	8	常磐	10
														12	2	220	205	425	14	岩津	11
														14	3	413	407	820	26	矢作	12
														3	2	312	242	554	18	六ツ美	13
														8	2	431	409	840	25	矢作北	14
														3	1	159	139	298	10	新香山	15
														9	2	300	281	581	18	竜南	16
														6	2	384	339	723	23	北	17
														12	2	438	456	894	27	六ツ美北	18
														2	1	112	108	220	9	額田	19
														6	2	257	253	510	17	翔南	20
														167	42	5,784	5,418	11,202	362	計	
														437	127	16,987	16,048	33,035	1,161	小・中計	

資料

2. 学校関係

◆ 市立以外の学校等 ◆

研究機関

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
国 立	自然科学研究機構 (分子科学研究所・基礎生物学研究所・生理学研究所)	明大寺町字西郷中38番地	55-7000

小・中・養護・盲・聾学校

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
国 立	愛知教育大学附属岡崎小学校	六供町字八貫15番地	21-2237
〃	愛知教育大学附属岡崎中学校	明大寺町字栗林1番地	51-3637
〃	愛知教育大学附属特別支援学校	六供町字八貫15番地	21-7300
県 立	岡崎盲学校	竜美西一丁目11番地5	51-1270
〃	岡崎聾学校	西阿知和町字御用田1番地23	45-2830
〃	岡崎養護学校	本宿町字古新田78番地	48-2601
〃	みあい養護学校	美合町字並松1番地51	57-0013
私 立	愛知産業大学三河中学校	岡町字原山12番地10	48-4881

高等学校

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
県 立	岡崎高等学校	明大寺町字伝馬1番地	51-0202
〃	岡崎北高等学校	石神町17番地1	22-2536
〃	岡崎東高等学校	竜泉寺町字後山27番地	52-8911
〃	岡崎西高等学校	日名南町7番地	25-0751
〃	岩津高等学校	東蔵前町字馬場5番地	45-2005
〃	岡崎工業高等学校	羽根町字陣場47番地	51-1646
〃	岡崎商業高等学校	栄町三丁目76番地	21-3599
私 立	人間環境大学岡崎学園高等学校	稲熊町字三丁目110番地	22-0274
〃	光ヶ丘女子高等学校	大西町字奥長入52番地	51-5651
〃	岡崎城西高等学校	中園町字川成98番地	31-4165
〃	愛知産業大学三河高等学校	岡町字原山12番地10	48-5211

資 料
2. 学 校 関 係

大学・短期大学

設置区分	名 称	所 在 地	電 話
私 立	愛知学泉大学	舳越町字上川成28番地	34-1212
〃	愛知産業大学	岡町字原山12番地 5	48-4511
〃	人間環境大学	本宿町字上三本松 6 番地 2	48-7811
〃	岡崎女子大学	中町一丁目 8 番地 4	22-1295
〃	愛知学泉短期大学	舳越町字上川成28番地	34-1212
〃	岡崎女子短期大学	中町一丁目 8 番地 4	22-1295
〃	愛知産業大学短期大学	岡町字原山12番地 5	48-4800

私立幼稚園

園 名	設 置 場 所	電話番号	郵便番号
愛隣幼稚園	六供町字西茶臼15番地	21-2538	444-0072
嫩幼稚園	魚町一丁目 8 番地	21-0708	444-0058
第一早蕨幼稚園	欠町字狐ヶ入21番地	22-1678	444-0011
第二早蕨幼稚園	洞町字八王子10番地 1	22-1923	444-0008
めぐみ幼稚園	羽根町字池下57番地 1	51-2322	444-0813
岡崎聖園マリア幼稚園	明大寺町字向山 2 番地120	51-4046	444-0864
聖カタリナ幼稚園	大西町字奥長入52番地	51-7127	444-0811
竹の子幼稚園	蓑川町字東屋敷16番地	52-2554	444-3525
レオナ第一幼稚園	真伝町字鐘鑄 1 番地 5	24-4859	444-3174
レオナ第二幼稚園	西阿知和町字御用田208番地 5	45-2729	444-2111
あさひこ幼稚園	桑原町字大沢29番地 7	45-5300	444-2141
本宿幼稚園	本宿町字下トコフサ 1 番地 9	48-6973	444-3505
かおる幼稚園	滝町字芳殿80番地	46-3251	444-3173
橋目幼稚園	橋目町字毘沙門11番地	32-2088	444-0908
たつみ幼稚園	緑丘一丁目 2 番地 3	53-0250	444-0806
みやこ幼稚園	福岡町字北西仲 9 番地 4	53-0161	444-0825
まこと幼稚園	大門四丁目 5 番地16	24-7988	444-2135
長瀬台幼稚園	橋目町字割塚 3 番地 3	32-6721	444-0908
みやこ第二幼稚園	宮地町字柳畑58番地 3	53-0039	444-0202
矢作白鳥幼稚園	東本郷町字川原田39番地	32-6810	444-0945
やはぎみやこ幼稚園	富永町字平田10番地 1	32-8100	444-0946
むつみみやこ幼稚園	野畑町字花ノ木原50	72-4839	444-0211

資料

3. 体育施設

◆ 体育施設現況 ◆

(平成24年)

施設名	所在地	開設年月日	内 容
岡崎市体育館	六名本町7	S51.7.1	敷地13,852㎡ 延床面積13,256㎡ 競技場2,524㎡ 剣道場182㎡ 柔道場182㎡ トレーニング室187㎡ 会議室 食堂 観覧室2,544席 移動用椅子3,800席 指導式ステージ17m×8m 駐車場300台 ◎バレーボール4面 バスケットボール3面 ハンドボール1面 テニス3面 卓球30台 バドミントン12面 体操競技一式
岡崎市矢作体育館	宇頭町小藪49	S56.4.1	延床面積1,186㎡ 競技場651㎡ ◎バレーボール1面 (練習2面可能) バスケットボール1面 バドミントン3面 テニス1面 卓球10台
岡崎市井田体育館	伊賀新町10-3	H21.4.1	延床面積516.6㎡ 競技場400㎡ ◎バレーボール1面 バドミントン2面 卓球8台
花園体育センター	桑原町大沢20-90	S62.8.1	(屋内運動場) 延床面積1,188㎡ 体育室864㎡ ミーティング室40㎡ 男・女更衣室各12.06㎡ ベビーホール13.95㎡ 器具庫108㎡ 事務室13.95㎡ ロビー ◎バレーボール2面 バドミントン3面 バスケット ボール1面 卓球8台 (屋外運動場) 大広場9,032㎡ 照明設備 ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 中広場2,672㎡ ◎テニスコート(クレークコート)2面
勤労者体育センター	下青野町本郷99-1	S60.4.29	延床面積1,269.96㎡ 体育室945㎡ 男・女更衣室各16.96㎡ 談話室27.79㎡ 器具庫83.60㎡ ◎バレーボール2面 バスケットボール1面 テニス1面 バドミントン6面 卓球14台
緑丘庭球場	緑丘一丁目2-9	S55.4.1	2,754㎡ ◎クレークコート3面
南公園庭球場	若松町萱林1-1	S58.6.3	3,040㎡ ◎全天候型 (ハードコート)4面
梅園公園庭球場	稲熊町六丁目135-1	1コートH2.4.1 2コートH3.4.1	1,680㎡ ◎全天候型 (砂入人工芝)2面
乙川河川敷庭球場	板屋町290-1	H2.5.1	5,440㎡ ◎全天候型 (ハードコート)4面 ローラースケート場900㎡
南公園運動場	若松町萱林1-1	H6.4.1 (照明S56.4)	11,000㎡ ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 照明設備 1KW水銀灯72灯 940Wナトリウム灯24灯
美合公園運動場	美合町地蔵野1-4	S42.4.1	5,000㎡ ◎ソフトボール1面
日名公園運動場	日名南町13	S42.9.1 (照明S60.4.1)	7,000㎡ ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 照明設備 1KW水銀灯56灯 600Wナトリウム灯32灯
井田公園運動場	井田新町10	S46.4.1	7,000㎡ ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面)
境公園運動場	大門一丁目1	S48.2.1 (照明S54.9.15)	9,500㎡ ◎軟式野球2面 (兼ソフトボール2面) サッカー1面 照明設備 1KW水銀灯94灯 940Wナトリウム灯36灯
六名公園運動場	六名本町8	S50.9.1 (照明S55.4.3)	13,400㎡ ◎ソフトボール2面 サッカー1面 テニス練習場3～5人用 (壁打ち) 照明設備 1KW水銀灯56灯 (ソフトボール1面分)
三百田公園運動場	大樹寺三丁目21	S51.4.1	8,000㎡ ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面)
堤下公園運動場	上里一丁目24	S54.6.1	8,500㎡ ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面)
明神橋公園運動場	上六名一丁目14	S55.4.1 (照明S55.4.17)	8,000㎡ ◎軟式野球1面 (兼ソフトボール1面) 照明設備 1KW水銀灯60灯
みどり公園運動場	緑丘二丁目18	S59.4.1	6,084㎡ ◎ソフトボール1面

資料

3. 体育施設

施設名	所在地	開設年月日	内容
梅園公園運動場	稲熊町六丁目135-1	H4.3.25	5,000㎡ ◎ソフトボール1面
矢作公園運動場	中園町大縄1	H4.3.25	12,600㎡ ◎ソフトボール2面
東部運動場	桑谷町平田ヶ入25-3	S58.4.4	14,649㎡ ◎軟式野球1面(兼ソフトボール1面) 駐車場40台
美矢井橋 河川緑地運動場	高橋町地内矢作川 河川敷	S56.4.1 (S63.7.1)	23,363㎡ ◎ソフトボール4面(A、B、C、D面)
	上青野町地内矢作 川河川敷	S59.4.8	8,840㎡ ◎サッカー1面
	中之郷町地内矢作 川河川敷	S54.6.10	8,272㎡ ◎ソフトボール1面(大聖寺)
渡橋河川緑地運動場 渡橋(矢作川左岸)	天白町地内矢作川 河川敷	H8.4.1	8,500㎡ ◎サッカー1面
渡橋河川緑地運動場 渡橋(矢作川右岸)	渡町地内矢作川河 川敷	S55.11.1	7,759㎡ ◎ソフトボール2面(A、B面) ゲートボール場6面
日名橋河川緑地運 動場	舳越町地内矢作川 河川敷	S57.10.1	5,860㎡ ◎子どもソフトボール1面
六南あおみ野(定 国町)運動広場	定国町郷外41-1	H13.4.1	13,395㎡ ◎ソフトボール1面
岩津運動広場	岩津町東山18-1	S56.11.1	1,800㎡ ◎子どもソフトボール1面
大幡運動広場	大幡町一仏33-3	S59.4.1	7,951㎡ ◎ソフトボール1面
天神橋運動広場	岩津町地内矢作川 河川敷	S59.7.29	10,780㎡ ◎ソフトボール1面
舞木運動広場	舞木町仏石10-1	S60.5.1	11,693㎡ ◎ソフトボール1面
奥殿運動広場	奥殿町仲西68-2	S61.4.27	8,252㎡ ◎ソフトボール1面
美合運動広場	岡町原山2	S61.10.26	12,820㎡ ◎ソフトボール1面
藤川運動広場	藤川町西大蓮舩1-2	H1.4.16	10,700㎡ ◎ソフトボール1面
藤川射撃場	藤川町堤ヶ入1-35	S35	4,500㎡ クレー射台15台 休憩室
羽根乗馬場	羽根町小豆坂107	S29	4,158㎡
カヌー練習場	桑原町嶋崎5-1	S45.12.3	艇庫247㎡ カヌーカヤック(9艇) カヌーボロカヤッ ク(5艇) カヌーカナディアン(5艇)(桑原町地内 巴川 水路 巾40m 長さ1km)
グライダー練習場	八帖南町地内矢作 川河川敷	S48.4.1	初級機1機 中級機1機 上級機1機 ウインチ車2台 トレーラー3台
東公園 オリエンテーリング パーマネントコース	欠町東公園周辺	S48.11.4	10kmコース 7kmコース 3.5kmコース
額田運動場	南大須町トドメキ5	S63.4.1 (照明H4.8.27)	14,114㎡ ◎軟式野球1面(兼ソフトボール1面) 照明設備 1KW水銀灯108灯
牧平公園庭球場	牧平町岩田3-35	S59.2.10	722㎡ ◎クレーコート1面 練習用壁打ちコート1面
中伊西 テニスコート	中伊西町坂口3-1	H10.2.13	1,994.40㎡ ◎全天候型(砂入人工芝)1面 練習用壁 打ちコート1面 照明設備 1KWハロゲン灯10灯

資料

3. 体育施設

◆ 体育施設利用状況 ◆

1 岡崎市体育館

区 分	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
競 技 場	1,170	102,954	1,219	98,390	1,162	97,635
武 道 場	983	29,262	1,069	22,538	1,122	29,325
トレーニング室	—	6,435	—	6,522	—	5,153
会 議 室	556	22,691	525	20,353	562	20,837
個 人 利 用	—	18,488	—	18,906	—	19,915
合 計	2,709	179,830	2,813	166,709	2,846	172,865

2 岡崎市矢作体育館

区 分	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	789	18,260	659	15,612	611	15,799
個 人 利 用	—	5	—	31	—	41

3 井田体育館

区 分	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	960	20,293	966	19,580	993	21,094
個 人 利 用	—	442	—	407	—	462

4 花園体育センター

区 分	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	926	13,412	1,115	16,756	1,086	19,435

5 勤労者体育センター

区 分	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
専 用 利 用	708	22,196	1,090	26,969	1,090	28,396

資 料
3. 体 育 施 設

6 運動場

区 分	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
南 公 園	1,039	52,948	1,076	34,325	1,024	34,901
日 名 公 園	750	79,610	629	16,827	561	18,951
境 公 園	1,399	61,759	1,249	45,096	1,123	42,703
六 名 公 園	2,170	135,359	2,170	116,891	2,095	100,506
明 神 橋 公 園	715	16,737	768	14,101	736	11,944
美 合 公 園	634	36,297	544	20,157	543	28,861
井 田 公 園	884	55,609	772	44,160	856	39,332
三 百 田 公 園	327	39,203	648	25,759	672	37,267
堤 下 公 園	708	27,362	591	18,382	804	25,413
美矢井橋河川緑地 (ソフトABCD)			1,991	109,250	2,145	125,058
美矢井橋河川緑地 (大聖寺)	2,789	209,808	460	16,078	495	20,323
美矢井橋河川緑地 (サッカー)			419	42,809	405	28,599
み どり 公 園	722	22,611	675	18,448	660	18,662
梅 園 公 園	555	18,971	563	21,758	575	16,039
矢 作 公 園	1,883	81,162	1,947	82,950	1,860	95,124
東 部	524	40,373	664	42,603	677	40,984
額 田	593	14,285	705	12,729	851	15,622
渡 橋 河 川 緑 地 (右岸)			1,061	36,974	996	39,232
渡 橋 河 川 緑 地 (左岸)	1,562	66,350	546	30,477	521	30,334
日名橋河川緑地	313	13,386	305	14,413	348	13,837
花園体育センター	926	13,412	577	18,134	566	20,271
合 計	18,493	985,242	18,360	782,321	18,513	803,963

資料

3. 体育施設

7 運動広場

区 分		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
学区運動広場	岩 津	105	2,010	76	1,712	45	911
	大 幡	617	15,605	699	17,774	599	17,500
	舞 木	807	22,664	876	24,869	536	14,748
	奥 殿	75	2,869	90	2,835	172	4,548
	美 合	765	21,680	722	17,510	705	17,610
	藤 川	724	26,340	605	14,740	617	25,910
	六南あおみ野 (定国町)	1,349	90,622	1,374	94,539	1,299	84,828
河川敷運動広場	天 神 橋	382	22,720	312	23,645	305	18,430
合 計		4,824	204,510	4,754	197,624	4,278	184,485

8 庭球場

区 分		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
		利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
緑 丘		4,650	25,469	4,879	26,546	4,949	28,520
梅 園 公 園		3,447	22,074	3,470	21,851	3,519	22,140
乙 川 河 川 敷		3,909	11,985	3,219	11,527	3,922	11,519
南 公 園		2,421	10,668	2,610	11,381	2,642	10,927
牧 平 公 園		1,381	4,920	1,665	5,736	1,371	4,495
中 伊 西		2,972	11,410	3,124	11,328	3,238	12,126
花 園		540	3,742	625	4,762	1,306	6,216
合 計		19,320	90,268	19,592	93,131	20,947	95,943

平成 25 年 7 月発行

教育要覧（平成 25 年度）

編集・発行 **岡 崎 市 教 育 委 員 会**
岡崎市十王町二丁目 9 番地 〒444-8601
電話 (0564) 23-6419 総務課



この冊子には、古紙利用再生紙を使用しています

表紙 古紙利用 50%
本文 古紙利用 100%